

大通交流拠点地下広場整備工事実施設計

デザイン検討資料

平成25年3月

株式会社 日建設計シビル

— 目 次 —

1. 大通交流拠点の概要	1
2. アクティビティの分析	2
3. 各エリアの整備イメージ	3
4. コンコースの改修	
4-1 コンコース全体の内装仕上	4
4-2 滞留空間の整備イメージ	5
4-3 交差点エリアの天井デザイン	6
4-4 広告の整理	7
4-5 出口6の改修	8
5. 新規拡張部の計画	
5-1 新規拡張部の考え方	9
5-2 階段形状と上屋デザイン	10
5-3 構造計画	11
5-4 設備計画	12
5-5 諸元表	16
6. サイン計画(コンコース)	17
7. 全体工程	19
8. 付図	20
[建築工事]	
—コンコース改修前平面図	
—コンコース改修前天井伏図	
—コンコース改修後平面図	
—コンコース改修後天井伏図	
—出口6詳細図(平面図、天井伏図、断面図、立面図)	
—改修手順図	
—新規拡張部平面図	
—新規拡張部断面図	
[土木工事]	
—地上階平面図	
—地下階平面図	
—断面図(1)～(5)	
—防水工平面図	
—接地設備配線図	

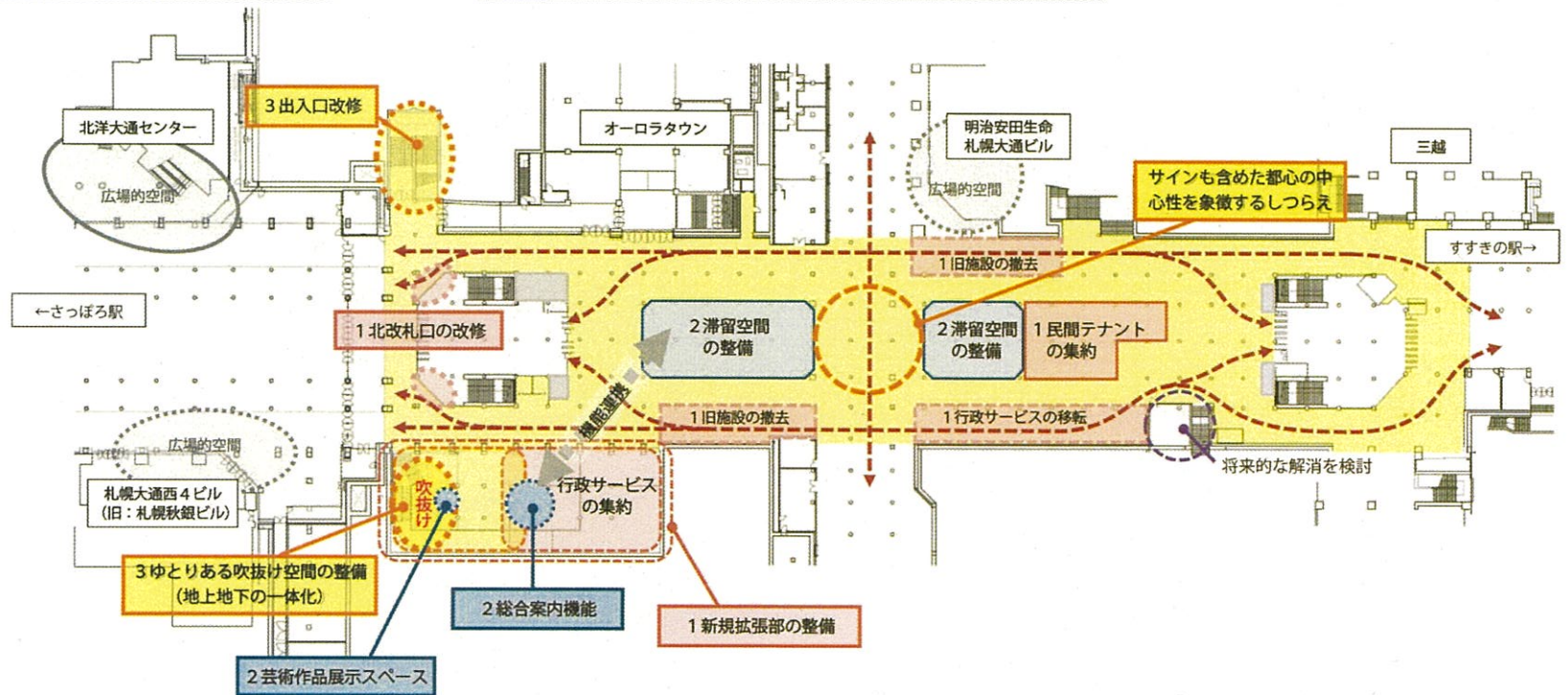
1 大通交流拠点の概要

【整備方針】

- 1 歩行者通行量の増加や歩行者動線と施設利用者の待ち行列の交錯による混雑を解消し、円滑な人の流れと見通しを確保する。
- 2 滞留機能、利便機能を備え、人々が豊かな時間を過ごすことができる広場を形成する。
- 3 札幌都心の中心にふさわしい質の高い空間とする。

【整備項目】

- 1 行政サービス及び民間テナントの移転集約並びに旧施設の撤去
 - ・北改札口の改修
- 2 滞留空間の整備
 - ・芸術作品展示スペースの整備
 - ・総合案内機能の検討
- 3 地上出口の改修
 - ・吹抜けなど地上と地下を結びつける空間の創出
 - ・計画されたデザインに基づくコンコース全体の改修

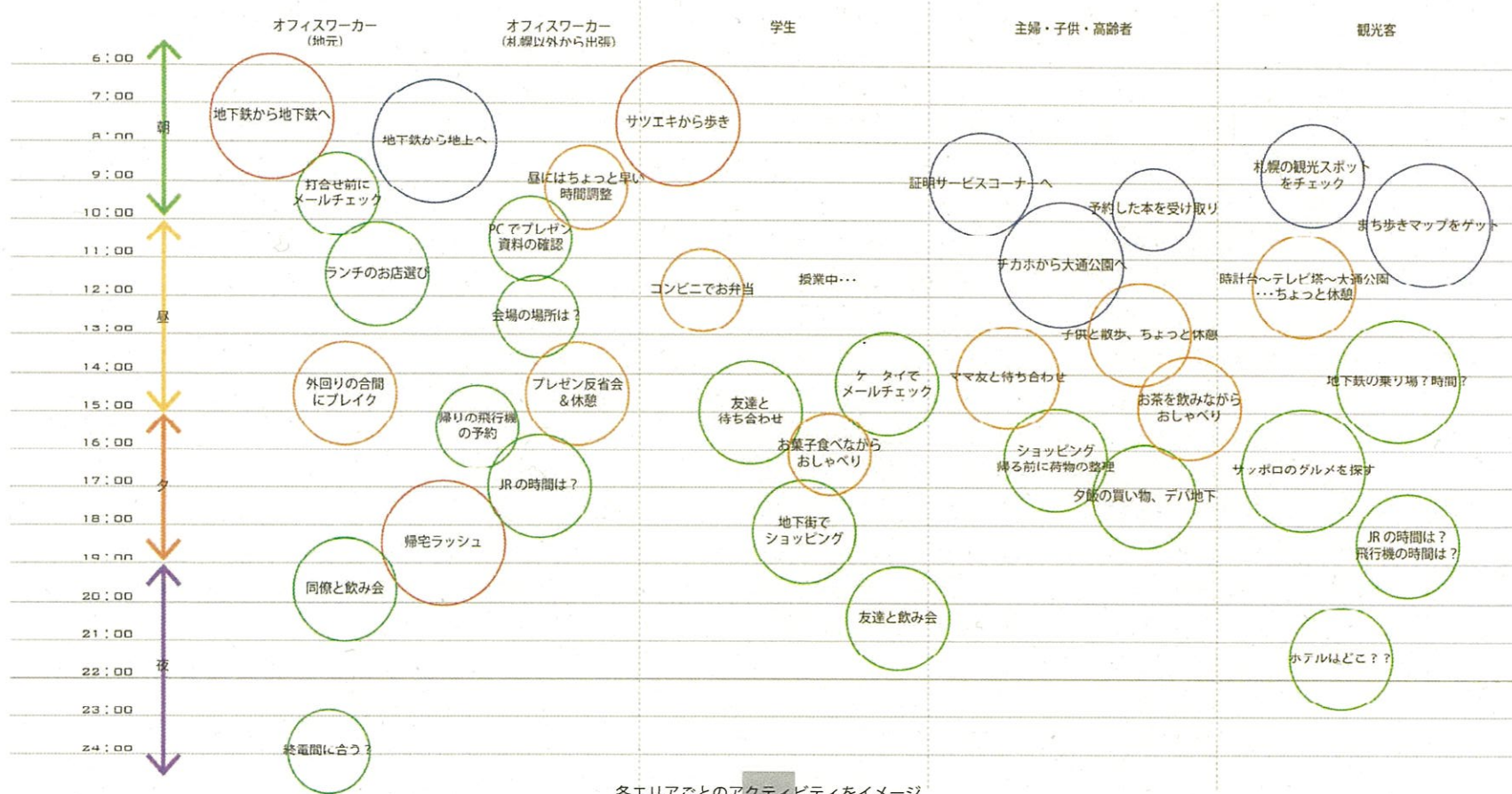


大通交流拠点の整備概要

2 アクティビティの分析

地下広場で想定されるアクティビティの整理

- ・コンコースの各エリアで展開されるアクティビティを具体的に抽出。
- ・アクティビティをベースにエリアごとの具体的な設え方に展開する。



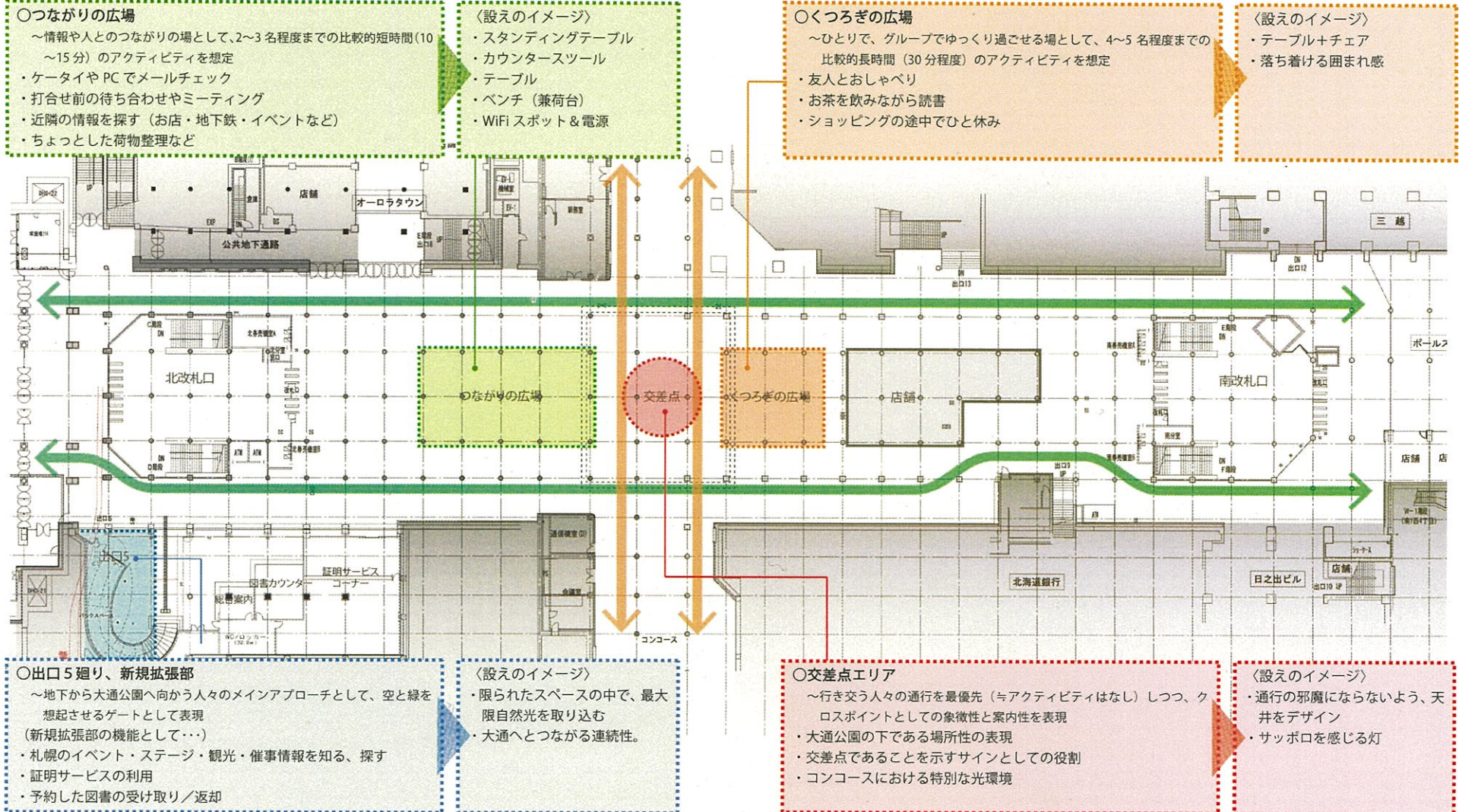
各エリアごとのアクティビティをイメージ

- エリアごとの設えへ展開
- ・アクティビティに応じたカタチや素材
 - ・“サッポロ広場”としての統一感
 - ・札幌らしさ、大通らしさ…

3 各エリアの整備イメージ

アクティビティを踏まえた設え方の整理

- ・大通交流拠点のなかで、特に重要となる4つのポイント(つながりの広場、くつろぎの広場、交差点、新規拡張部)を抽出。
- ・それぞれの空間におけるアクティビティを想定し、それに合った設えイメージを具体化



4 コンコースの改修

4-1 コンコース全体の内装仕上

床

- ・磁器質タイル(300角)を採用。
- ・歩行感とメンテナンス性を考慮したフラットな面状。

壁・柱

- ・アルミ複合板(厚4)パネル張り。電照広告、各種消防設備等もパネル割付内に集約。
- ・柱のスバンドレルを撤去のうえ塗壁仕上げとして、スリム化を図る。

天井

- ・既存天井(アルミスバンドレル)を中央部に向かって段階的に明るくなるよう再塗装。
- ・交差点を特徴づけるとともに地下歩行空間や地下街ポールタウンとの連続性に配慮。
- ・既存の照明器具(蛍光灯)開口を活かし、LEDダウンライト(色温度約3000K)に改修。(メンテナンス性を考慮した結果、交差点天井以外の間接照明は中止とした。)



現状の内装



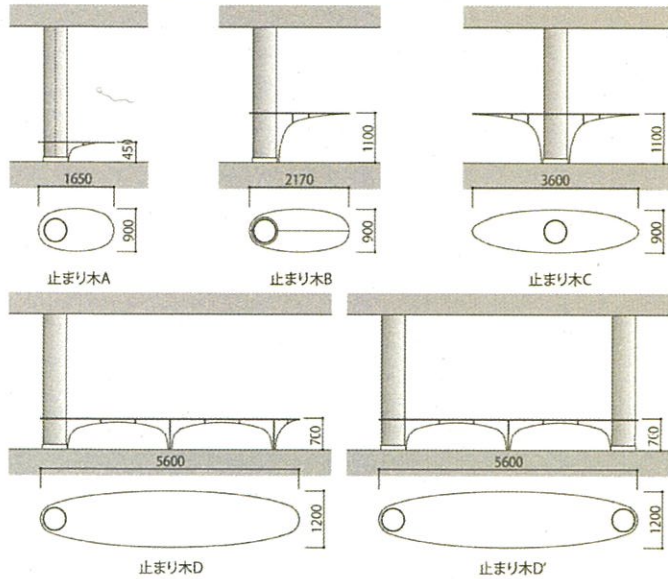
改修後のイメージ

4 コンコースの改修

4-2 滞留空間の整備イメージ

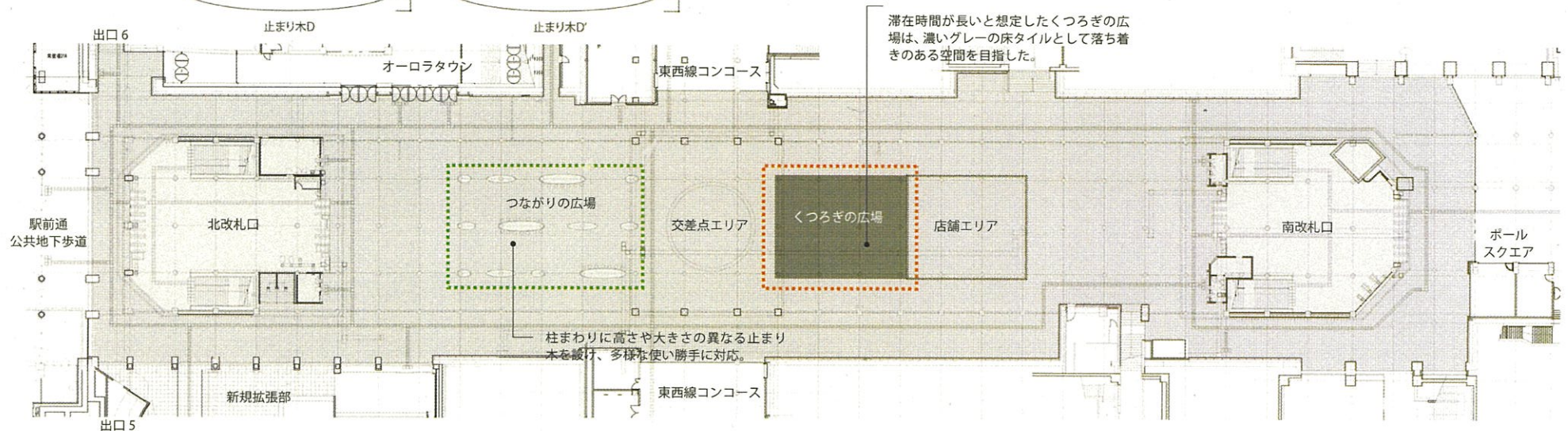
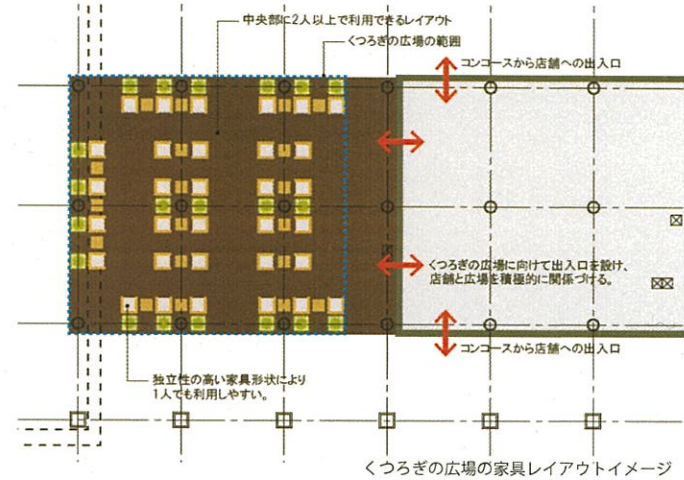
つながりの広場

・止まり木として、柱付きベンチ・テーブルを本工事で対応。(スツールは別途)



くつろぎの広場

・落ち着いた空間を目指し、床タイルを濃色に切り替えた。(可搬型の家具は別途)。

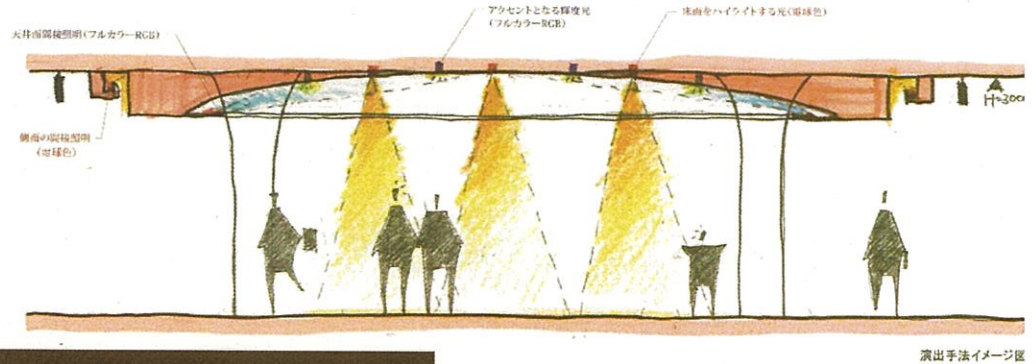


4 コンコースの改修

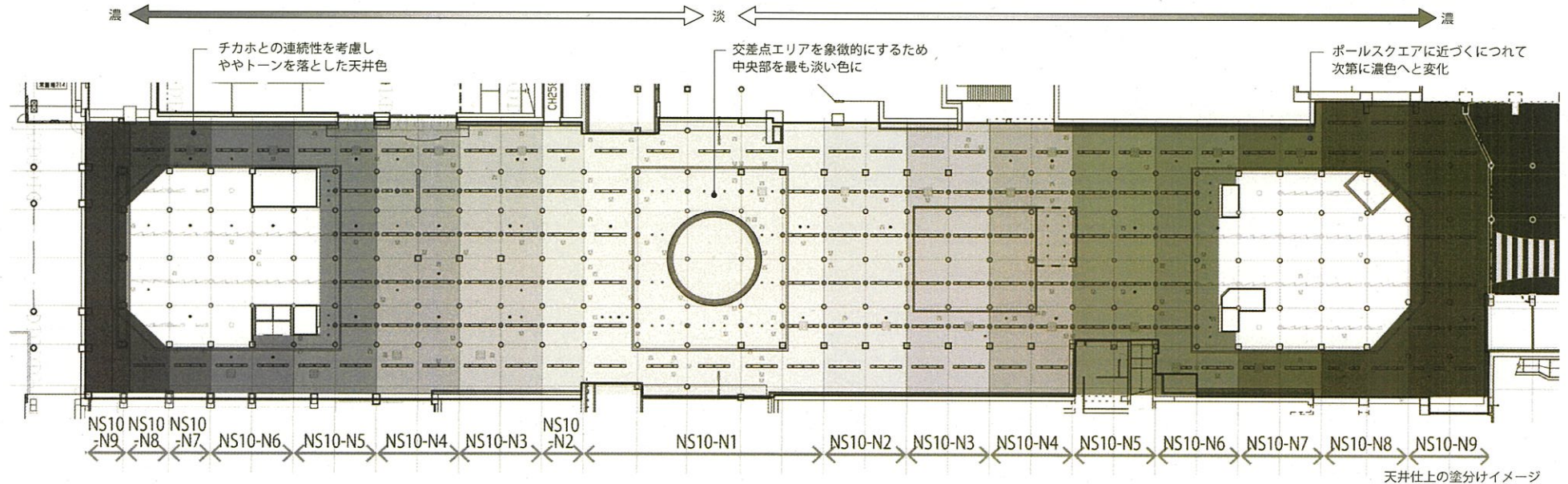
4-3 交差点エリアの天井デザイン

交差点を特徴づける光の演出

- ・交差点天井を直径 10m の円形折上げ天井とした。
- ・メンテナンス性と軽量化を考慮し、アルミパネルによる構成とした。
- ・円形天井と誘導サインの関係については、パースにて確認。
- ・照明はすべて LED 器具を採用。
- ・調光による演出ができるようコントローラーを設置



演出手法イメージ図

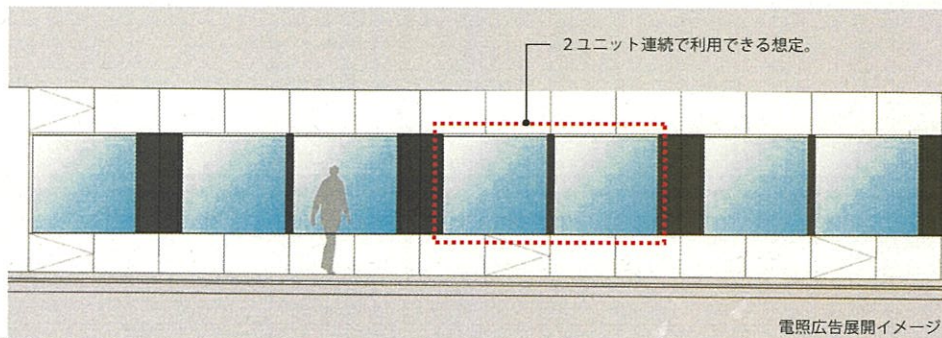
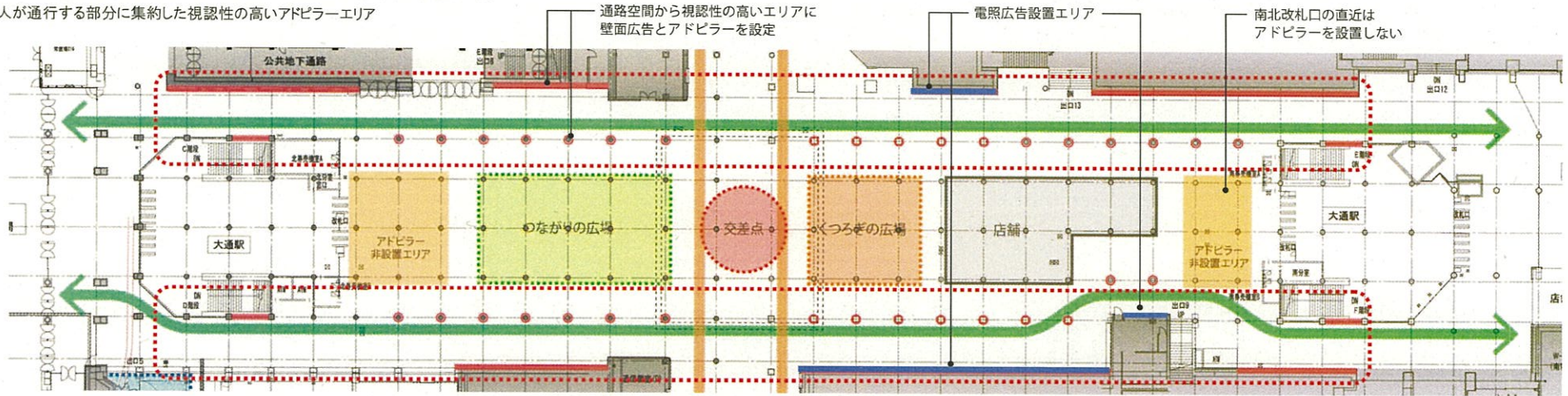


4 コンコースの改修

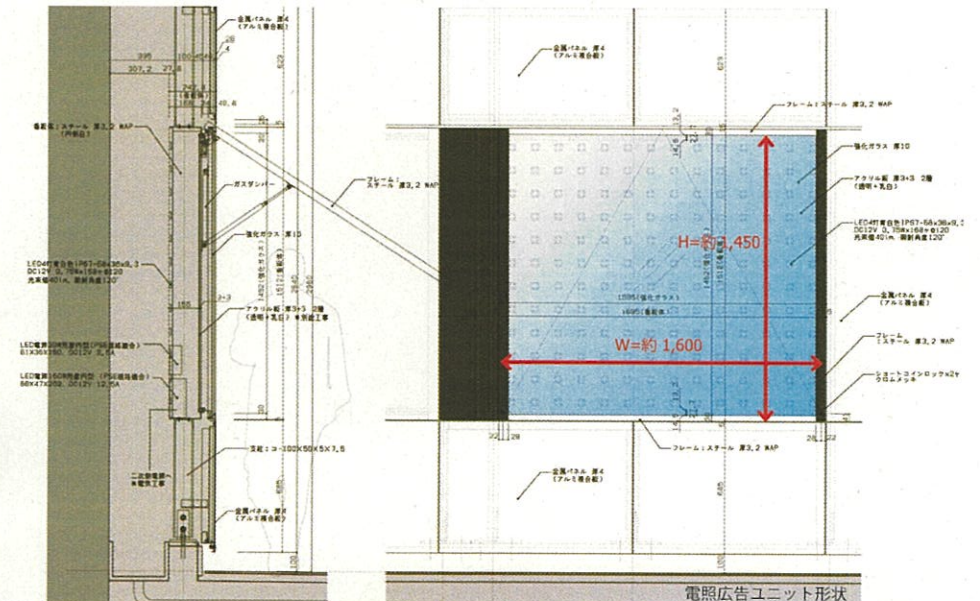
4-4 広告の整理

動線と滞留空間を意識した広告枠の想定

- ・壁面の凹凸を整理することで、フラットな大型広告スペースを確保。(一部電照広告)
- ・多くの人が通行する部分に集約した視認性の高いアドビラーエリア



電照広告展開イメージ



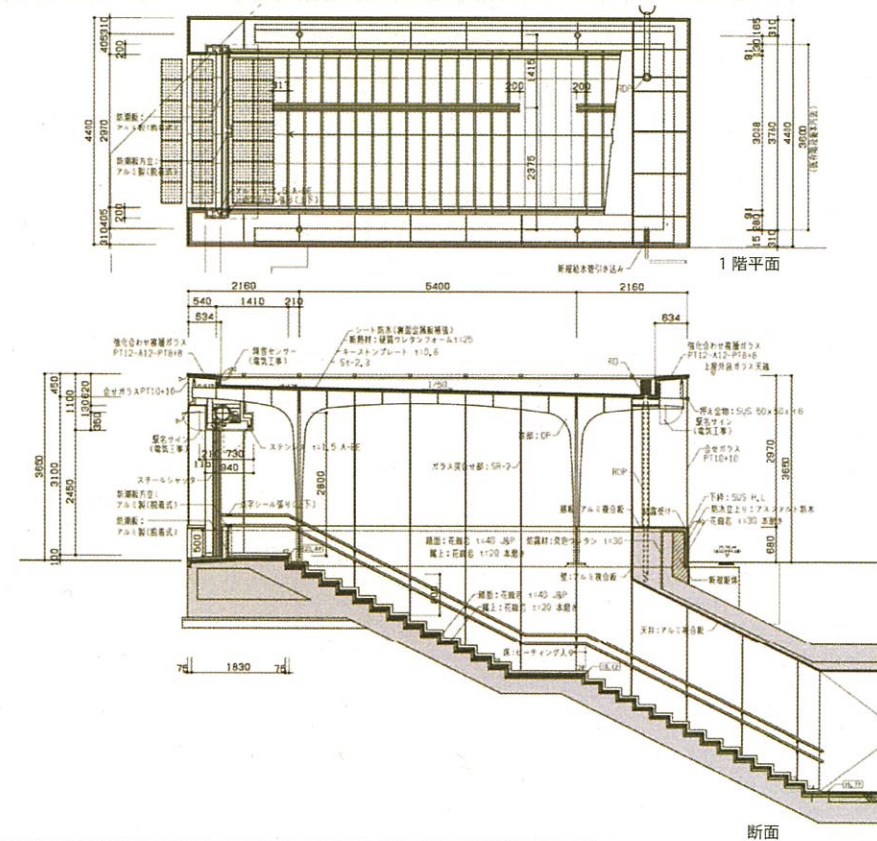
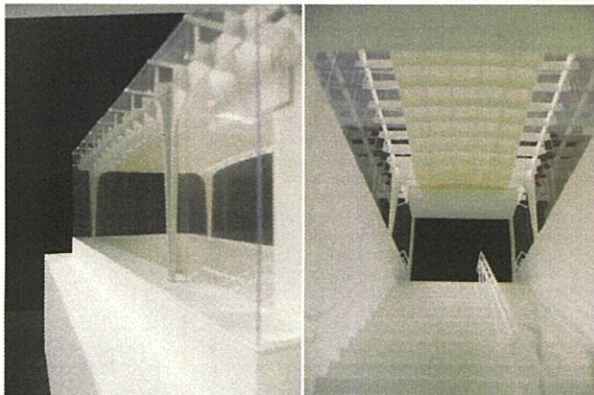
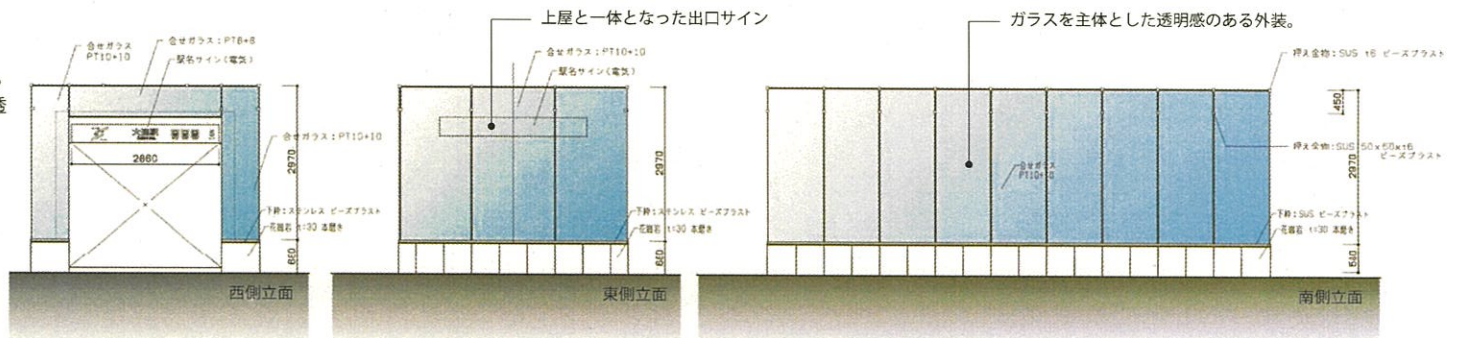
電照広告ユニット形状

4 コンコースの改修

4-5 出口 6 の改修

大通公園と調和するデザイン

- ・出口 5 の上屋デザイン要素を盛り込み、改修計画をまとめた。
- ・上屋はガラスを主体とした外装として、大通公園と調和する透明感のあるデザインとした。
- ・地下から地上へとつながる特徴的な躯体形状とした。



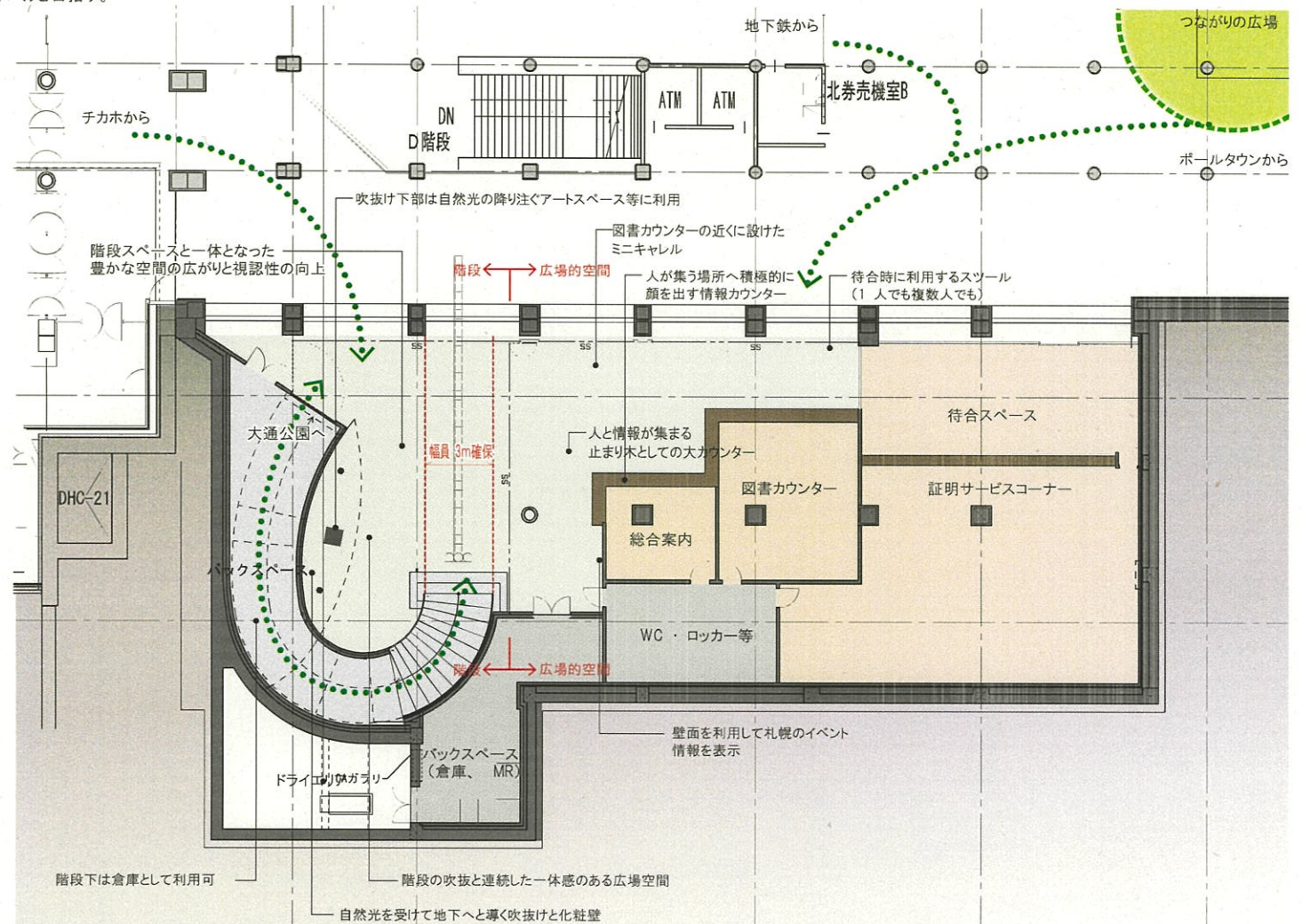
交差点からの外観	
園路側外観	踊り場からの見上げ

5 新規拡張部の計画

5-1 新規拡張部の考え方

整備の基本方針

- ・証明サービスコーナー、中央図書館大通カウンターのほか、北改札口横にあった観光文化情報ステーションを総合案内として移転・集約。
- ・出口 5 に隣接して行政サービス機能を集約させ、人々の集う空間づくりを目指す。

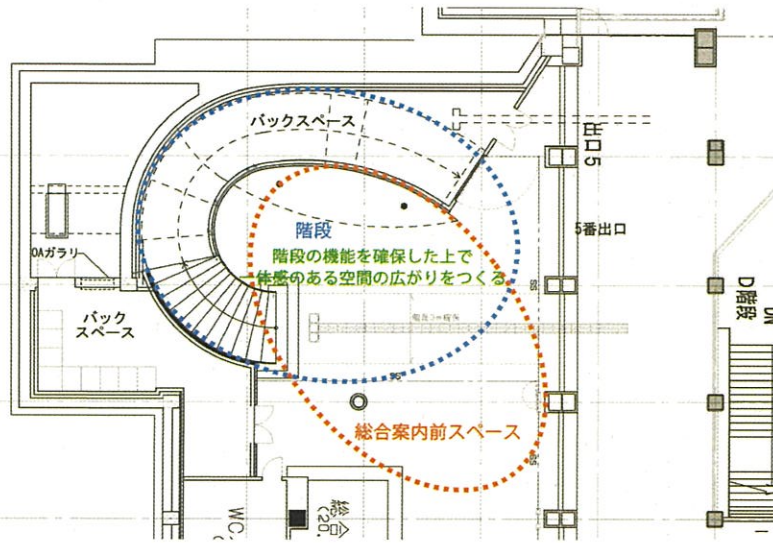
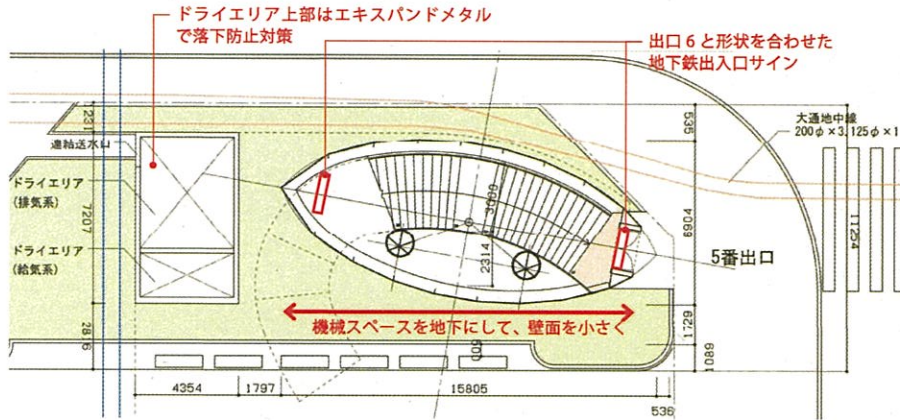


5 新規拡張部の計画

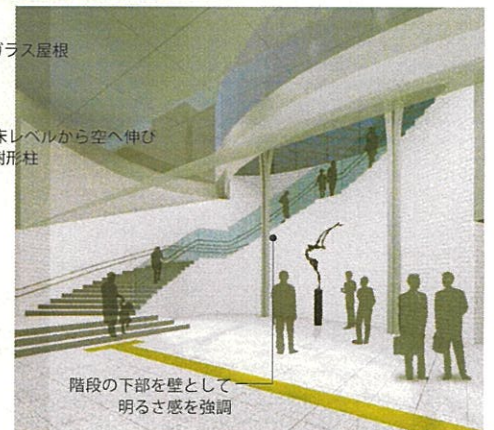
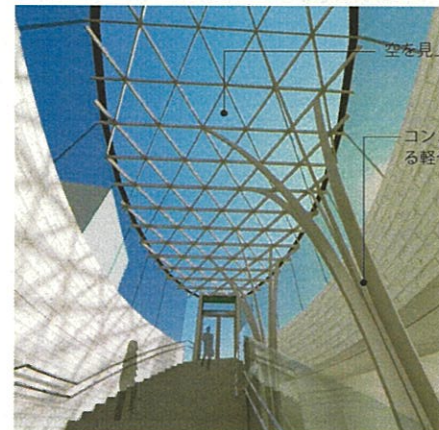
5-2 階段形状と上屋デザイン

大通交流拠点のメインアプローチとして

- ・大通交流拠点のメインアプローチとして、地下と地上のつながりを重視。
- ・地下 FL から上屋を支える 2 本の樹形柱でガラスの上屋を支える構成。
- ・ガラス主体の外装による、大通公園の緑と調和する透明感のあるデザイン。



空間の一体感に配慮した案

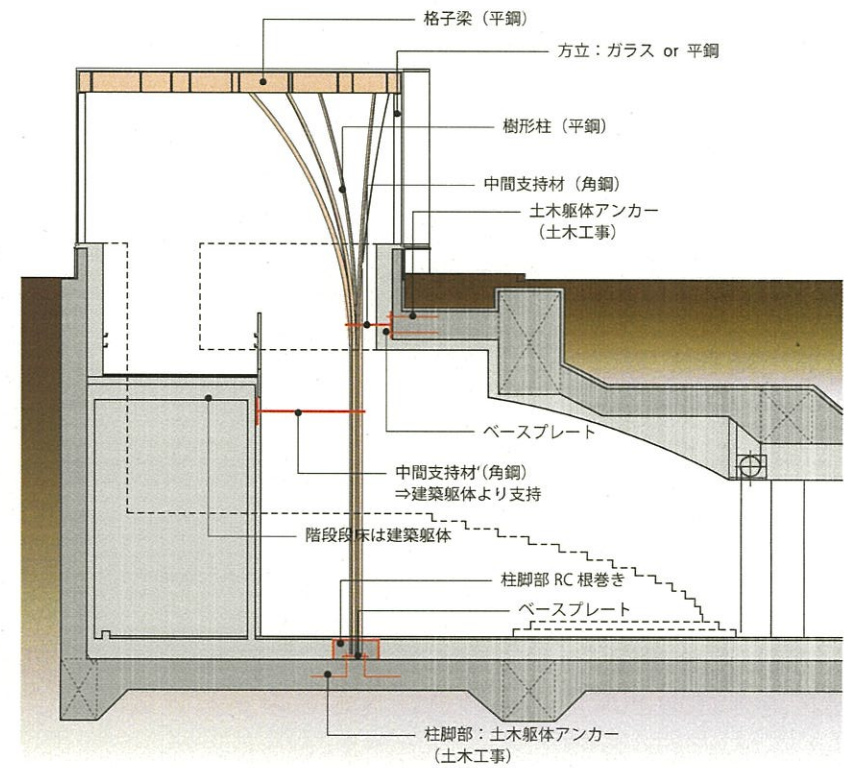
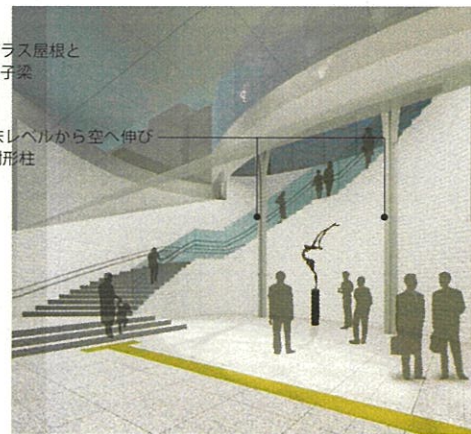
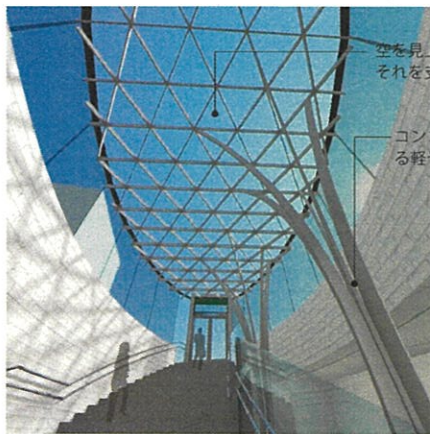


5 新規拡張部の計画

5-3 構造計画

ガラス上屋を支える軽やかな構造デザイン

- ・階段上屋を支える構造として、平鋼を主体とした鉄骨フレームを採用する。
- ・鉛直力は、コンコースレベルから地上へと延びる平鋼を束ねた2本の組柱によって支持させ、その形状は地上に向かって広がっていく「樹形柱」とする。
- ・上屋屋根は、強化合せガラスを平鋼による格子梁で支持する。
- ・地上出入口の建具・シャッターガイドレール等と併せて耐震要素（ブレース or 鋼板壁）を設ける。
- ・上屋の躯体を樹形柱と出入口回りの耐震要素のみとすることで、ガラス面に柱のないデザインとする。
- ・ガラス厚を検討したうえで、必要に応じて方立（ガラス or 平鋼）を設ける。



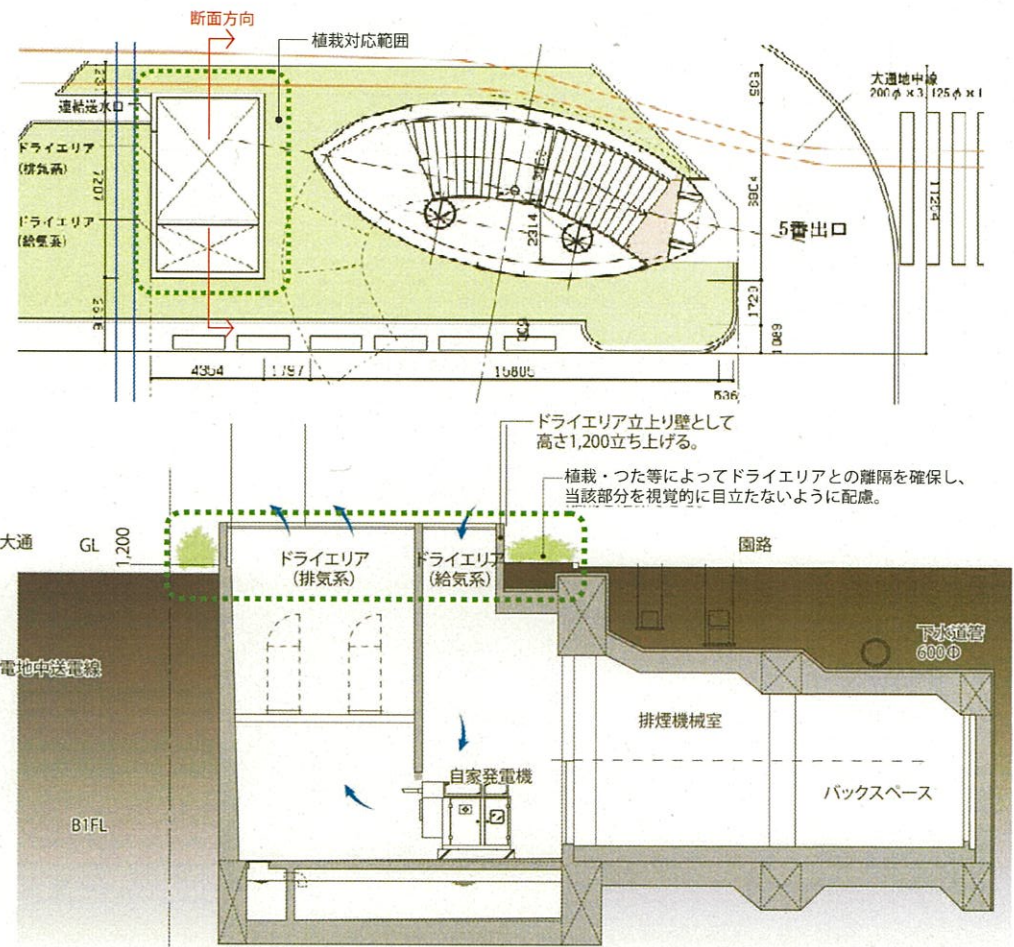
上屋構造断面イメージ

5 新規拡張部の計画

5-4 設備計画

大通公園の景観への配慮

- ・新規拡張部に必要な設備スペースはすべて地中にまとめることで、大きな設備開口等が目立たない計画とした。
- ・各種設備機器の給排気は、ドライエリアを通じて行う。(ドライエリアの立ち上がりは H1,200 確保。)
- ・ドライエリア開口部には、転落防止のためのエキスパンドメタルを設置。
- ・侵入防止と修景を兼ねて、立上り部分の周囲に植栽を行う。



機械室廻りの断面イメージと修景

5 新規拡張部の計画

5-4 設備計画

機械設備概要

(1)空調設備

- ・省コスト、省スペースを考慮し、個別熱源方式(空冷マルチパッケージエアコン)とする。
- ・室外機は、音や臭気、メンテナンス頻度を考慮し、動力は原則電気式を前提とする。
- ・電気室の発熱負荷は換気での処理を原則とする。
- ・直近に熱供給導管が敷設されておらず、新たな整備計画も無いため、地域熱供給の利用は想定しない。
- ・室外機は積雪対策として、機械下端高さをドライエリア底面+1000mm以上とする。
- ・証明サービスコーナーと図書カウンターの受付カウンター内に、電気ヒーターを設置する。

(2)換気設備

- ・滞留空間、図書カウンター、総合案内の換気設備は、天井隠蔽型全熱交換型換気扇とする。
- ・証明サービスコーナーの換気は、全熱交換器付外気処理エアコンにて行う。
- ・WC、ロッカー等は、排気ファン又は天井扇にて排気を行う。
- ・居室還気の一部を、WC、ロッカー等の排気系統にパスし、風量バランスを調整する。
- ・換気風量は建築設備設計基準(平成21年版)に基づく(例:30m³/h/人)。

(3)排煙設備

- ・原則として、機械(専用)排煙方式とする。
- ・排煙設備は、交通局の既存防災監視盤から遠隔操作できることを想定する。(詳細は打合せによる。)

(4)制御・計量設備

- ・機械室又は管理用諸室に、中央監視盤とエアコン集中管理リモコンを設置する。
- ・中央監視盤にて、エアコン以外の機器の監視・発停・計量等を行う。
- ・エアコンは集中管理リモコンにて制御・計量を行い、適宜監視盤に情報を送信する。
- ・機械監視盤に受変電設備の監視点を設ける。

(5)衛生器具設備

- ・水廻りは、トイレ及び給湯室のみとする。
- ・衛生器具個数は、大便器・手洗器は、男子1基、女子2基、小便器は男子トイレで1基とする。(詳細は打合せによる。)
- ・男子・女子トイレ大便器は、最低必要水圧の低いロータンク方式とする。
- ・多目的トイレの設置は、想定しない。
- ・給湯室は、シンク(建築工事)、シングルレバー混合栓、熱湯水栓、各1基を想定する。
- ・管理用散水栓2基と、掃除流し1基を想定する。

(6)給水設備

- ・給水配管は、北大通車道にある給水本管から分岐し、5番出口階段付近で引き込む。(スリーブは土木工事)
- ・給水方式は直結給水方式を原則とする。
- ・加温用系統と飲用系統の縁を切るため、小型の受水槽付ポンプユニットを設ける。
- ・水の需要量が限られているため、井戸の設置は想定しない。

(7)給湯設備

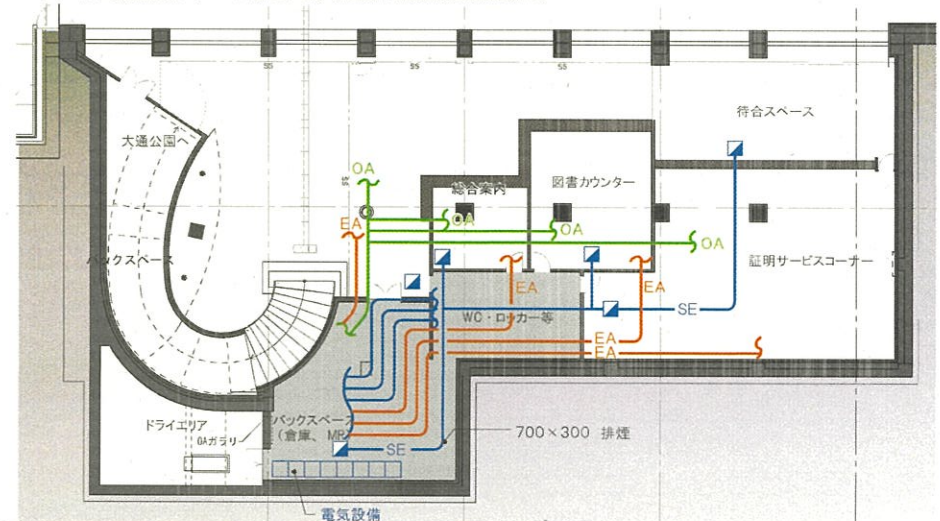
- ・給湯方式は、電気式個別給湯方式とし、手洗い及び給湯室に設置する。
- ・給湯室には、飲料用給湯として90℃出湯及びポイリングが可能なタイプを設置する。

(8)排水通気設備

- ・排水は、汚水、空調ドレン、湧水の3系統とする。
- ・いずれの排水も、床下ピット内配管にてピット内排水槽に一時貯留後、ポンプアップにて、公共ます(今回新設)経由で直近の排水本管に放流する。(スリーブは土木工事)
- ・排水槽は、汚水槽(汚水)、湧水槽を設ける。空調ドレンは湧水排水槽に開放する。
- ・土木躯体施工後、建築工事にて排水槽の勾配や釜場を設ける。

(9)消火設備

- ・新規拡張部は、消防法上、既存コンコースの拡張部分とみなされ、基本的にスプリンクラー(SP)設備にて警戒する。
- ・SP設備の水源地と、ポンプ及び非常用電源は、交通局管理下の既存設備と共用とする。(交通局協議済み)
- ・コンコース地下1階駅務室付近の既存SP配管より、新規拡張空間用の系統を分岐する。
- ・SPヘッドの同時開放数は、15か所とする。(札幌市消防局と協議済み)



5 新規拡張部の計画

5-4 設備計画

電気設備概要

A. 電力設備

(1) 電灯設備

- ・消費電力の少ないLED灯を主体に、用途に応じた適切な照度を確保する。
- ・初期照度補正器具による最適照度確保を行うとともに業務ゾーンの点滅区分を細分化し、省エネルギー化を図る。
- ・トイレはLEDダウンライト照明とし、省エネルギーを図るため人感センサーによる制御とする。
- ・各室の照明器具の点滅は個別スイッチとする。また、共用部分の照明は、管理しやすいようにスケジュールによる点滅を可能とする。時間設定などについては今後の協議とする。

<照度基準(全般照明)>

室名	設計照度(lx) (建築設備設計基準)	照明器具形式	
証明サービスコーナー (執務空間)	500	LEDダウンライト	初期照度補正形(調光形)
図書カウンター (執務空間)	750	LED埋込スクエア形	初期照度補正形(調光形)
総合案内	500	LEDダウンライト	初期照度補正形(調光形)
滞留空間	300	LEDダウンライト	LRS1-1800LM
電気室、発電機室	300	Hf反射笠付蛍光灯	FSR2-322PH
空調機械室、ポンプ室	300	Hf反射笠付蛍光灯	FSR2-322PH
トイレ、廊下	200	LEDダウンライト	LRS1-800LM,1300LM

- ・防災照明
非常照明: 建築基準法に基づき設置する。(電池内蔵形)
誘導灯: 消防法、市条例に基づき設置する。(電池内蔵形、長時間形)

(2) コンセント設備

- ・各種事務機器・通信機器の電源及び保守用・清掃用等必要な位置にコンセントを配置する。
- ・分電盤は施設毎に設置し、計量を行えるように計画する。

(3) 動力設備

- ・機械室内に動力盤を配置し、各所に配置する空調・衛生動力機器に電力を供給する。
- ・電灯同様、施設毎の負荷に対して計量を行えるように計画する。

(4) 幹線設備

- ・受変電設備から施設毎の分電盤・動力盤に負荷の容量に応じて電源供給する。
- ・商用電源系統と常用兼発電機電源系統とは分離して供給する。
配線方式: ケーブル配線+ケーブルラック
ケーブル種別: 600V CE ケーブル
配電電圧: 動力用 3φ3W 200V
照明・コンセント 1φ3W 200/100V

(5) 受変電設備

- ・電気室内に受変電設備を設置する。
搬入を考慮し、前面保守形で計画する。
- ・階段室横敷敷地内に区分開閉器(UAS)を設置し、電力会社より受電する。
- ・各接地工事は土木施工時に躯体下にポーリング工法で施工する。(土木工事)
- ・受変電設備の各種警報は機械設備監視盤に出力とする。
形式: 全面保守形 PF形
受電方式: 三相3線 6.6kV 1回線受電
変圧器: モールドトップランナー形
電灯 50kVA程度
動力 50kVA程度

(6) 発電設備

- ・排煙設備などの防災負荷に電源供給できるように計画する。
又、一部保安負荷として排水ポンプ、照明・コンセントにも供給できるように計画する。
- ・給・排気、煙道のルートを考慮し、屋外パッケージ形として地上発電機置場に設置する。
形式: 屋外パッケージ形 ラジエータ式ディーゼル発電機 低騒音(85dB)
電圧: 三相3線 200V
容量: 45kVA程度
- ・今回設置する発電機は非常用のため、騒音条例上の規制対象外とする。
- ・発電設備の各種警報は機械設備監視盤に出力とする。

5 新規拡張部の計画

5-4 設備計画

電気設備概要

B. 通信・情報設備

(1) 構内情報通信設備

- ・証明サービスコーナー、図書カウンター、総合案内の区画毎に情報配管を設置する。
- ・各種機器及び配線は別途工事とする。

(2) 構内交換設備

- ・MDF 盤より証明サービスコーナー、図書カウンター、総合案内の区画毎の必要箇所に至る電話用配管配線を本工事とし、構内交換機及び電話機は別途とする。
- ・MDF 盤は機械室に設置し、各々の必要諸室に配線する。
- ・電話引込みは、現状交通局電話端子盤から新設敷設する計画とする。(交通局協議済み)

(3) 拡声設備

- ・大通駅の増築と取り扱われるため、大通駅放送設備で管理できる計画とする。
- ・非常放送用回線は交通局放送ラインから供給されることで計画する。
- ・新規拡張部の一般放送用拡声設備の設置については、今後の協議による。

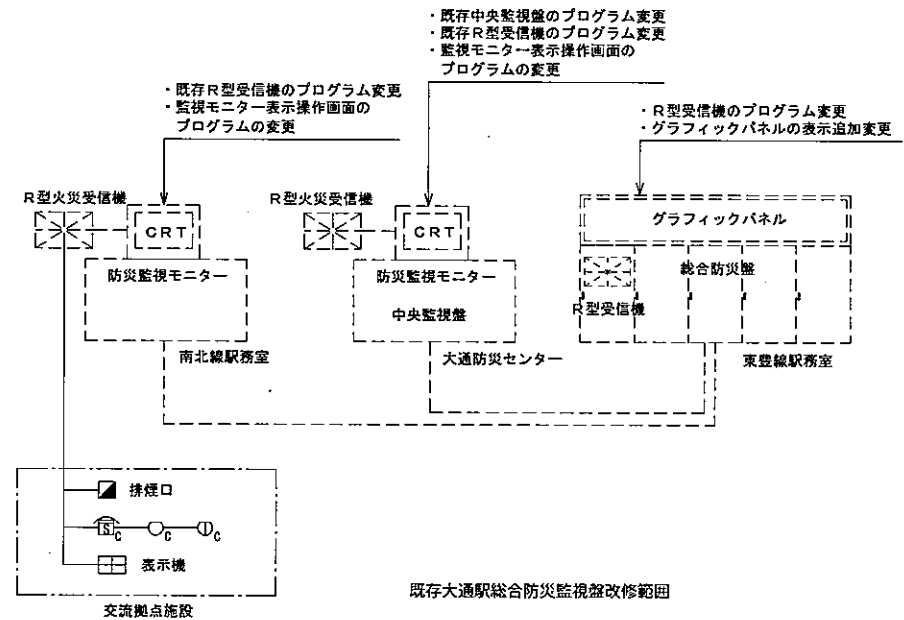
(4) 監視カメラ設備

- ・監視モニター及び録画装置の設置場所については、今後の協議による。
- ※現在、地下鉄大通駅コンコースに監視カメラは設置されていない。

C. 防災設備

(1) 自動火災報知設備

- ・本計画の建物は消防法上大通駅の増築として取り扱われるため、大通駅防災設備で管理できる計画とする。(札幌市消防局と協議済み)
- ・大通駅地下2階東西線駅務室(東側)総合防災監視盤に火災情報を表示できるようにする。
(火報:ホーチキ、中央監視:パナソニックと事前協議済み)
- ・本計画エリアでも監視できるように表示盤を設置を検討する。(設置場所も含め、今後の協議とする。)



5 新規拡張部の計画

5-5 諸元表(案)

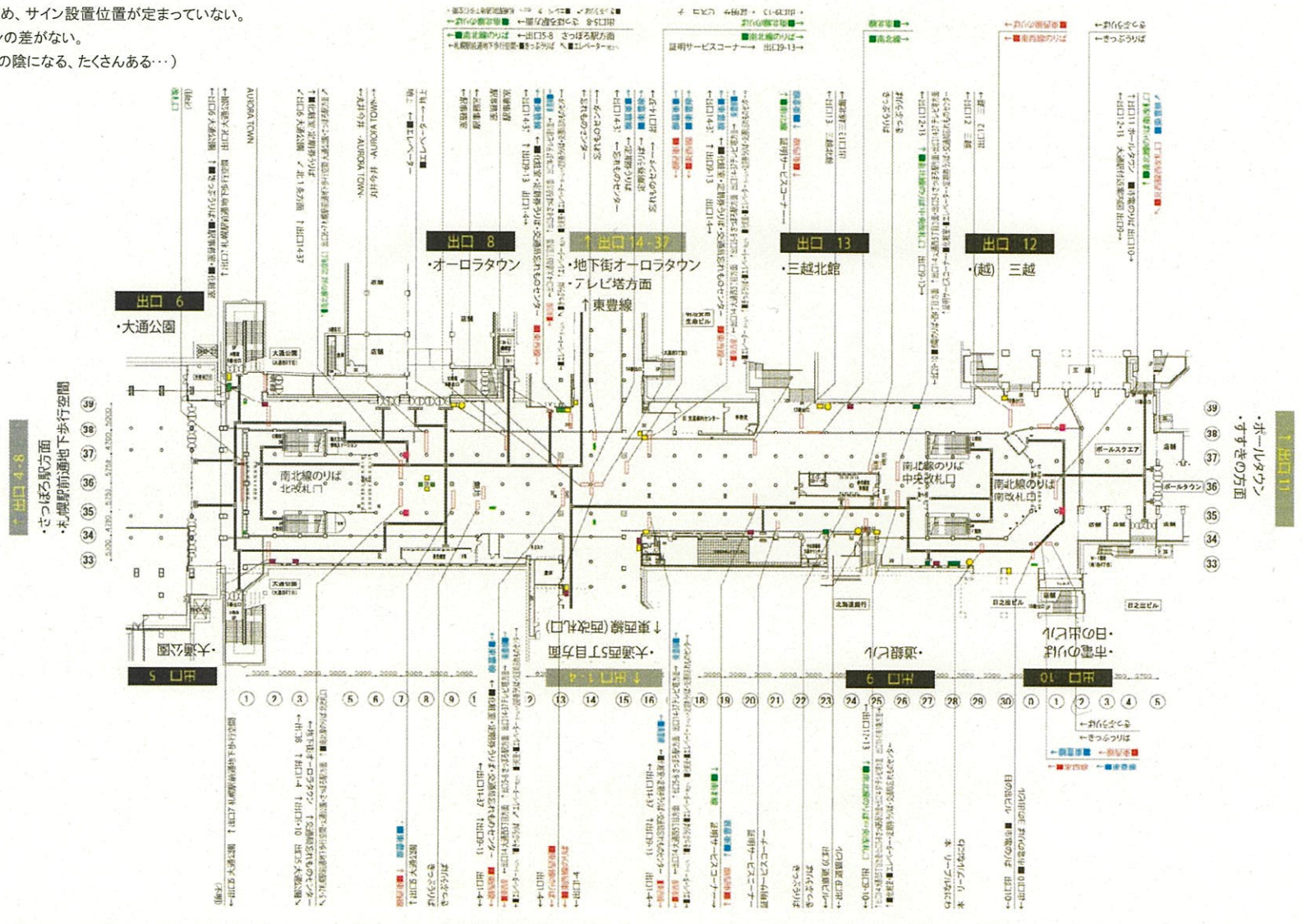
階	室名	天井高 (mm)	床		柱		壁		天井	天井	天井	種別	空調		多気	湿度	電気消費	備考
			上	下	上	下	上	下					種別	温度(℃)				
B1階	証明サービスコーナー	2,960	嵩上げコンクリート	タイルカーペット	ビニル	60	LGS	石こうボード	アルミ	ロックウール	不燃	3,000	26℃	22℃	第1種	500	45	
			OAフロアH=100						塗装	化粧吸音板				湿度成行				
								(地下外壁に面する部分は二重壁)										
	図書カウンター	2,960	嵩上げコンクリート	タイルカーペット	ビニル	60	LGS	石こうボード	アルミ	ロックウール	不燃	3,000	26℃	22℃	第1種	500	45	
								塗装	化粧吸音板				湿度成行	湿度成行				750(執務空間)
	総合案内 (観光文化情報ステーション)	2,960	嵩上げコンクリート	タイルカーペット	ビニル	60	LGS	石こうボード	アルミ	ロックウール	不燃	3,000	温度成行	温度成行	第1種	500	45	
								塗装	化粧吸音板				湿度成行	湿度成行				
	滞留空間	2,960	嵩上げコンクリート	磁器質タイル (600角程度)	SUS	100	LGS	石こうボードのうえ 磁器質タイル張り またはアルミ複合板	アルミ複合板	不燃	3,600	温度成行	温度成行	第1種	300	20		点字タイル仕様は コンコースに準ずる。
													湿度成行	湿度成行				
	階段	-	モルタル金こて押え	花崗岩J&P	-	-	LGS	石こうボードのうえ 磁器質タイル張り	-	-	不燃	3,600	温度成行	温度成行	-	300	15	点字タイル仕様は コンコースに準ずる。
	ロッカー室	2,600	コンクリート	ビニルシート	SUS	60	LGS	石こうボード	アルミ	化粧石こうボード	不燃	3,000	温度成行	温度成行	第3種	200	15	
			直均し					塗装					湿度成行	湿度成行				
								(地下外壁に面する部分は二重壁)										
	湯沸	2,600	コンクリート	ビニルシート	ビニル	60	LGS	化粧けい酸カルシウム板	アルミ	化粧けい酸カルシウム	不燃	3,000	温度成行	10℃	第3種	200	-	
			直均し										湿度成行	湿度成行				
	MWC, WWC	2,600	コンクリート	ビニルシート	SUS	60	LGS	化粧けい酸カルシウム板	アルミ	化粧けい酸カルシウム	不燃	3,000	温度成行	10℃	第3種	200	-	
			直均し	一部花崗岩本磨き									湿度成行	湿度成行				
								(地下外壁に面する部分は二重壁)										
	バックスペース (倉庫、機械室等)	-	コンクリート	塗床	-	-	ALC	グラスウールボード グラスクロス巻き	-	グラスウールボード グラスクロス巻き	不燃	設備重量に 応じて設定	温度成行	温度成行	第1種	300	15	
			直均し					(地下外壁に面する部分は二重壁)					湿度成行	電気室のみ10℃ 湿度成行				

6 サイン計画(コンコース)

現状サインの課題の把握

- ・コンコース全体を通路空間として使用しているため、サイン設置位置が定まっていない。
- ・メインとなる地下鉄改札口とその他の誘導サインの差がない。
- ・利用者にとって必要な情報を見つけにくい。(柱の陰になる、たくさんある…)

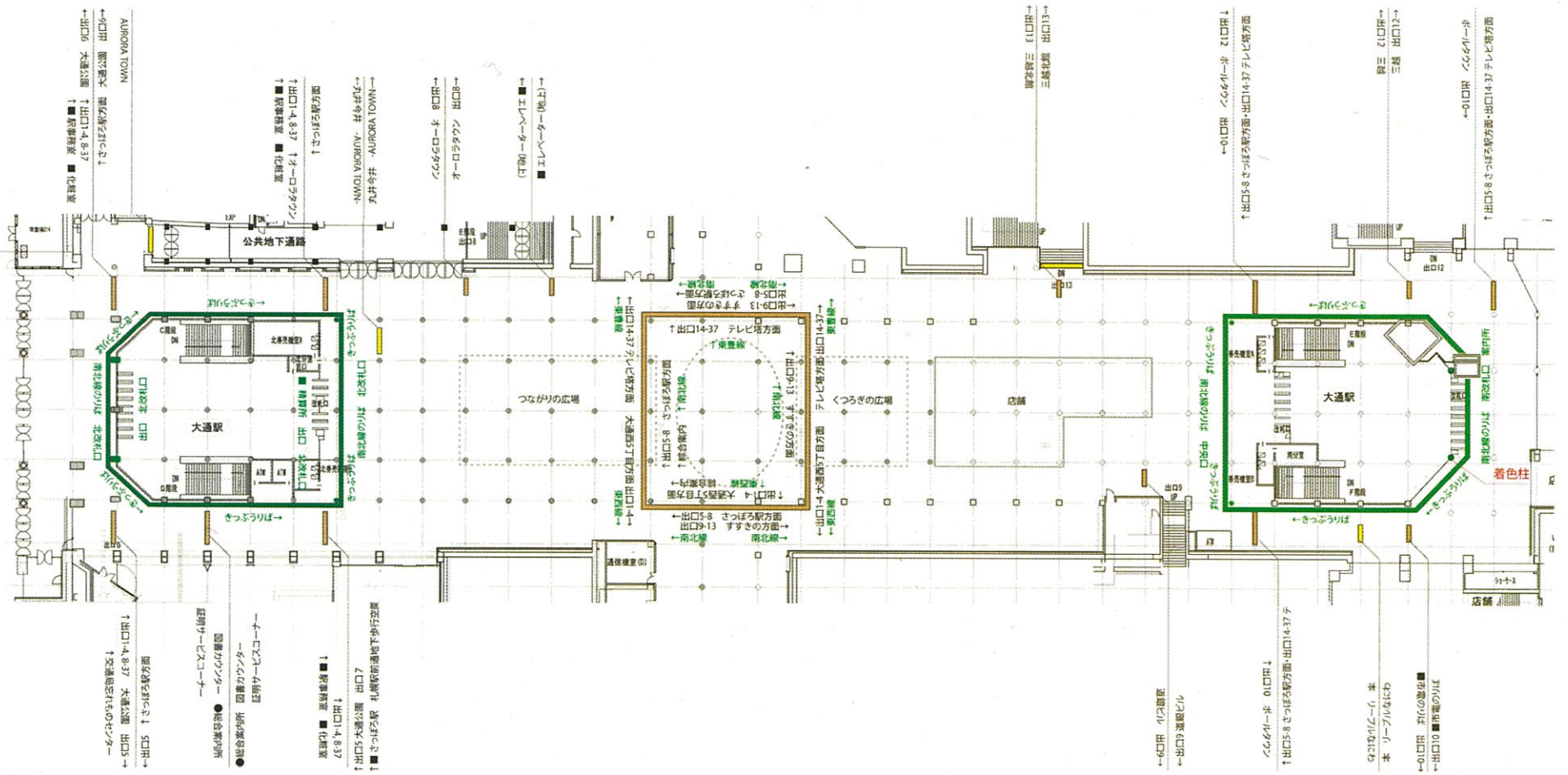
- 方面表示
 - ・大通公園方面
 - ・さっぽろ駅方面
 - ・札幌駅前通地下歩行空間
 - ・地下街オーロラタウン
 - ・北1条方面
 - ・テレビ塔方面
 - ・大通西5丁目方面
 - ・西4丁目方面
- 交通系誘導(現状)
 - ・南北線のりば/北改札口
 - ・東西線(西改札口)
 - ・東豊線
 - ・市電のりば
- 出口表示
 - ・出口1 4 大通西5丁目
 - ・出口5 大通公園
 - ・出口6 大通公園
 - ・出口7 札幌駅前通地下歩行空間
 - ・出口5-8 さっぽろ駅
 - ・出口9 道銀ビル
 - ・出口9-10
 - ・出口11 ボールタウン
 - ・出口12 三越
 - ・出口13 三越北館
 - ・出口12-13
 - ・出口11-13 南1条方面
 - ・出口14-37 テレビ塔方面
- 改札口表示
 - ・南北線のりば改札口
 - ・南北線のりば中央改札口
 - ・南北線のりば南改札口
- 施設系誘導
 - ・きつぷうりば
 - ・定期券うりば
 - ・駅事務室
 - ・化粧室
 - ・エレベーター(地上/ホームへ)
 - ・(交通局)忘れものセンター
 - ・証明サービスコーナー
- 民間施設系
 - ・三越
 - ・三越北館
 - ・日の出ビル
 - ・道銀ビル
 - ・丸井今井
 - ・AURORA TOWN
 - ・本 リーブルなむ



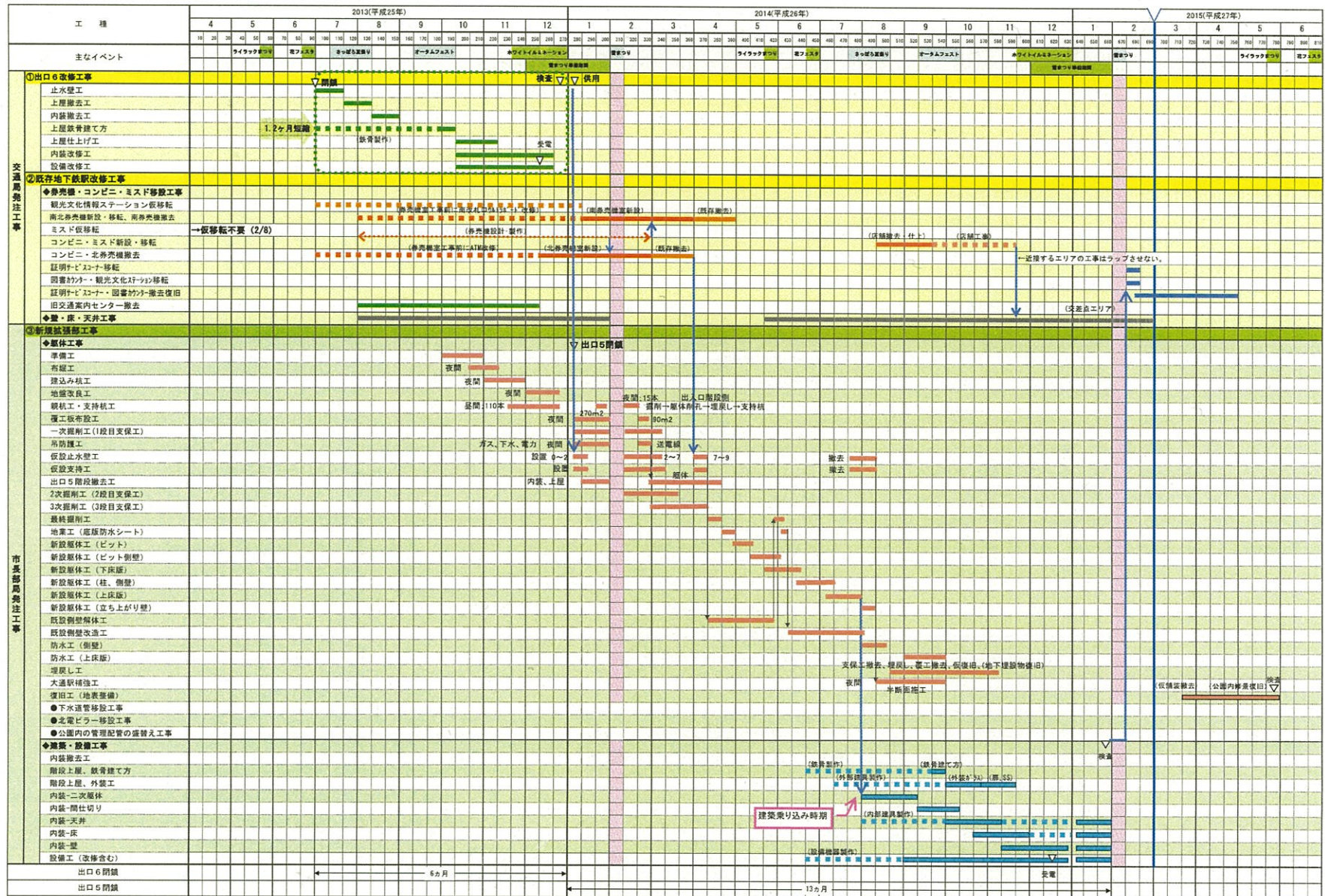
6 サイン計画(コンコース)

動線計画と連動した誘導サインの再整理

- ・滞留空間と通路空間を整理するのに伴い、動線から見やすいところにサインを設置。
- ・コンコースとして特に目立たせるエリア(改札口や交差点)をポーター状のサインで整理。
- ・その他必要となる誘導サイン等との位置づけの違いを明確に、わかりやすいものとした。



7 全体工程



8 付図

新規拡張部土木工事との区分について

新規拡張部土木工事にて、以下の工事内容および費用を見込んでいる。

仮設工事関連

- ・新規拡張部工事に係る地上部仮囲い
- ・地下コンコースに面する仮壁および止水壁の設置・撤去
- ・新規拡張部工事期間中の園路仮使用時の覆工板
- ・新規拡張部地上部樹木、各種工作物の撤去・復旧
- ・新規拡張部工事に係る各種インフラ盛替え費用

建築工事関連

- ・出口 5 上屋鉄骨の取付けアンカー対応(付図参照)
- ・上床板、下床板、地下外壁に関する防水工事(付図参照)

設備工事関連

- ・新規拡張部に係る接地工事一式(付図参照)
- ・各種設備引込み等に関連するスリーブ対応(付図参照)

上記以外の内容については、建築工事、設備工事とする。

特に以下の内容については、実施設計の中で検討する。

仮設工事関連

- ・上記以外で建築工事、設備工事に必要な仮囲い、仮壁および各種養生
- ・出口 5 上屋工事に係る仮設費用

建築工事関連

- ・床仕上げ前の嵩上げコンクリート
- ・出口 5 上屋に関する二次躯体および外装一式
- ・ドライエリア内のピット、OA/EA 間仕切りおよび各種設備架台一式
- ・地下外壁に面する部分の二重壁

設備工事関連

- ・各種設備工事に関連するインフラ引込み
- ・新規拡張部排水設備等に係る公共ますの新設、既存公共ますへの接続
- ・出口 5 上屋に設置する消防設備一式(連結送水設備、無線端子盤)

付図一覧

【建築工事】

- ーコンコース改修前平面図
- ーコンコース改修前天井伏図
- ーコンコース改修後平面図
- ーコンコース改修後天井伏図
- ー出口 6 詳細図(平面図、天井伏図、断面図、立面図)

ー改修手順図

ー新規拡張部平面図

ー新規拡張部断面図

【土木工事】

ー地上階平面図

ー地下階平面図

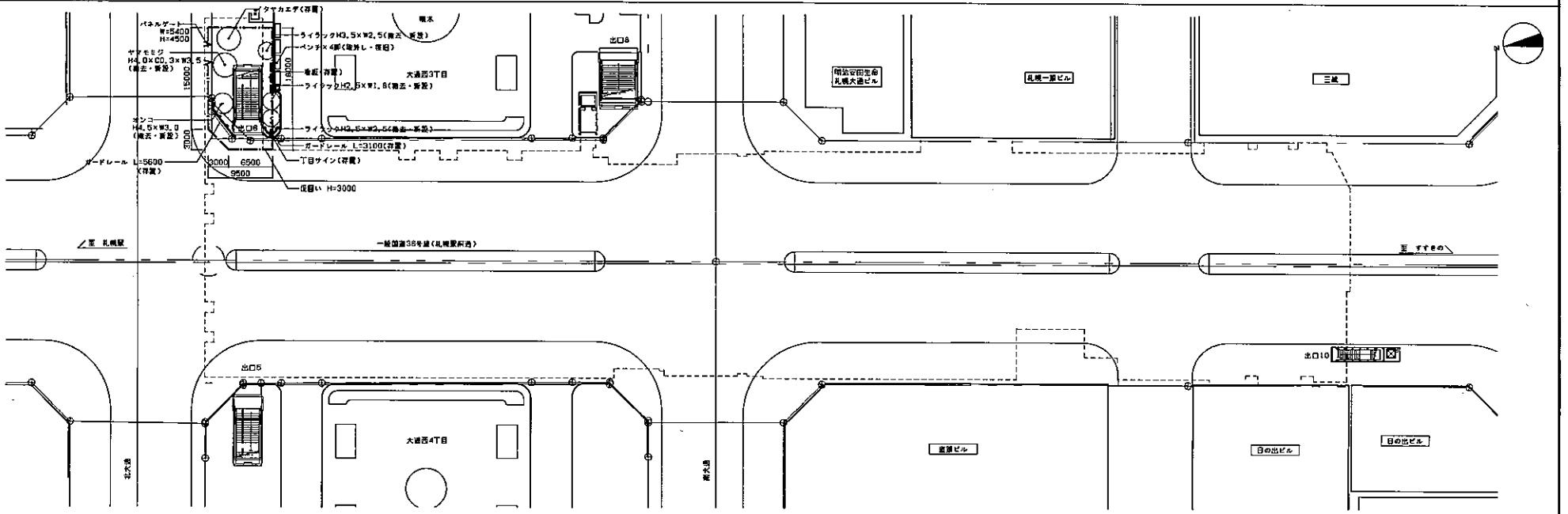
ー断面図(1)～(5)

ー防水工平面図

ー設置設備配線図

地上部全体配置図

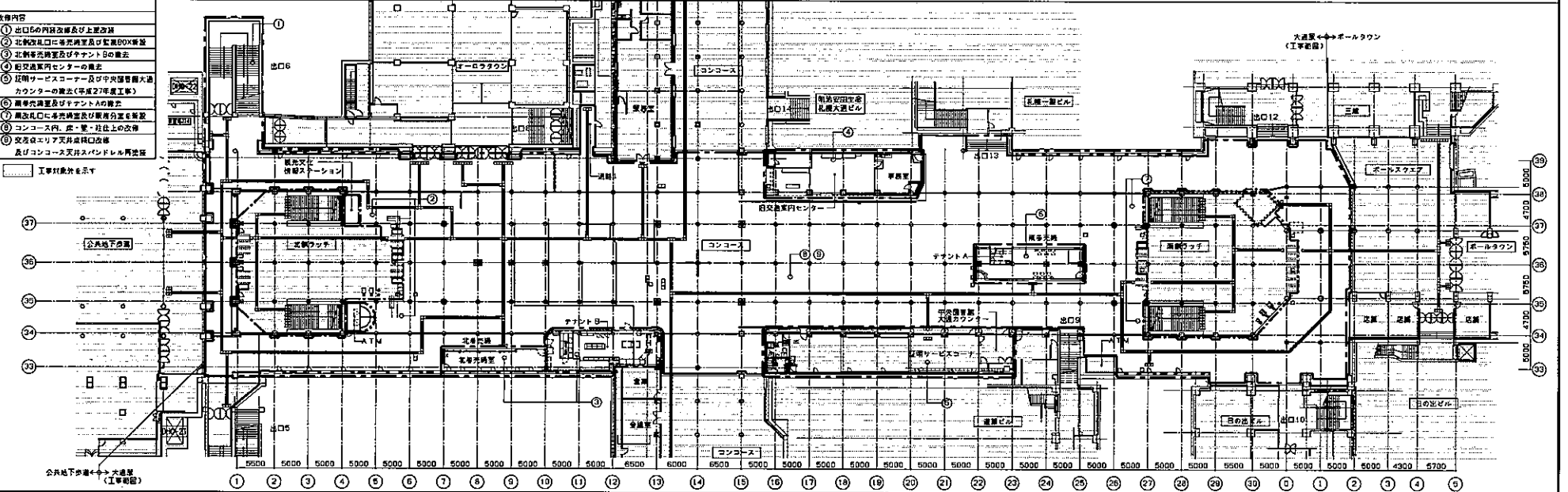
A1: 1/300
A3: 1/600



既存全体平面図

1/300

- 改修内容
- ① 出口6の内装改修及び上置改修
 - ② 北側改札口に非常売場及び監視BOX新設
 - ③ 北側非常売場及びテナントBの撤去
 - ④ 駅交差案内センターの新設
 - ⑤ 折角サービスコーナー及び中央通路側大連カウンターの撤去(平成27年度工事)
 - ⑥ 南側非常売場及びテナントAの撤去
 - ⑦ 南改札口に非常売場及び案内分室の新設
 - ⑧ コンコース内、床・壁・柱上の改修
 - ⑨ 交差エリア天井吊天井改修及びコンコース天井スパンドレル再塗装
- 工事対象外を示す



札幌市交通局

課長 佐藤 主任 梨田

日産設計シビル

一級建築士第263956号 岡田 亨嗣

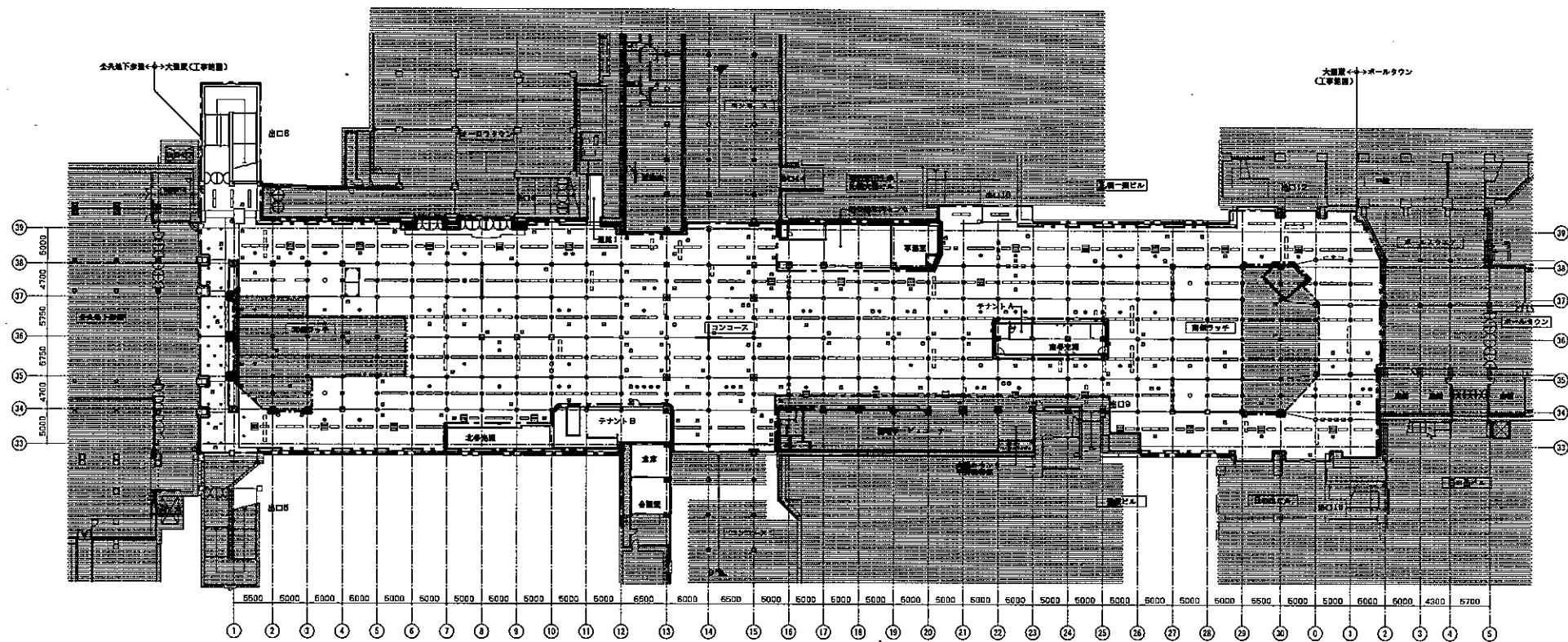
工事名 社会資本整備総合交付金事業 大連交通拠点南北線大連駅建設工事

図名 既存全体平面図

図番 11/76
縮尺 1/300



工事対象片を示す



凡例	
<記号>	
<input checked="" type="checkbox"/>	天井吊钩口 450φ
<input type="checkbox"/>	照明器具
○	ダウンライト 500φ
⊙	スピーカー 300φ
⊗	火災検知器
≡	空調吸込口 1000φ
⊕	空調吸込口 500φ

札幌市交通局

課長 係長 主任 製図

日建設計ンビル

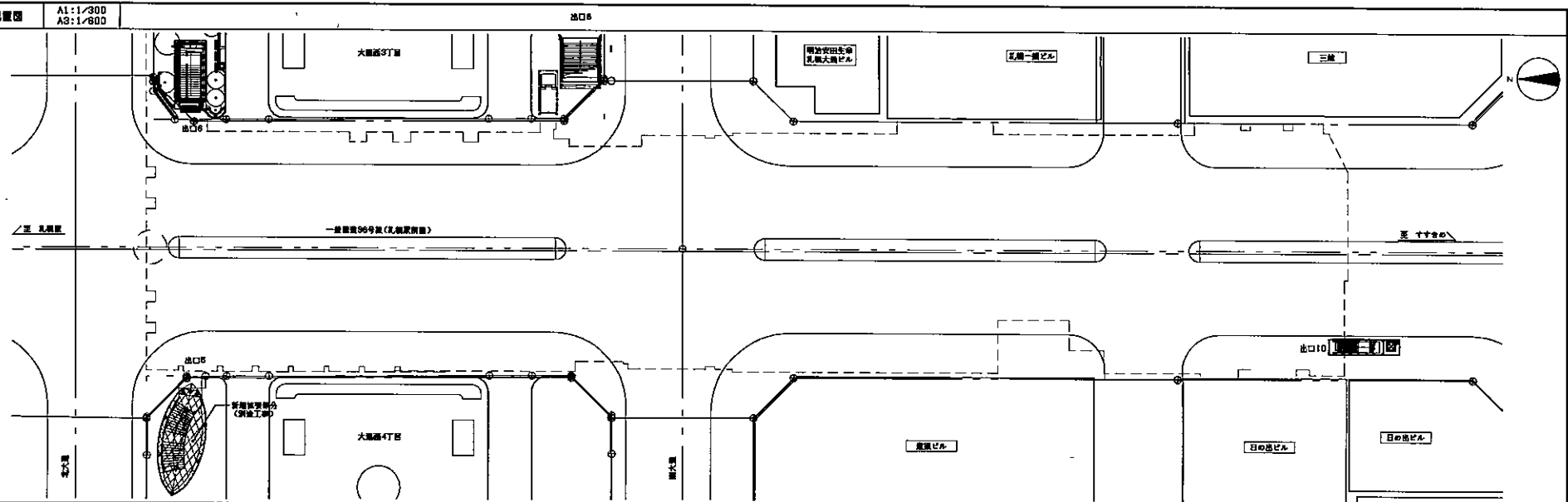
一級建築士第263958号 岡田 亨嗣

工事名 社会資本整備総合交付金事業 大圏交通拠点南北線大連駅建築工事
 図面名 既存全体天井伏図

図 17 / 76
 縮尺 300

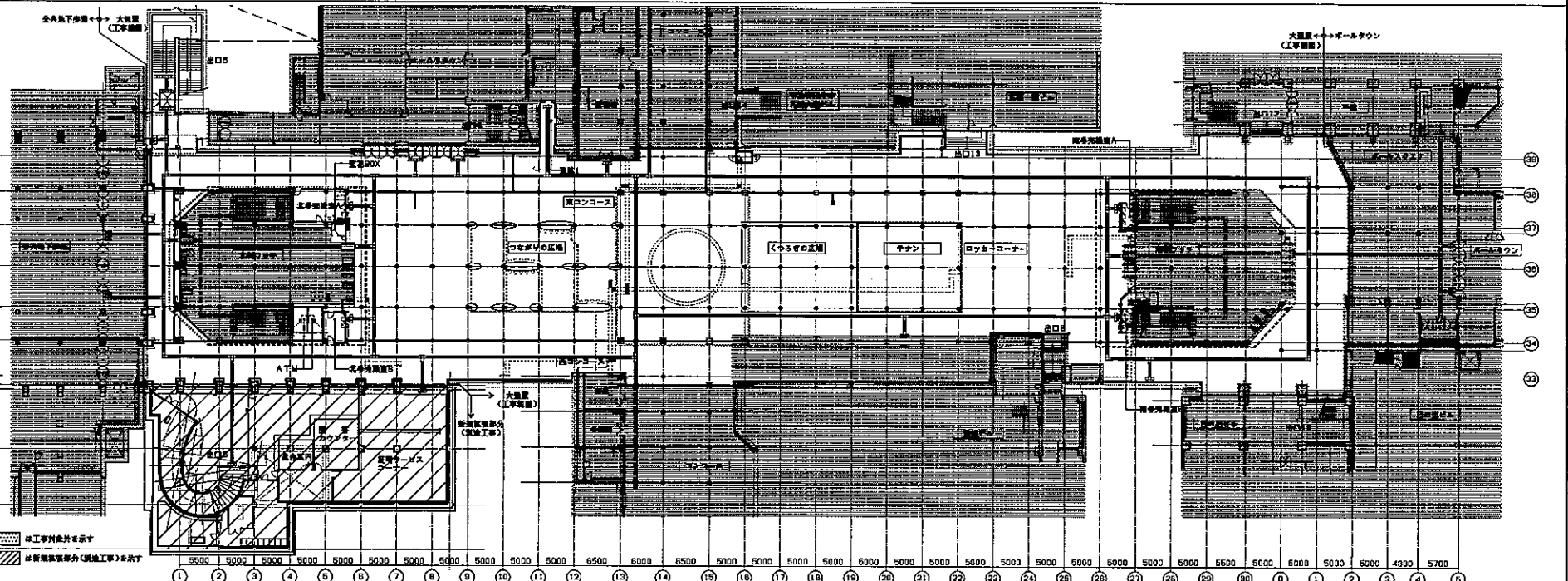
地上部全体配置図

A1:1/300
A3:1/600



改修後全体平面図

A1:1/300
A3:1/600



札幌市交通局

監 査 係 長 主任 監 査 係

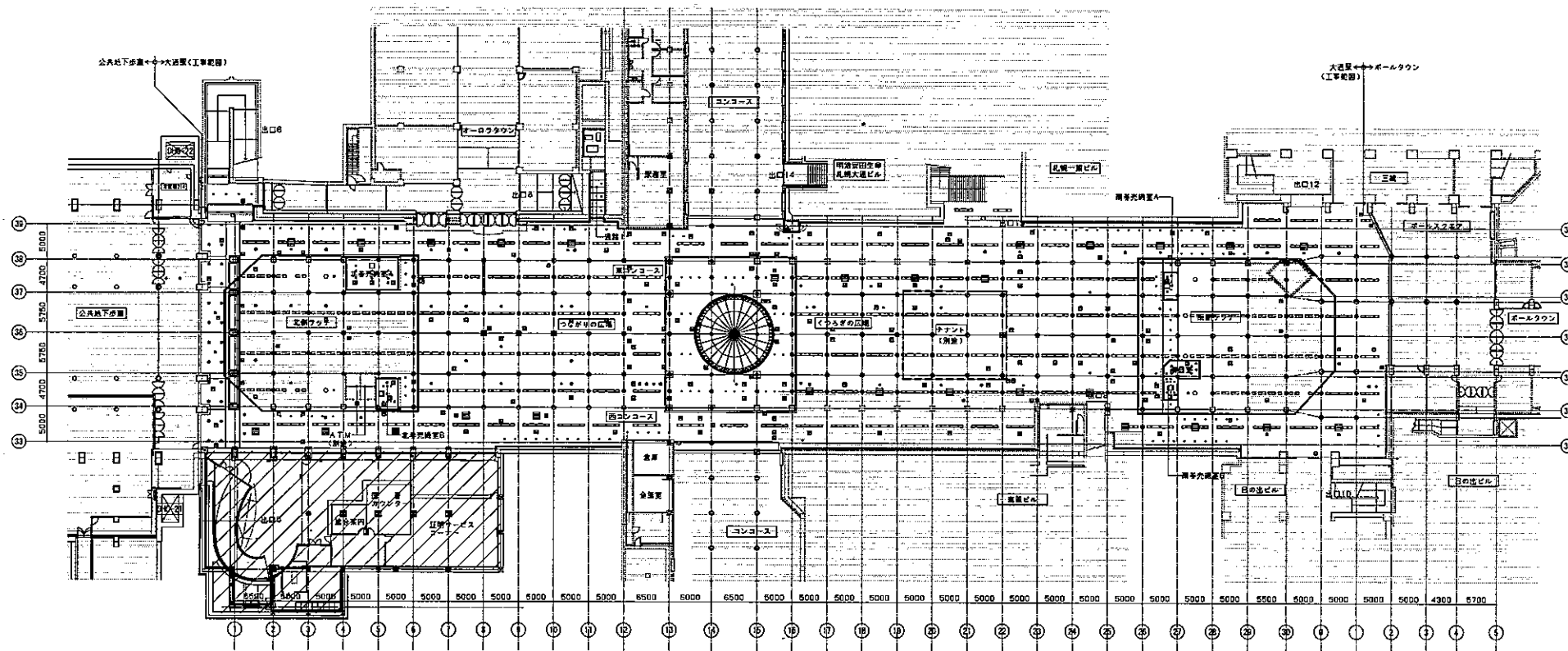
日建設計シビル

一級建築士第263966号 岡田 亨嗣

工 事 名	社会資本整備総合交付金事業 大港交通拠点南北線大黒屋建築工事
図 面 名	改修後全体平面図
縮 尺	1/300
図 番	34/76



- 工事対象外を示す
- ▨ 新設設備部分(別途工事)を示す



凡例	
☑	天井点検口 (設置)
☑	天井点検口 800角 (新設)
□	換気器具
○	ダウンライト 500φ
⊙	スピーカー 300φ
⊙	火災報知器
☐	空調吸込口 1000角
⊙	空調吸込口 550φ

札幌市交通局

課長	係長	主任	製図

日建設計シビル

一級建築士第263956号 岡田 亨嗣

工事名 社会資本整備総合交付金事業 大連交通拠点南北線大連駅建築工事

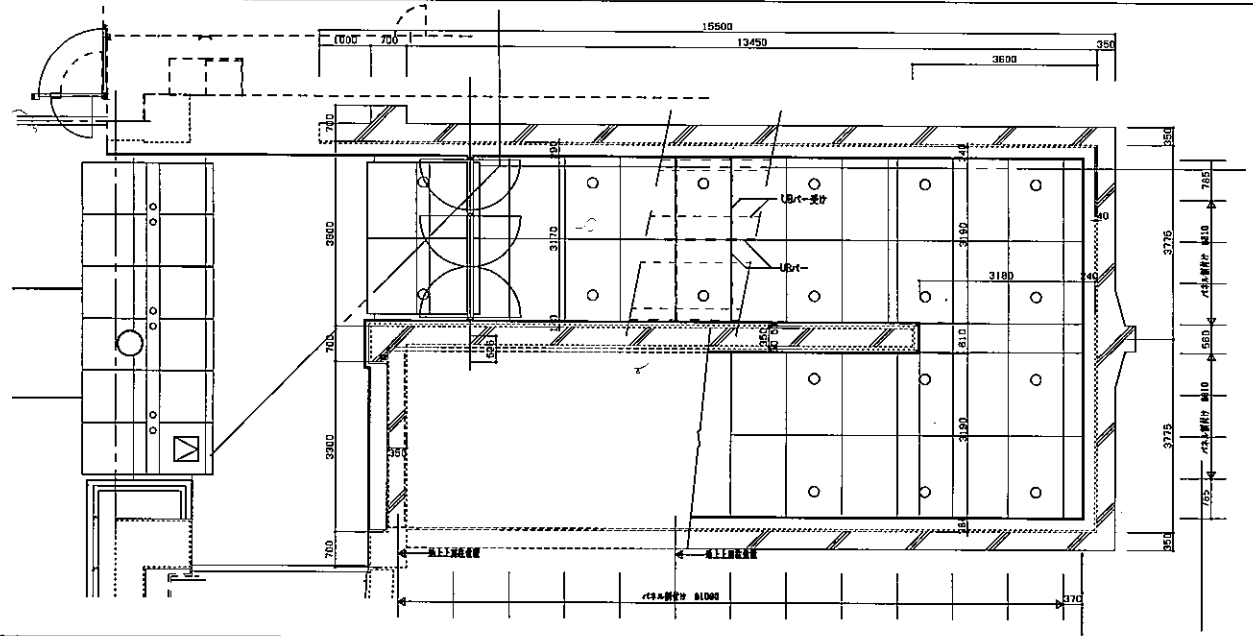
図名 改修後全体天井伏図

縮尺 1/300

図 43/76

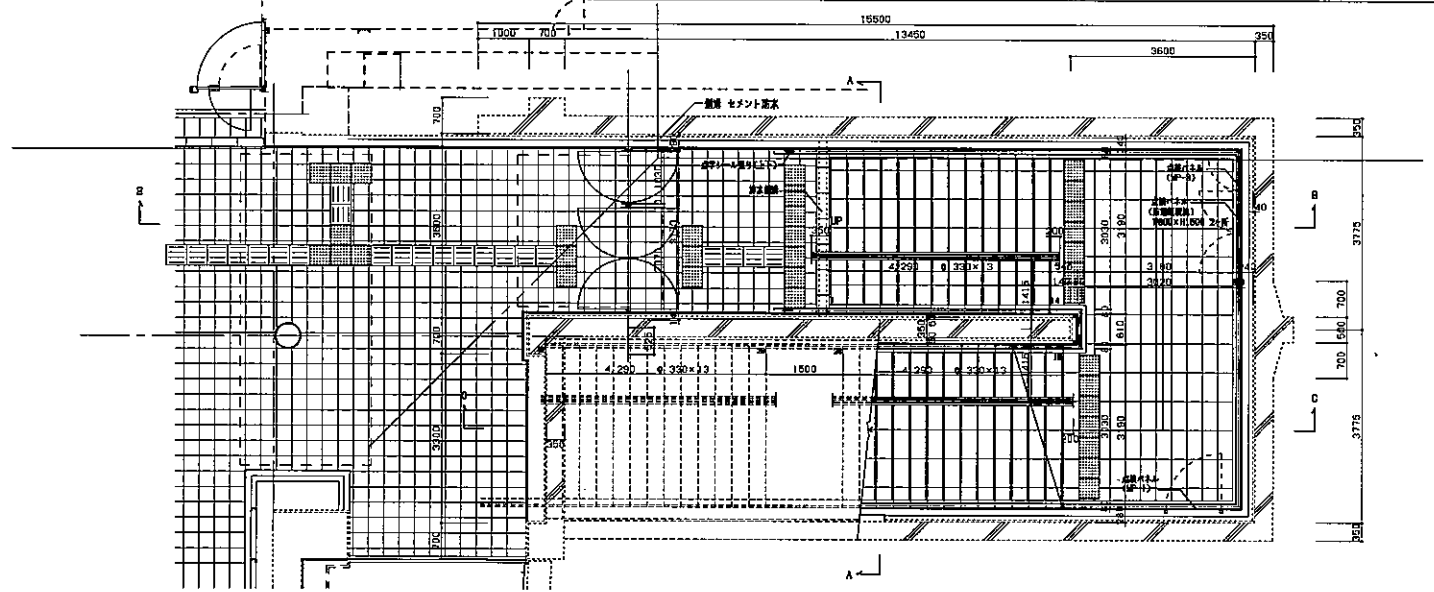
地下1階天井伏図

A1:1/50
A3:1/100



地下1階平面図

A1:1/50
A3:1/100



札幌市交通局

課長 係長 主任 製図

日建設計シビル

一級建築士第263956号 岡田 亨嗣

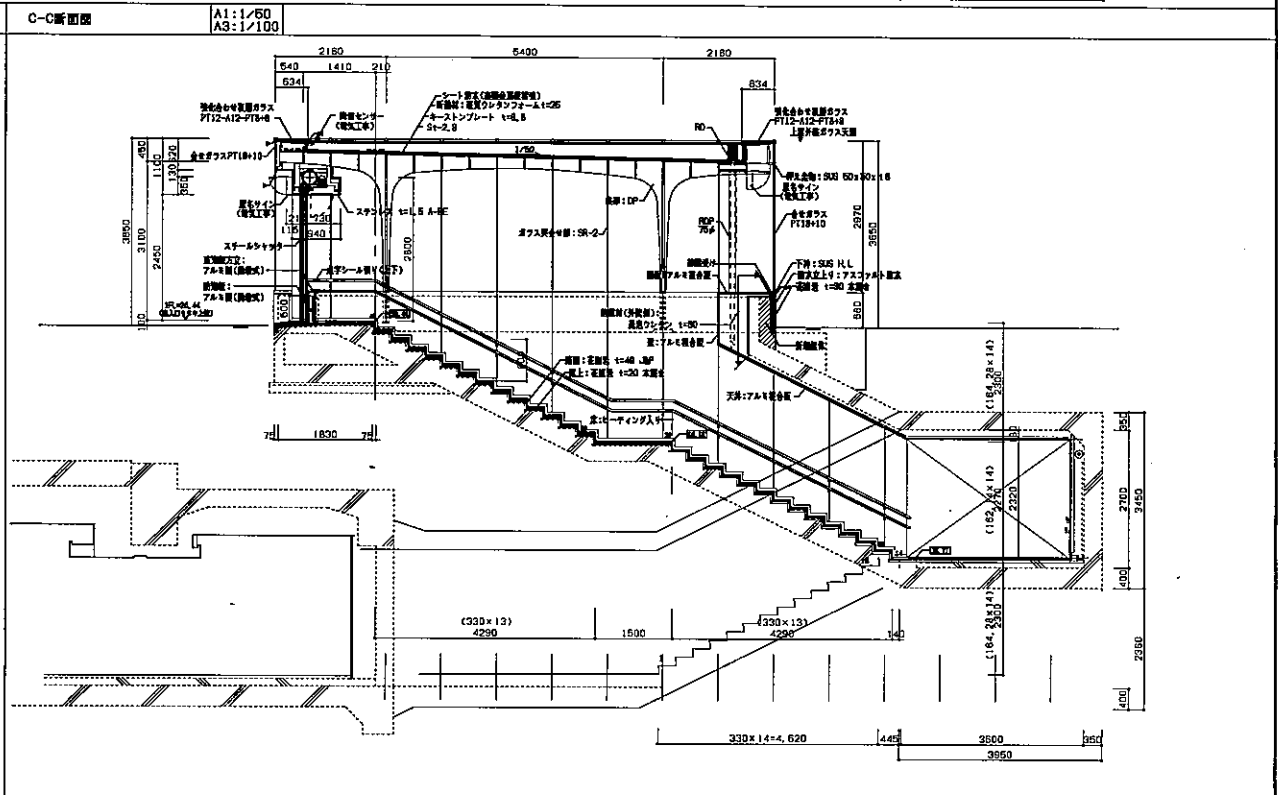
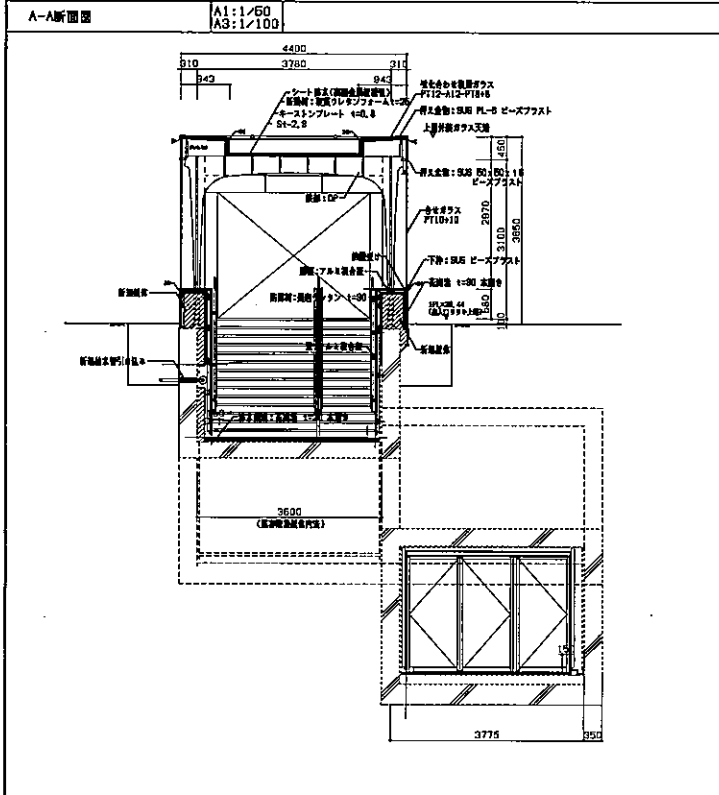
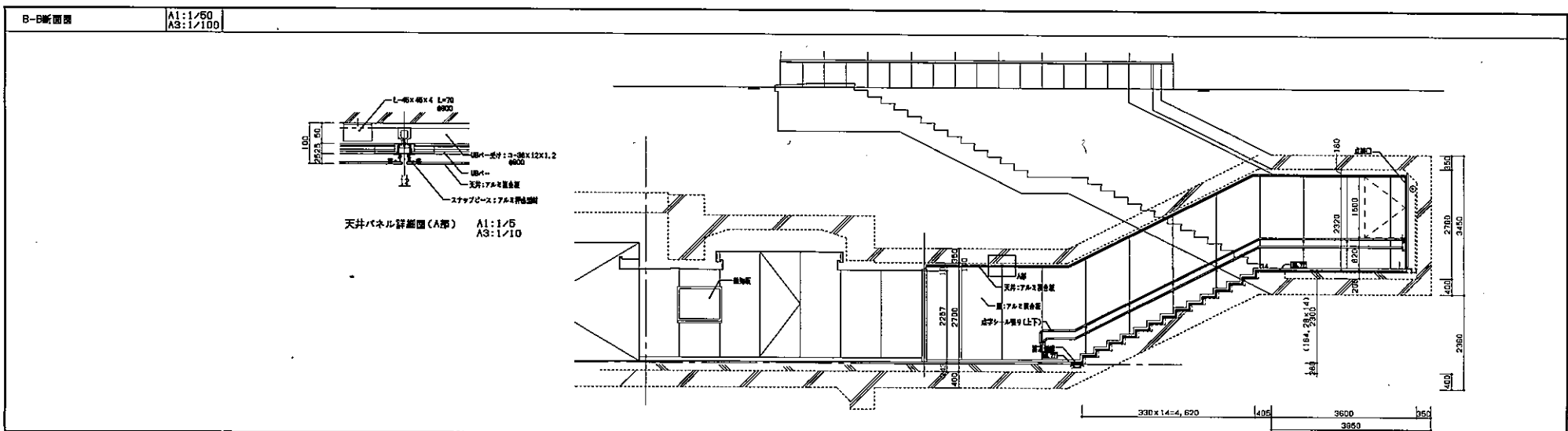
工事名 社会資本整備総合交付金事業 大連交通拠点南北線大連駅建築工事

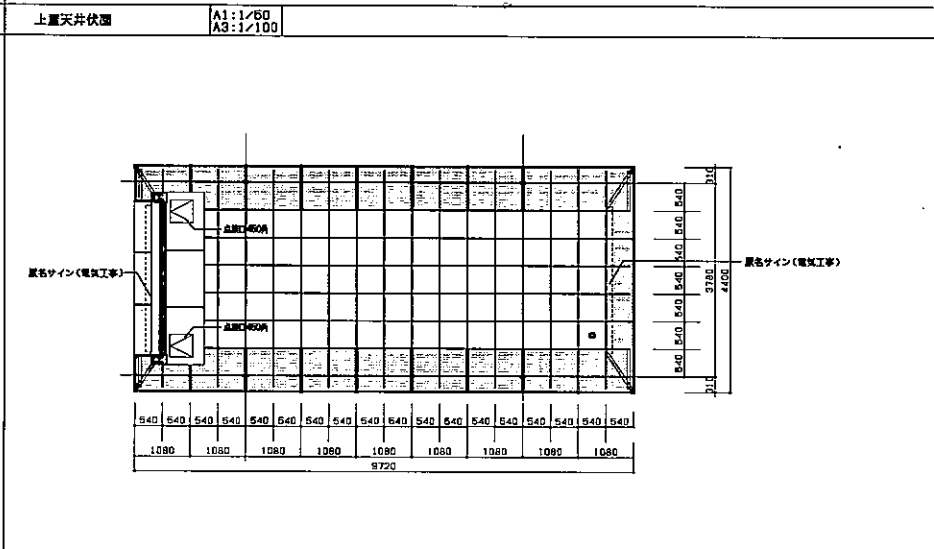
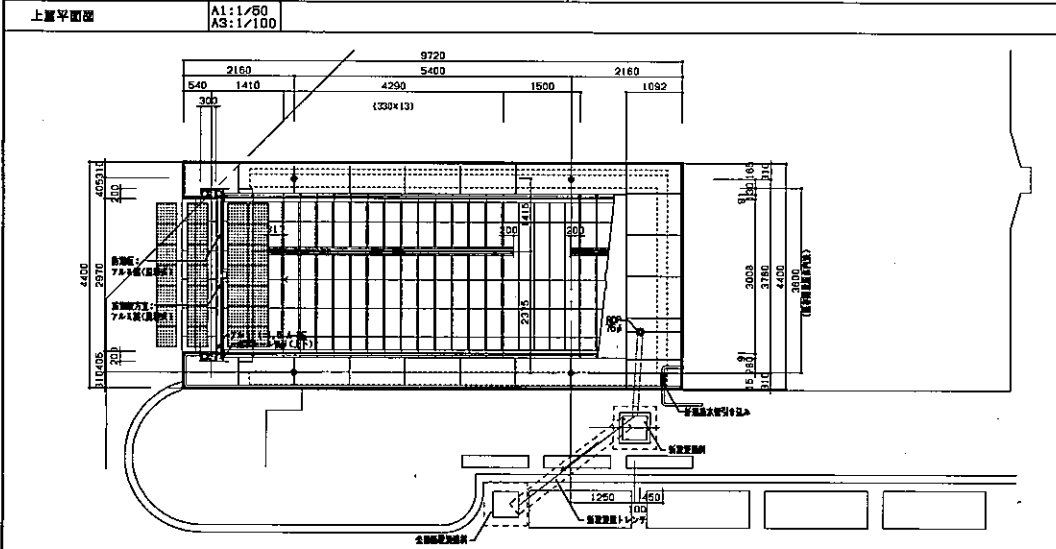
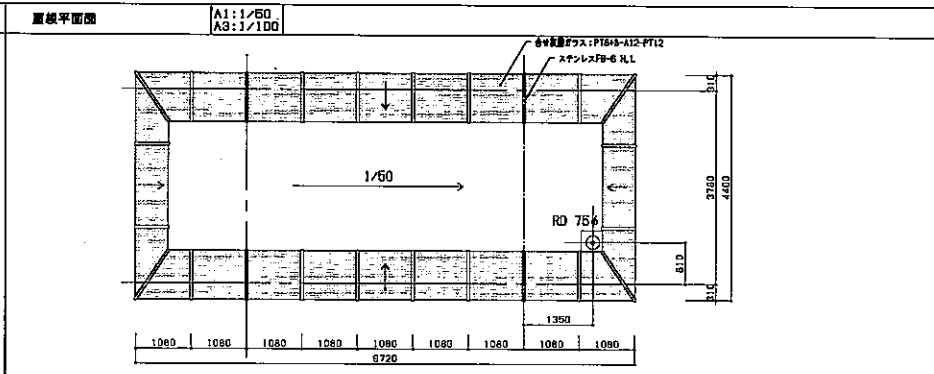
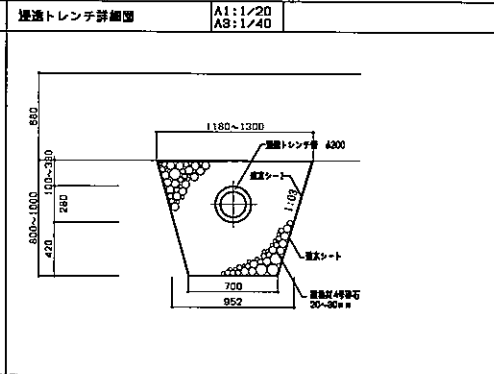
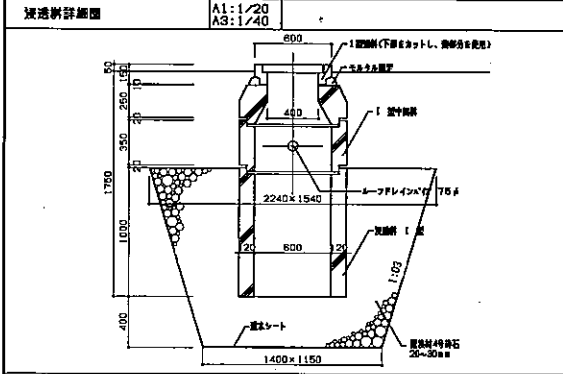
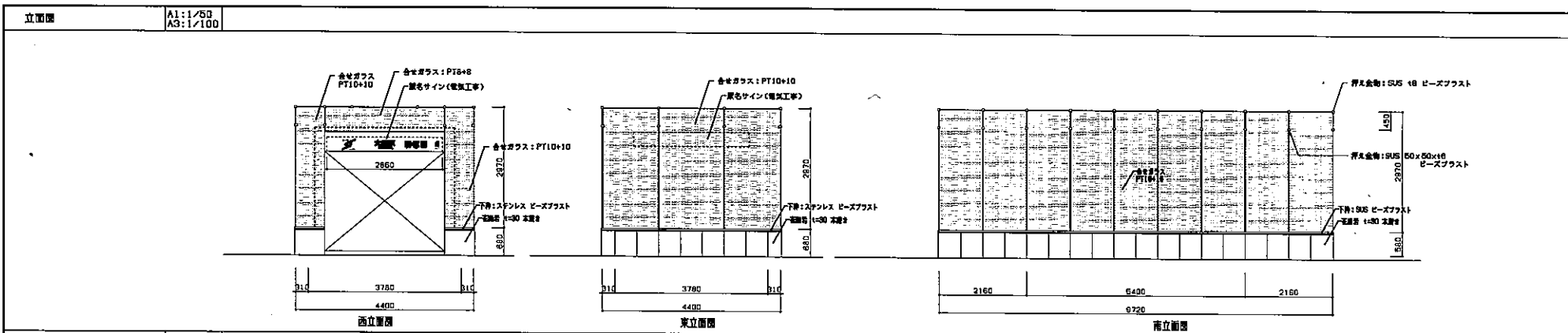
図面名 出口6詳細図-1 地下平面図、天井伏図

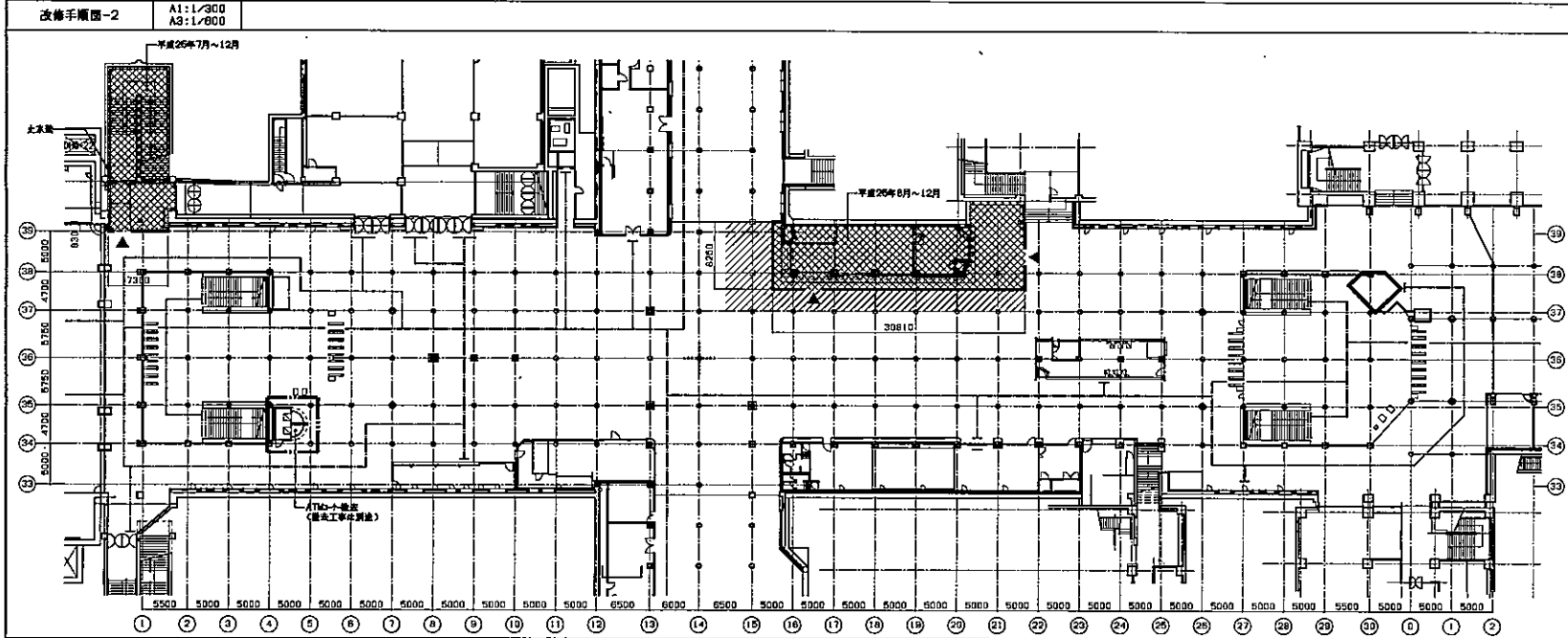
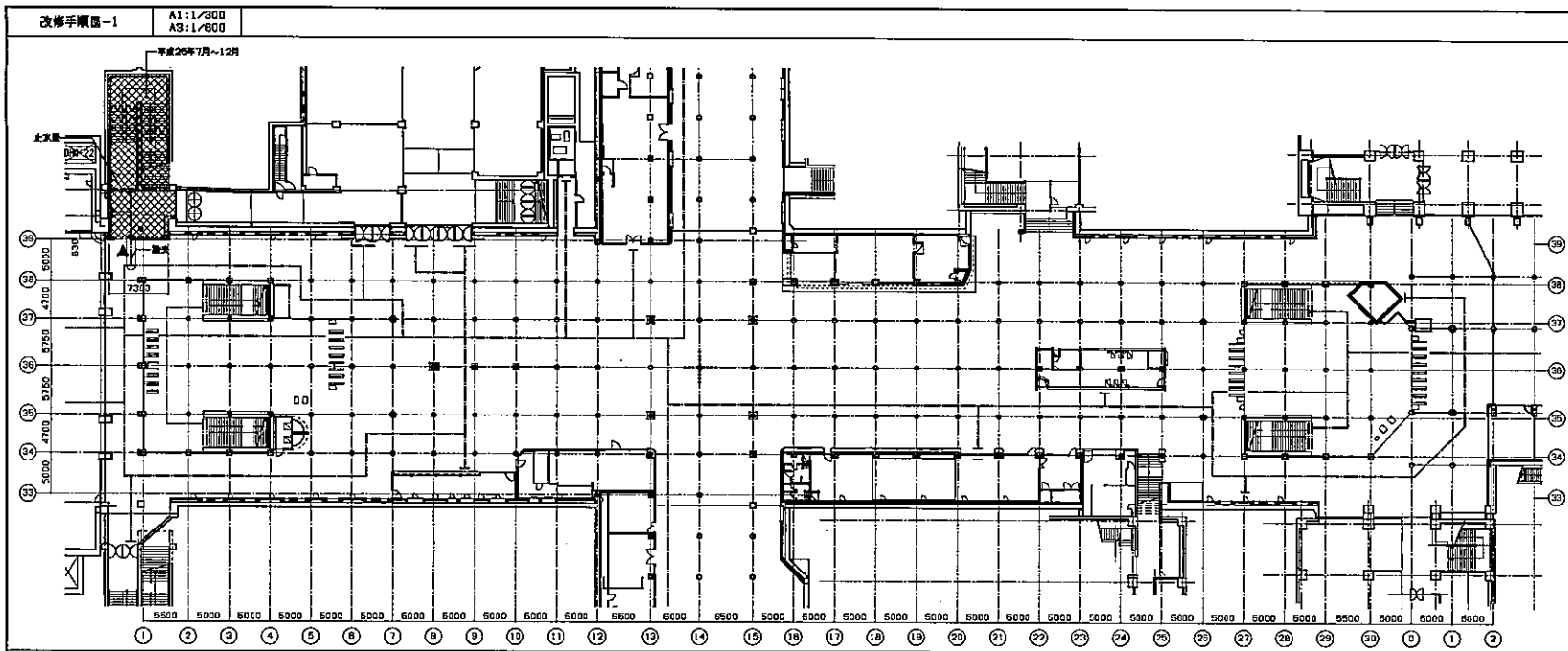
縮尺 1/50

図番 49

76





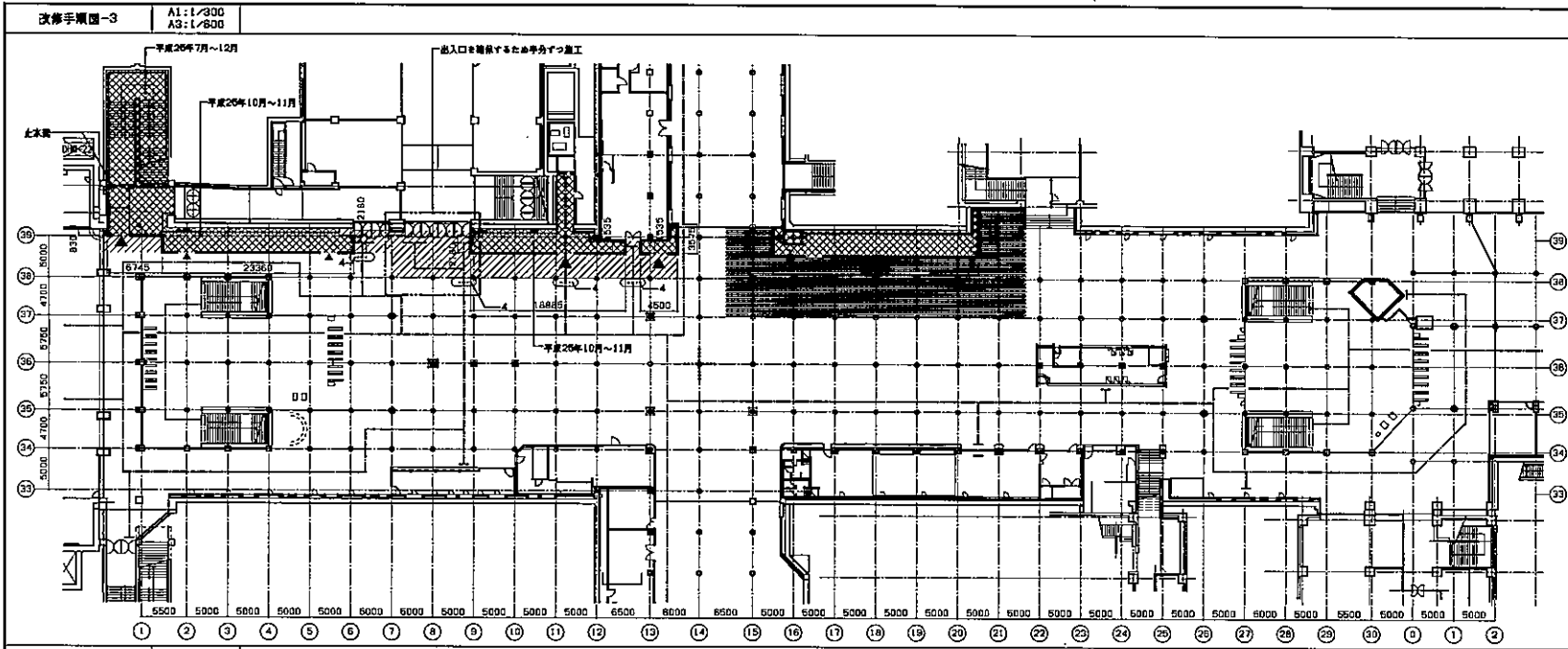


凡例

- 床・壁・天井改修作業部分を示す。
- 改修作業部分を示す。
(タイル等敷工等完了までの間、床養生を行い日中は通行可態とする。)
- 工事完了部分を示す。
- 仮囲いを示す。
- 止水壁
- 仮囲い出入口部分を示す。
・アルミ引違い扉:W1800xH2000
- 現況点字シートを示す。
- 仮設点字シートを示す。
- 本設点字シートを示す。

仮設点字シート 管付タイプ取組図

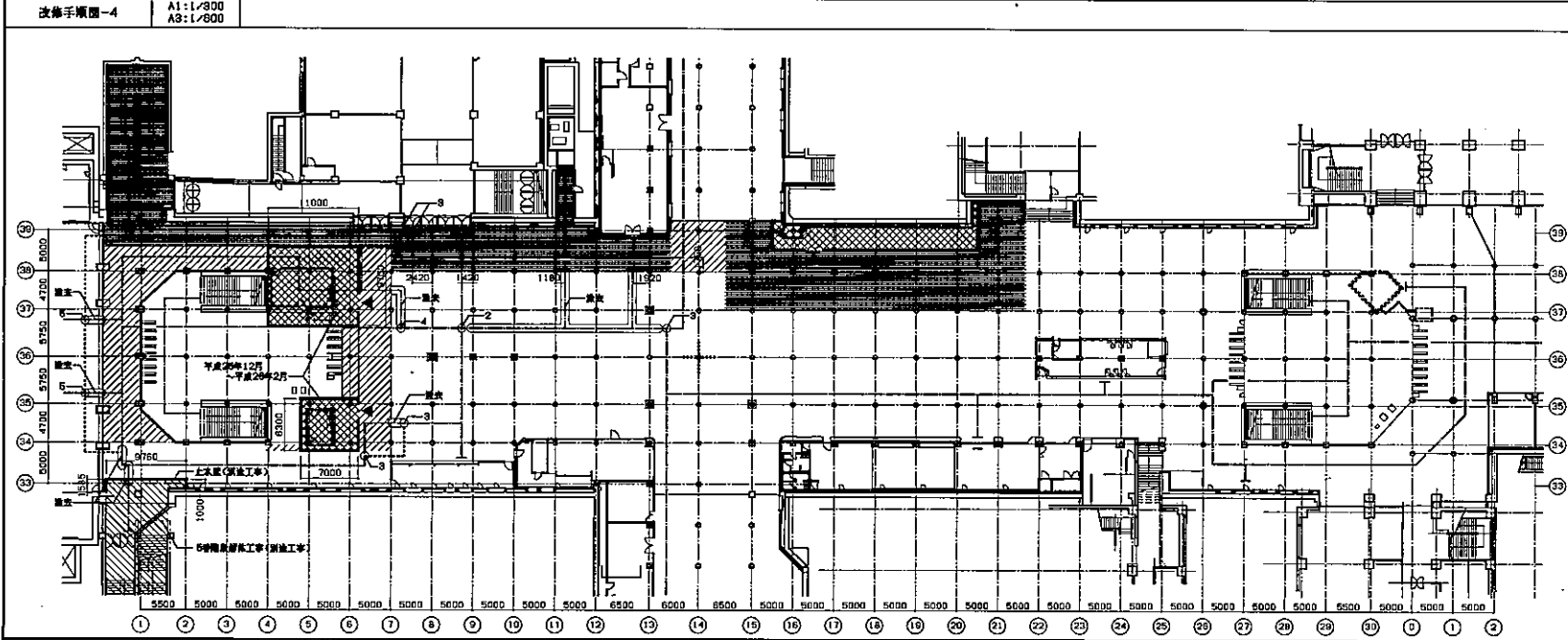
(番号)	1	2	3
点字シート形状			
(番号)	4	5	
点字シート形状			



- 凡例
- 床・壁・天井改修作業部分を示す。
 - 改修作業部分を示す。
(ただし改修工事が完了までの間、此處をいり口で通行可能とする。)
 - 工事完了部分を示す。
 - 仮囲いを示す。
 - 土次第
 - 仮囲い出入口部分を示す。
・フル幅引違い扉: W1800X H2000
 - 電気配線シートを示す。
 - 設置済みシートを示す。
 - 本設置済みシートを示す。

仮設置済みシート 警告タイプ設置図

(番号)	1	2	3
点字シート 形状			
(番号)	4	5	
点字シート 形状			



札幌市交通局

監 査 係 長 主 任 監 製

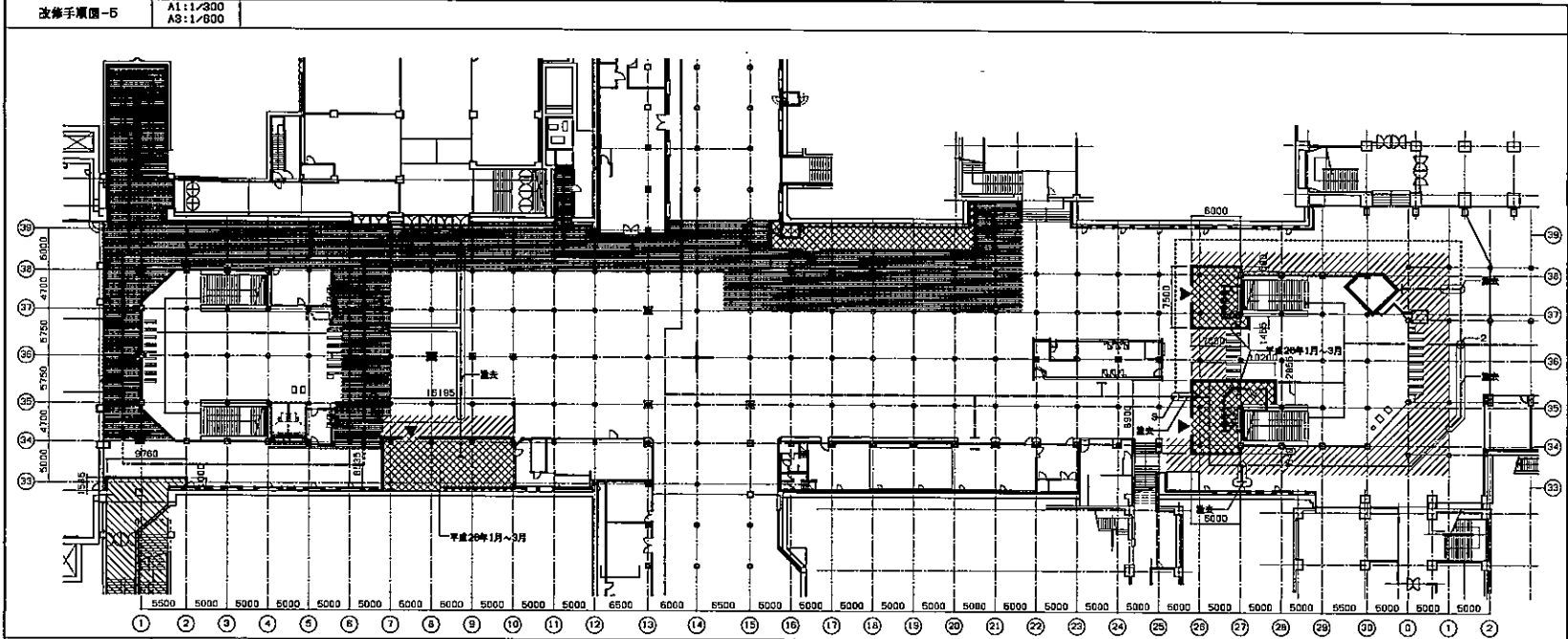
日電設計シビル

一級建築士第263866号 岡田 亨嗣

工事名 社会資本整備総合交付金事業 大塚交差点南北線六通駅建築工事

図面名 改修手順図-2

図 番 66 / 76
縮 尺 1/300

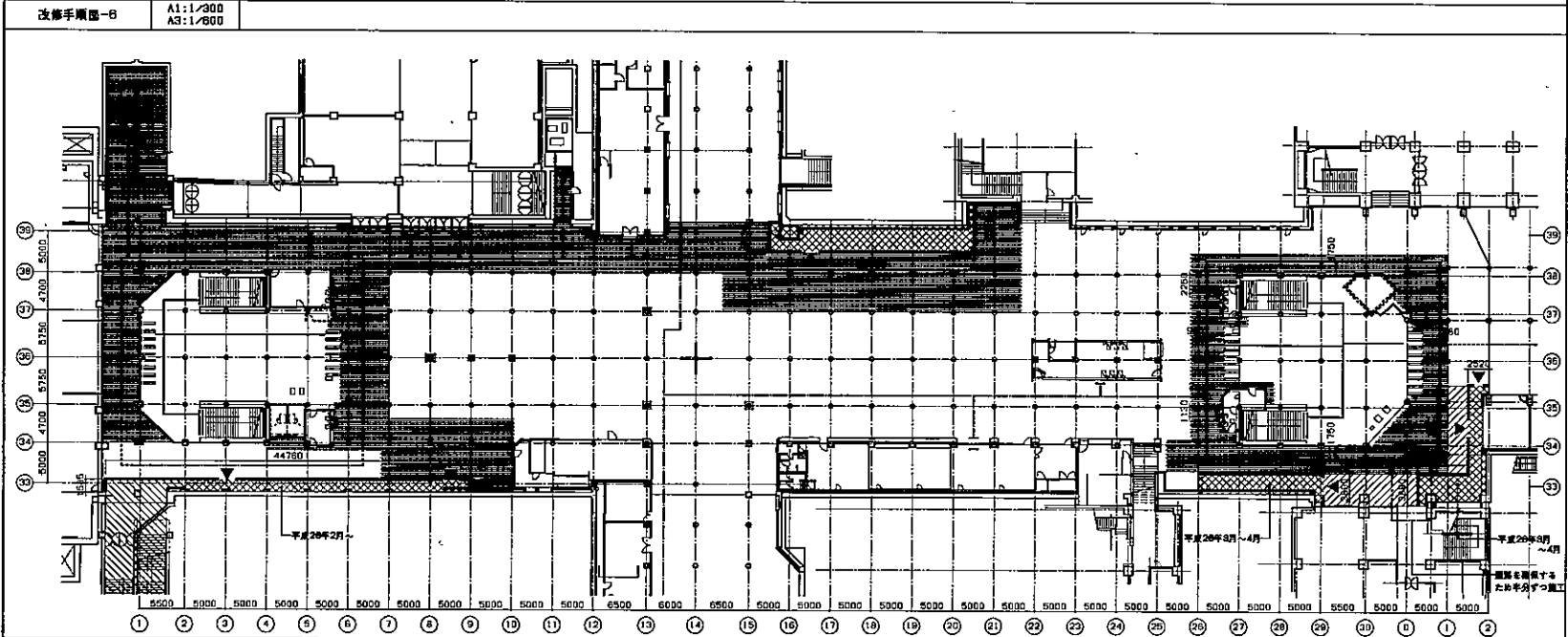


凡例

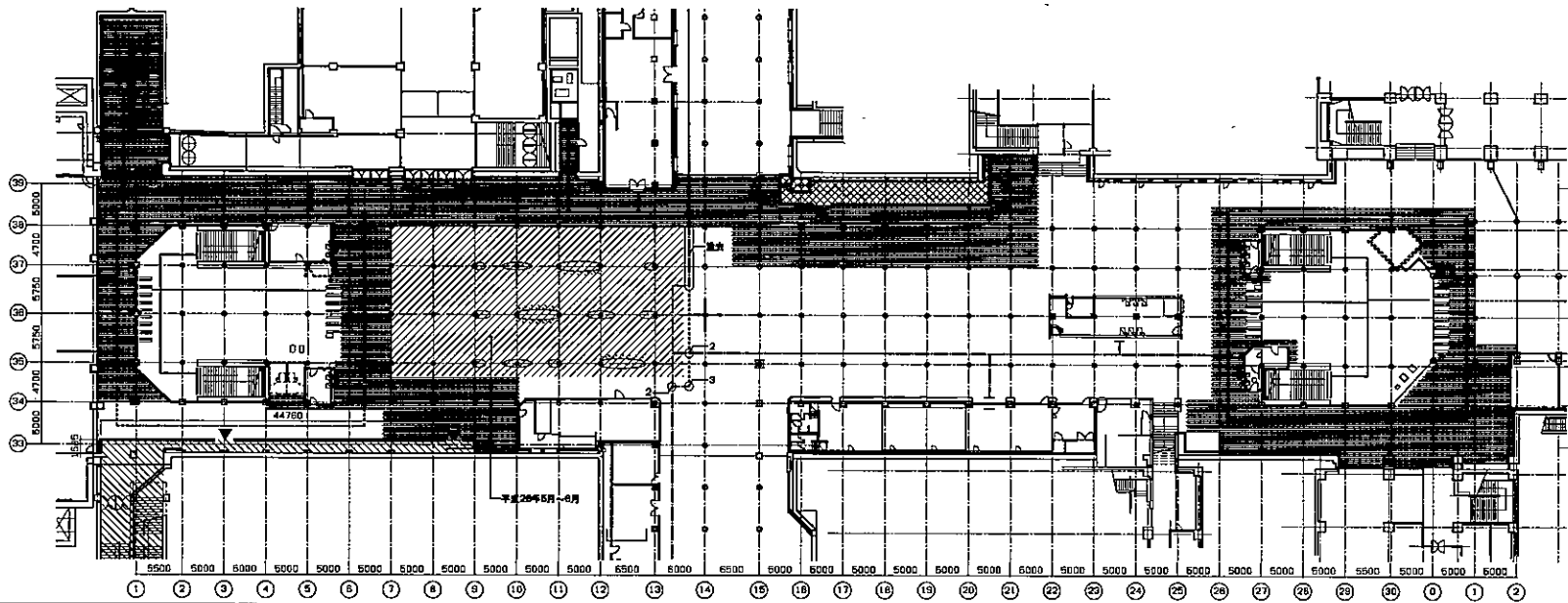
- 床・壁・天井改修作業部分を示す。
- 床改修作業部分を示す。
〔タイル等竣工完了までの間、床養生を行い日中は通行可態とする。〕
- 工事完了部分を示す。
- 位置を示す。
- 止点線
- 位置の出入口部分を示す。
・フルリフト引越車：W1800×H2000
- 仮設点字シートを示す。
- 仮設点字シートを示す。
- 本設点字シートを示す。

仮設点字シート 警告タイプ設置位置

○(番号)	1	2	3
点字シート 形状			
○(番号)	4	5	
点字シート 形状			



改修手順図-7
A1:1/300
A3:1/800



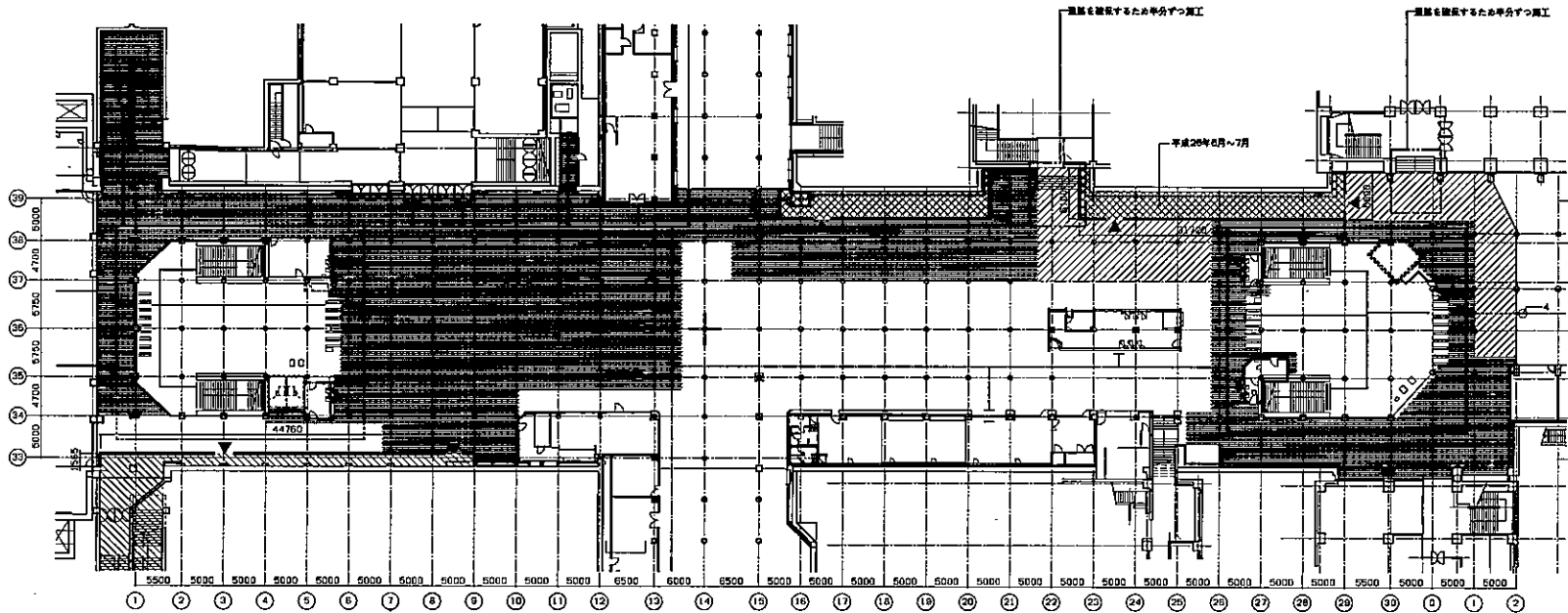
凡例

	床・壁・天井改修作業部分を示す。
	床改修作業部分を示す。 (天井等改修工事が完了までの間、床養生を行い日中は通行可能とする。)
	工事完了部分を示す。
	壁面を示す。
	止水線
	扉開口出入口部分を示す。 ・フル幅引違い扉:W1800×H2000
	電気配線シートを示す。
	空調配線シートを示す。
	本層配線シートを示す。

仮設配線シート 警告タイプ設置位置

①(番号)	1	2	3
点字シート 形状			
②(番号)	4	5	
点字シート 形状			

改修手順図-8
A1:1/300
A3:1/800



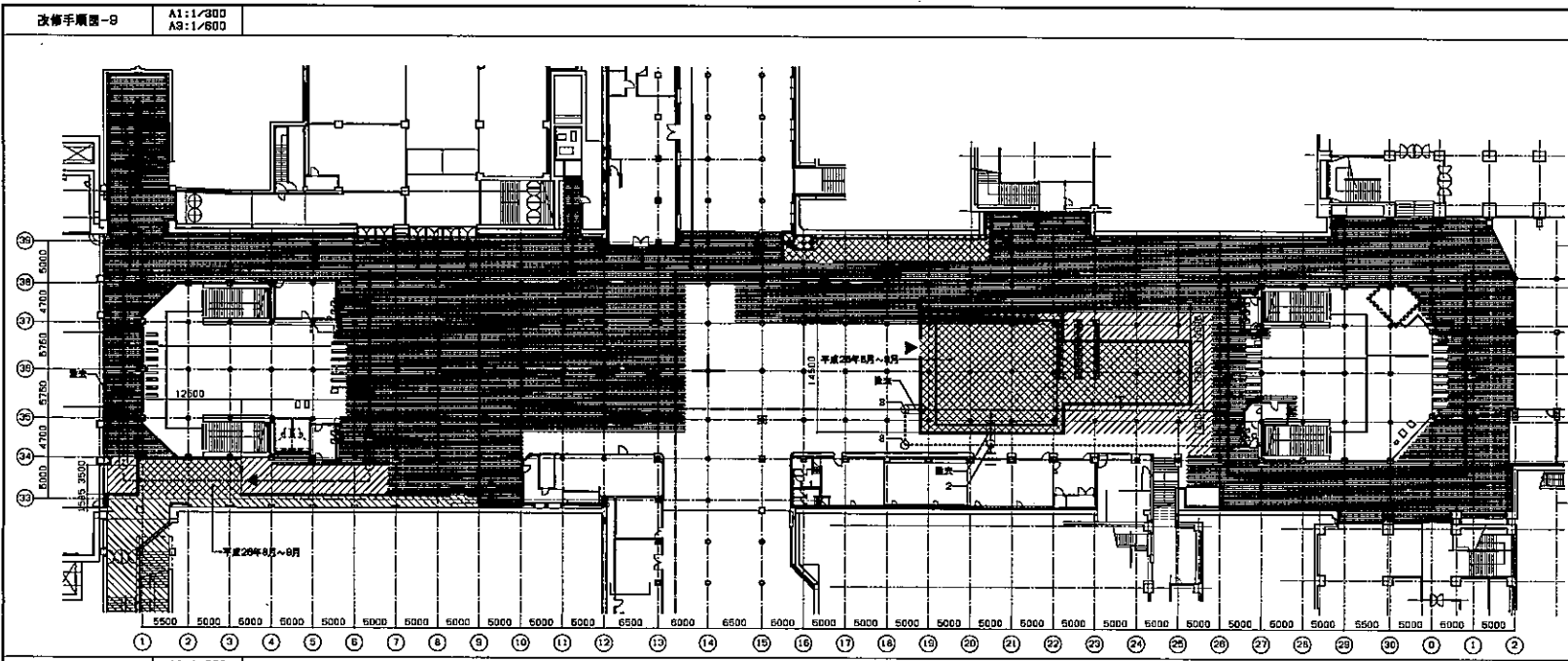
札幌市交通局

監 長 係 長 主 任 製 図
日 建 設 計 シ ン プ ル

一級建築士第263956号 岡田 亨嗣

工 事 名 社会資本整備総合交付金事業 大宮交通拠点南北線大宮駅建築工事
図 面 名 改修手順図-4

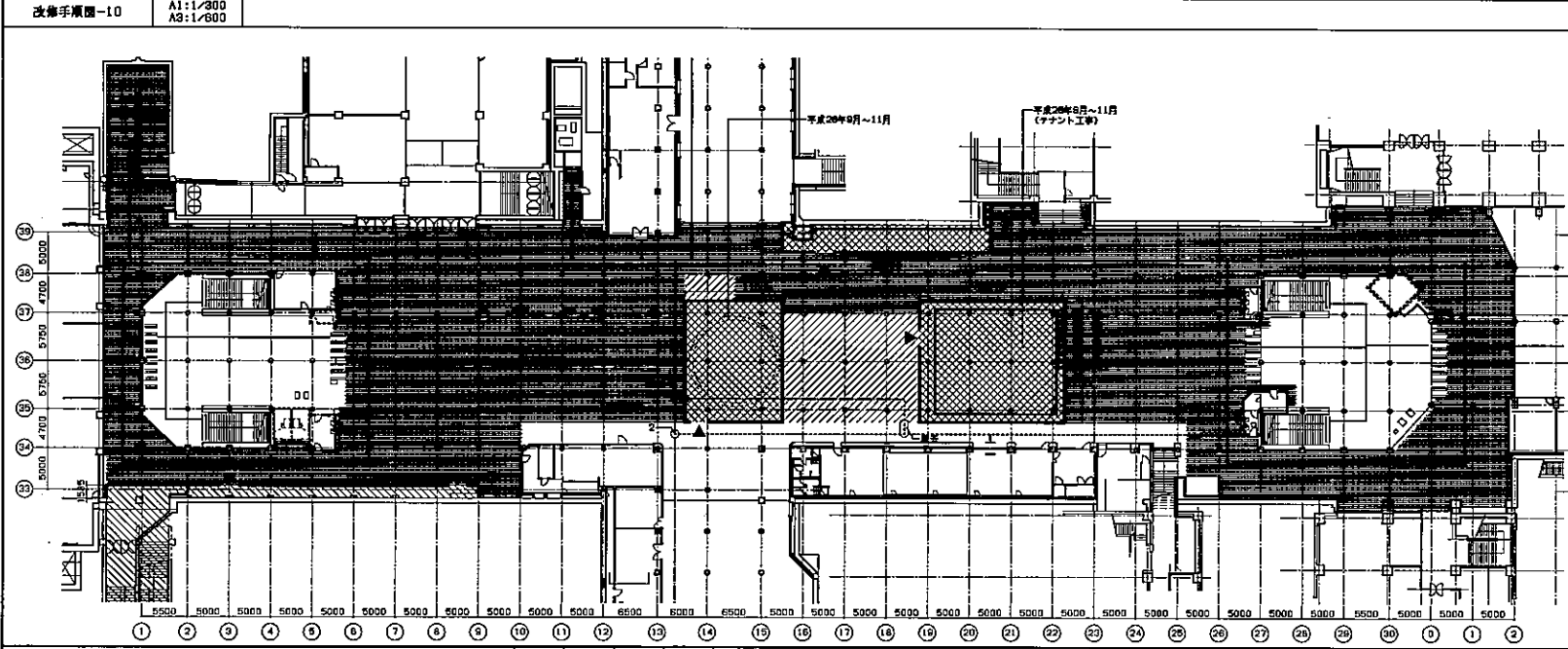
縮 尺 300
68
78



- 凡例
- 床・壁・天井設備作撤部分を示す。
 - 改修箇所を示す。
(タイル等既設工事完了までの間、床養生も行い日中は通行可とする。)
 - 工事完了部分を示す。
 - 敷居を示す。
 - 止水壁
 - 既設の出入口部分を示す。
・フル幅引換い厚:W1800×H2000
 - 現況点字シートを示す。
 - 仮設点字シートを示す。
 - 本設点字シートを示す。

既設点字シート 盲字タイプ設置箇所

○(番号)	1	2	3
点字シート 形状			
○(番号)	4	5	
点字シート 形状			



札幌市交通局

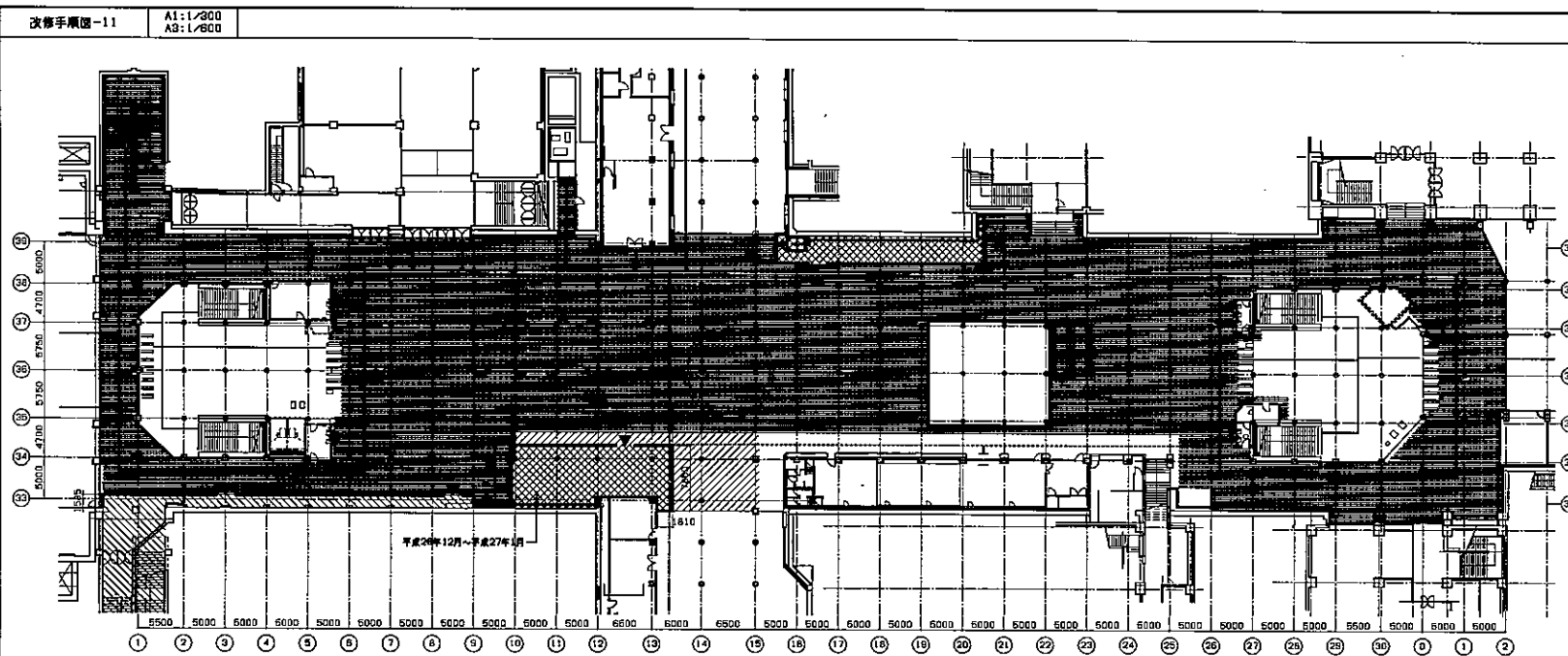
日建設計シビル

工事名 社会資本整備総合交付金事業 大館交通拠点南北線大館駅東側工事

一級建築士第263956号 阿田 亨嗣

図面名 改修手順図-6

1/300 69/76

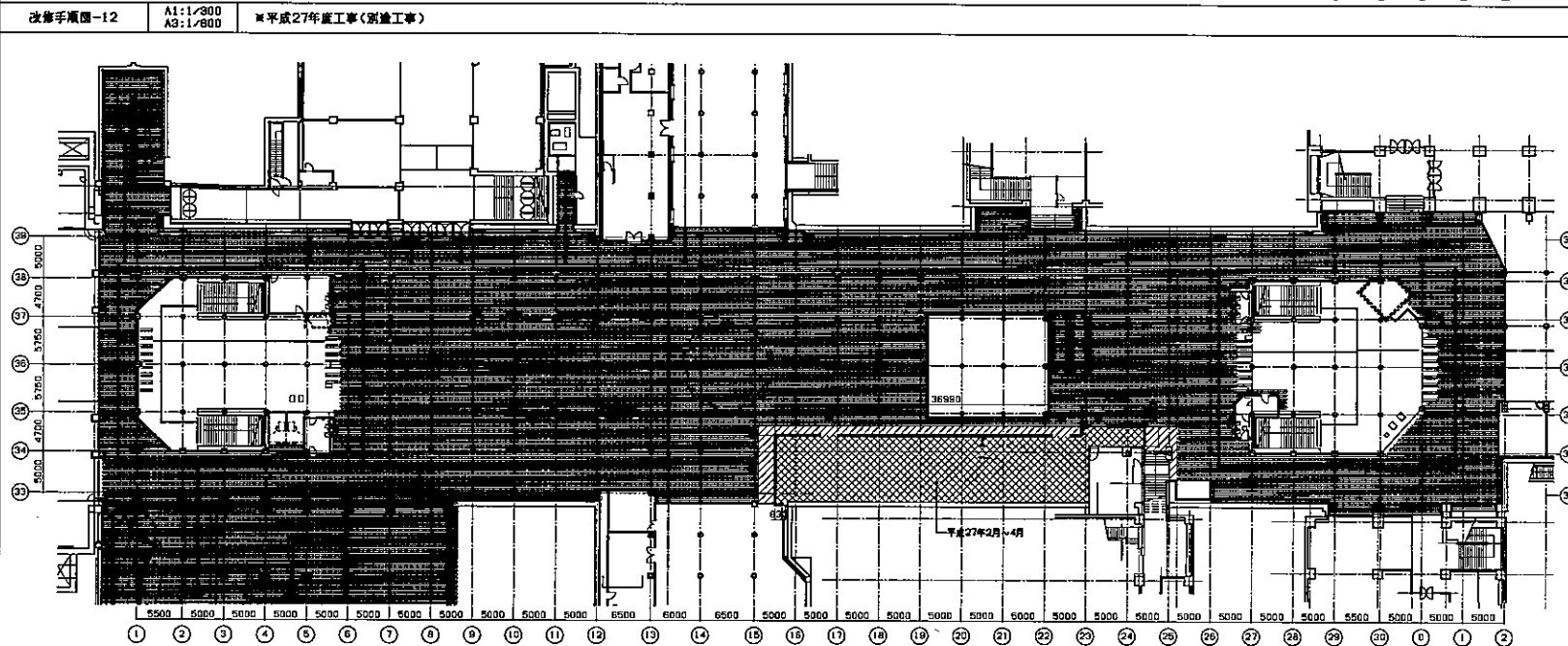


凡例

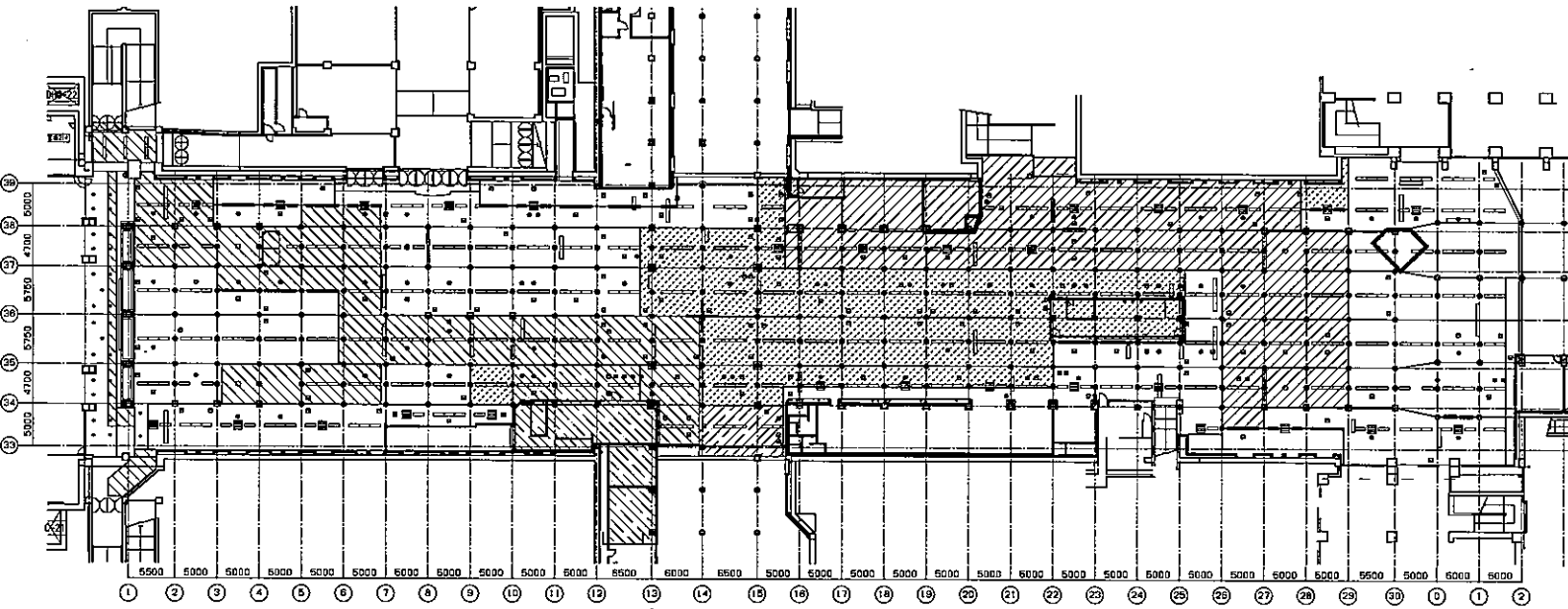
- 床・壁・天井改修作業部分を示す。
- 本改修作業部分を示す。
(サニール等工事完了までの間、床養生を行い日中は通行可とす。)
- 工事完了部分を示す。
- 位置を示す。
- 止次壁
- 位置の出入口部分を示す。
・フル幅引換い扉:W1800×H2000
- 現況床シートを示す。
- 仮設床シートを示す。
- 本設床シートを示す。

仮設床シート 警告タイプ設置図

(番号)	1	2	3
床シート 形状			
(番号)	4	5	
床シート 形状			

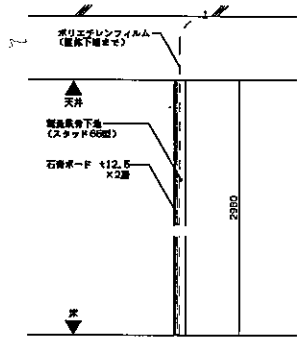


改修手順図(天井) A1:1/300 A3:1/600

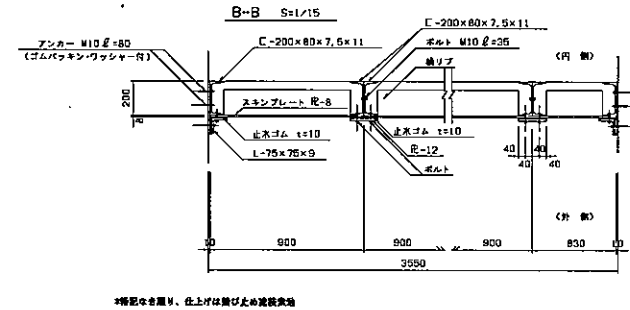
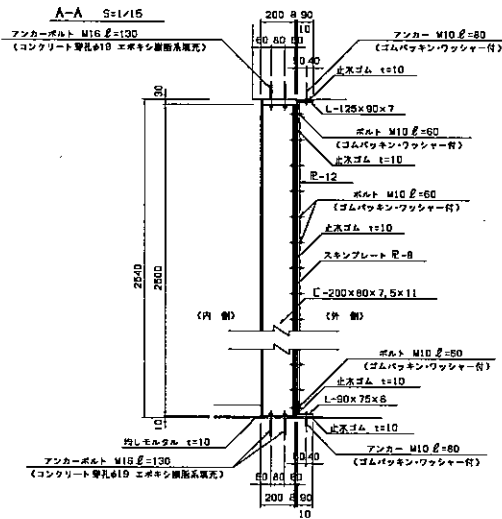
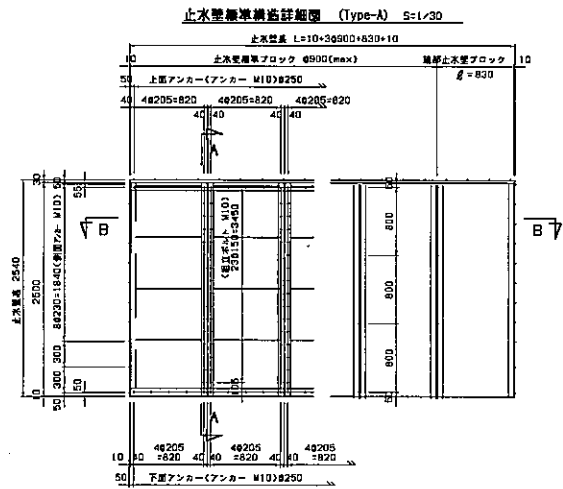


凡例	
	第1区画 平成26年7月～平成28年11月
	第2区画 平成26年8月～平成28年11月
	第3区画 平成26年9月～平成28年11月
	第4区画 平成26年7月～平成28年11月
	第5区画 平成26年10月～平成28年11月
	第6区画 平成26年12月～平成27年11月

仮囲い詳細図 A1:1/20 A3:1/40



止水壁詳細図 A1:1/30, 1/15 A3:1/60, 1/30



*詳細を参照し、仕上げは請け方仕様書に従う

札幌市交通局

課長 係長 主任 監理

日建設計シビル

一級建築士第263956号 岡田 孝嗣

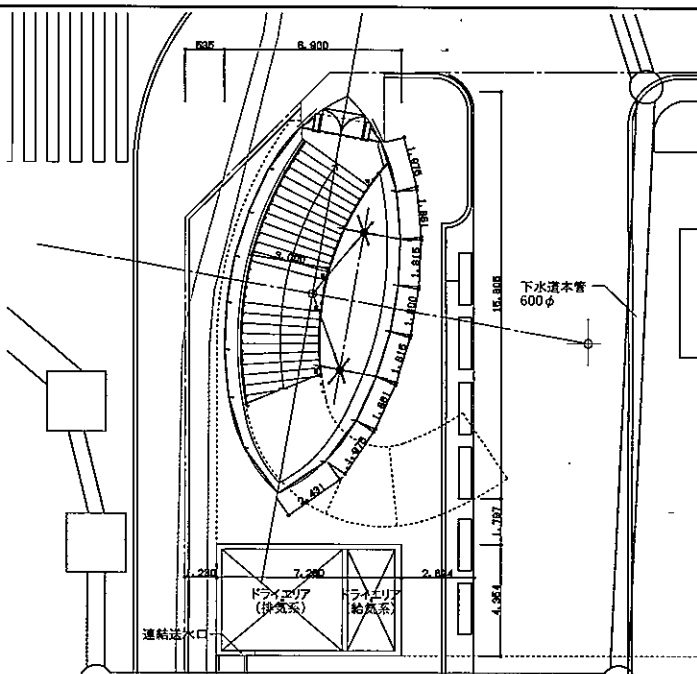
工事名 社会資本整備総合交付金事業 大連交通拠点南北線大連駅建築工事
 図面名 改修手順図-7

縮尺 1/300

図番 71/76

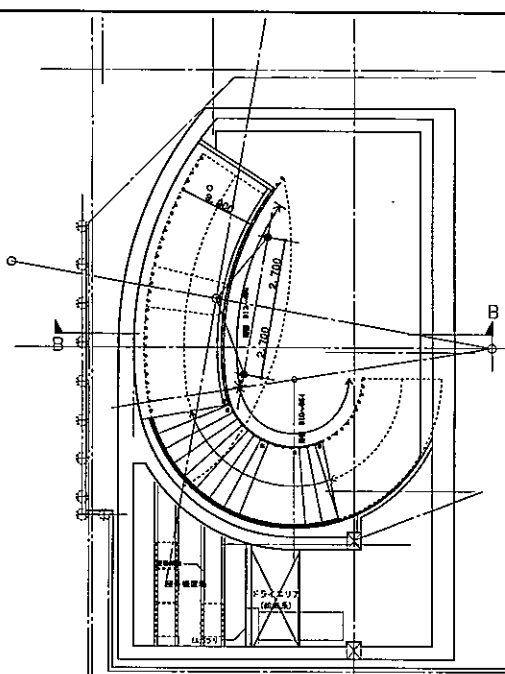
出口6/地上平面図

1/200



出口6/中層階平面図

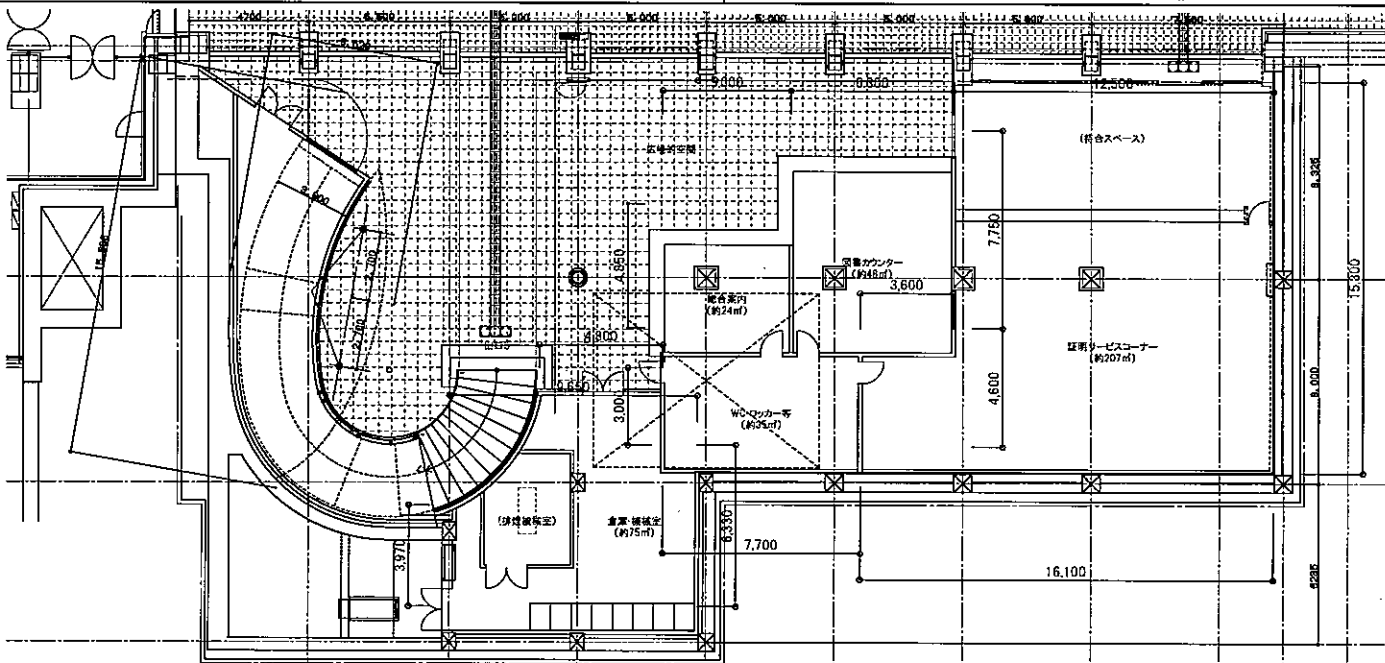
1/200



新堀区強歩地下平面図

1/200

※各室の面積は、CAD上の求積による。



日建設計シビル

案 名 大田交流拠点地下広場整備工事実施設計業務

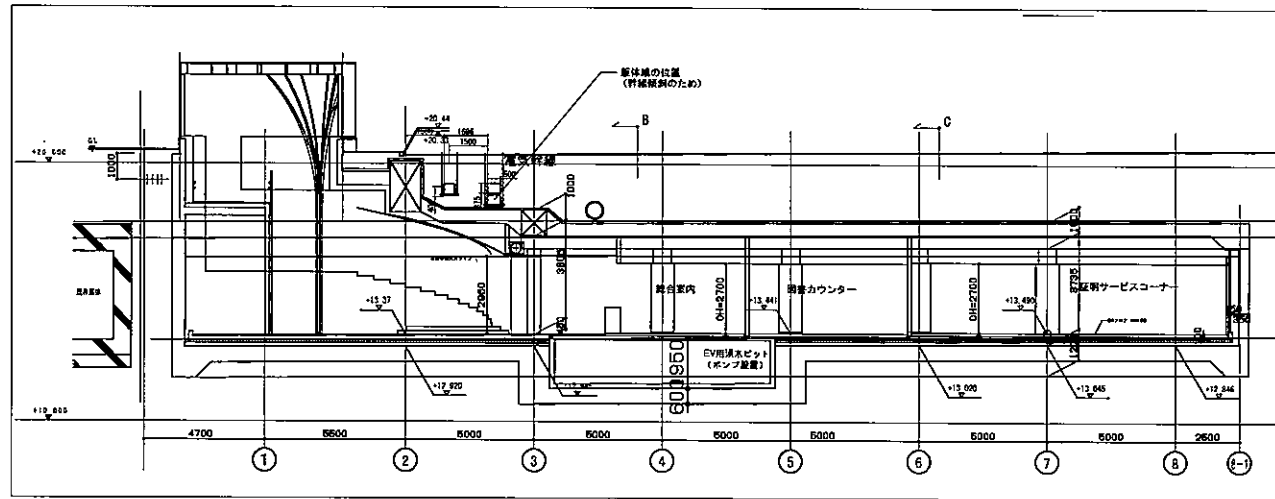
図 面 名 新堀区強歩地下平面図

縮 尺

図 番

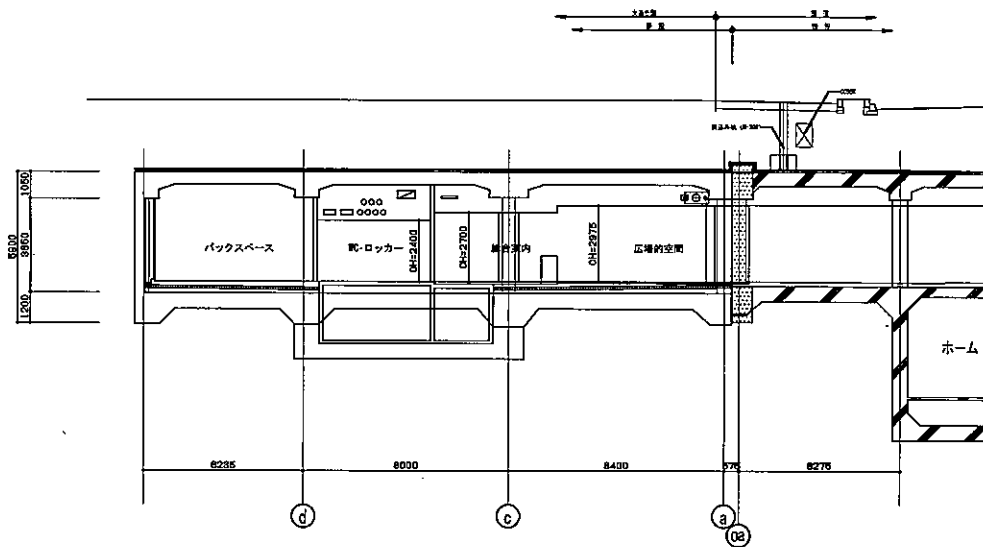
A-A'断面図

1/100



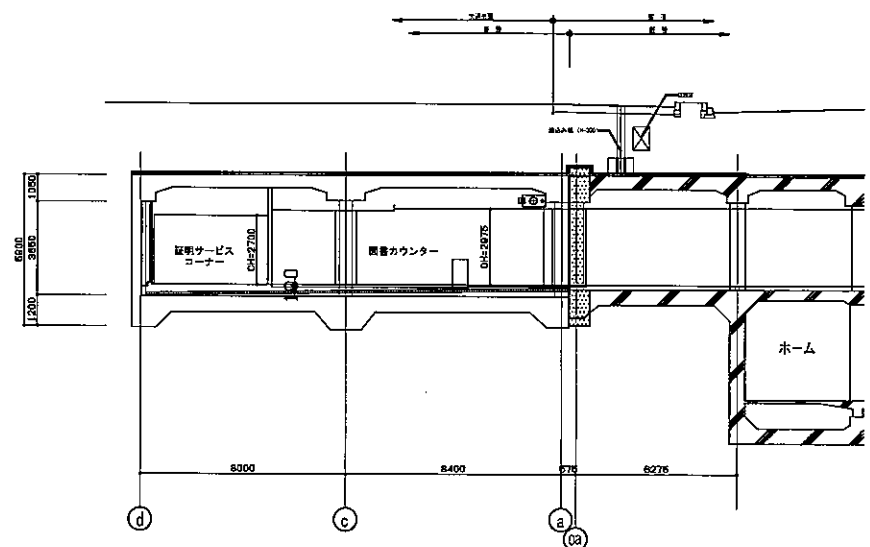
B-B'断面図

1/100



B-B'断面図

1/100



日建設計シビル

業務名 大宮交通拠点地下広場整備工事実施設計業務

図面名 新堀拡張部断面図

縮尺 1/100

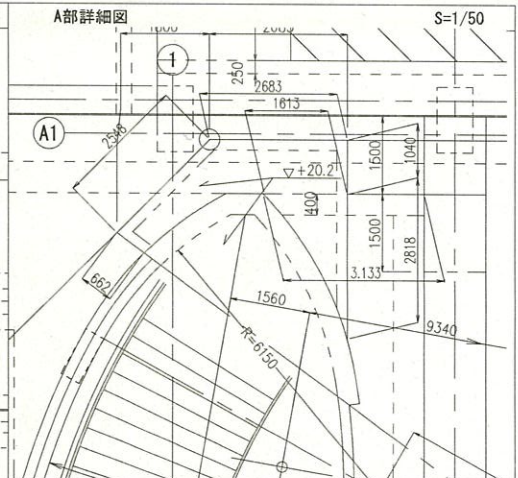
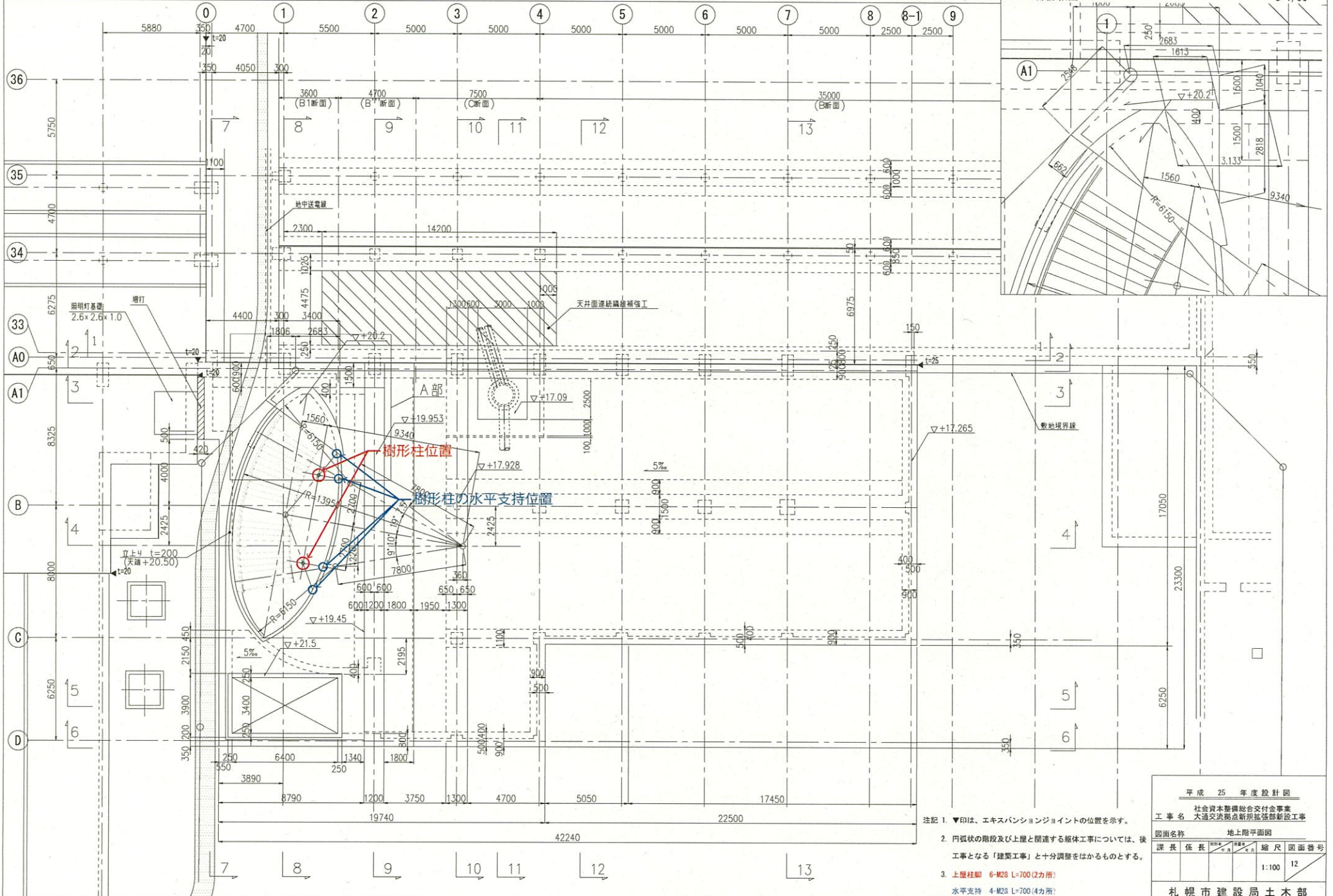
図番

地上階平面図

S=1/100

A部詳細図

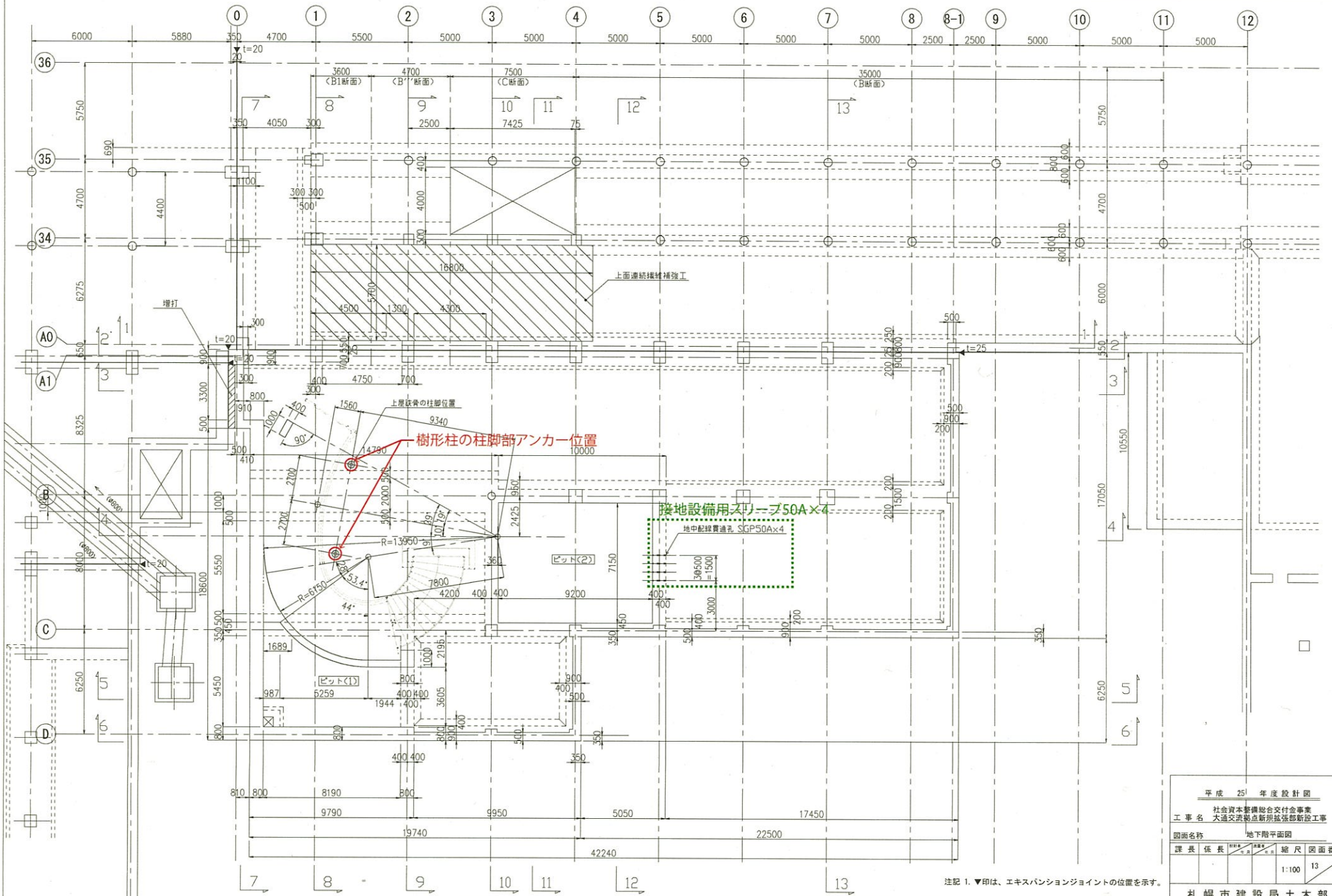
S=1/50



- 注記 1. ▼印は、エキスパンションジョイントの位置を示す。
 2. 円弧状の階段及び上屋と関連する躯体工事については、後工事となる「建築工事」と十分調整をはかるものとする。
 3. 上屋柱脚 6-M28 L=700(2力所)
 水平支持 4-M28 L=700(4力所)

平成 25 年度設計図
 社会資本整備総合交付金事業
 大通交差点新規拡強部新設工事
 図面名称 地上階平面図
 課長 係長 縮尺 1:100 図面番号 12
 札幌市建設局土木部

地下階平面図

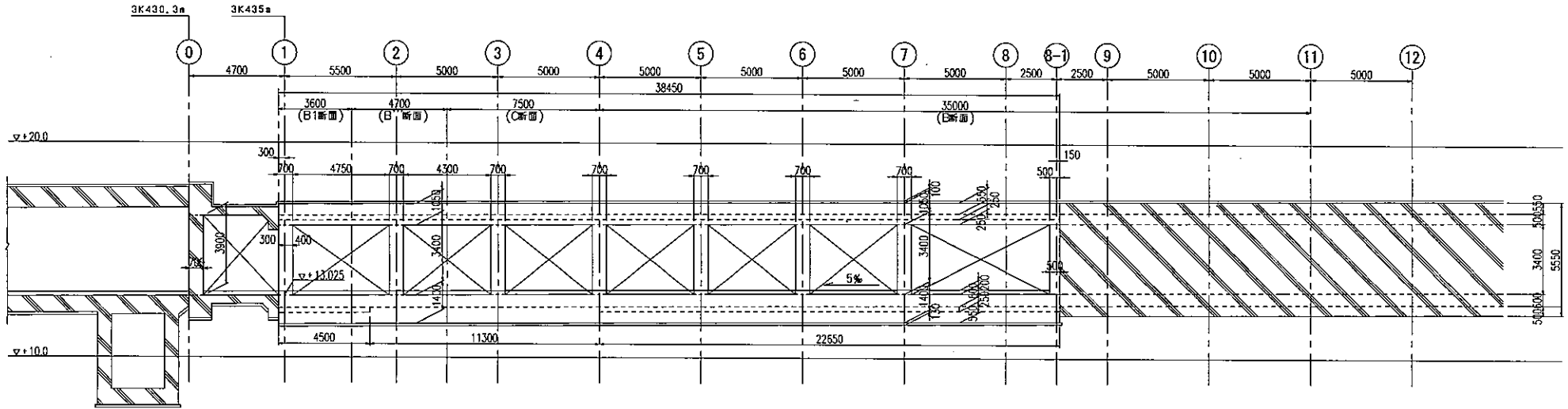


注記 1. ▼印は、エキスパンションジョイントの位置を示す。

平成 25 年度設計図			
社会資本整備総合交付金事業			
大宮交通拠点新規模強部新設工事			
図面名称		地下階平面図	
課長	係長	縮尺	図面番号
		1:100	13
札幌市建設局土木部			

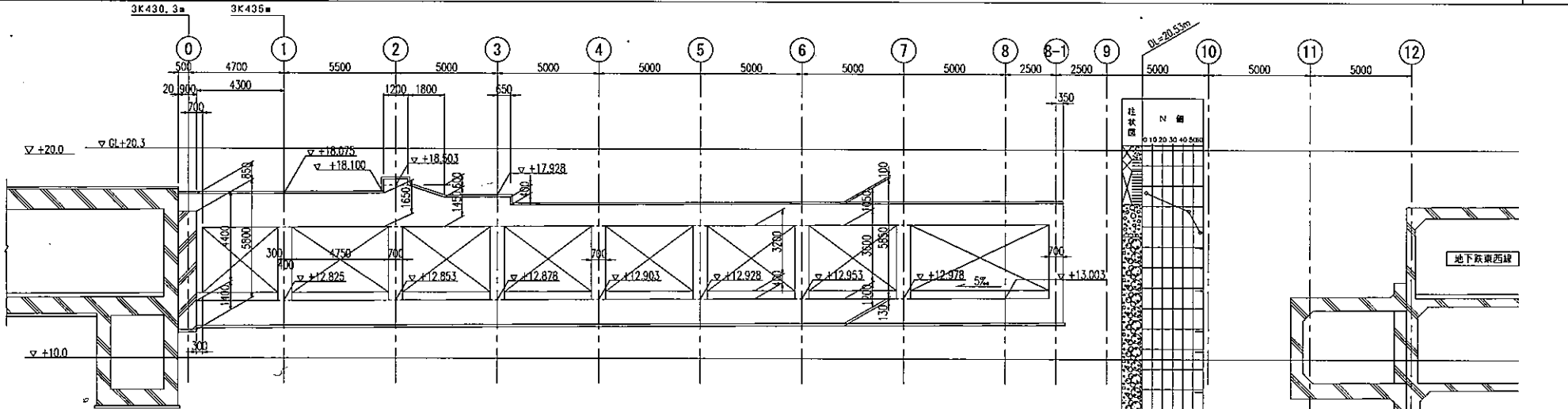
1-1 断面図

S=1:100



2-2 断面図

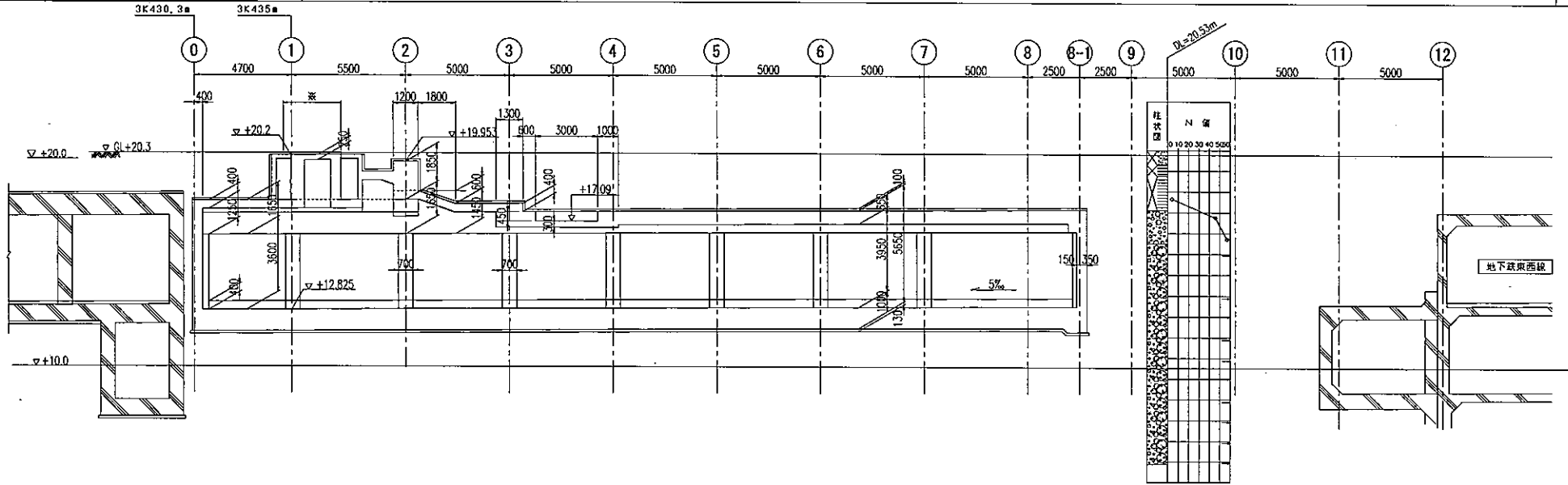
S=1:100



平成 25 年度設計図					
社会資本整備総合交付金事業 大連空港拠点新居座落施設新設工事					
図面名称			断面図(1)		
図表	張長	冊数	縮尺	図面番号	
			1:100	14	
札幌市建設局土木部					

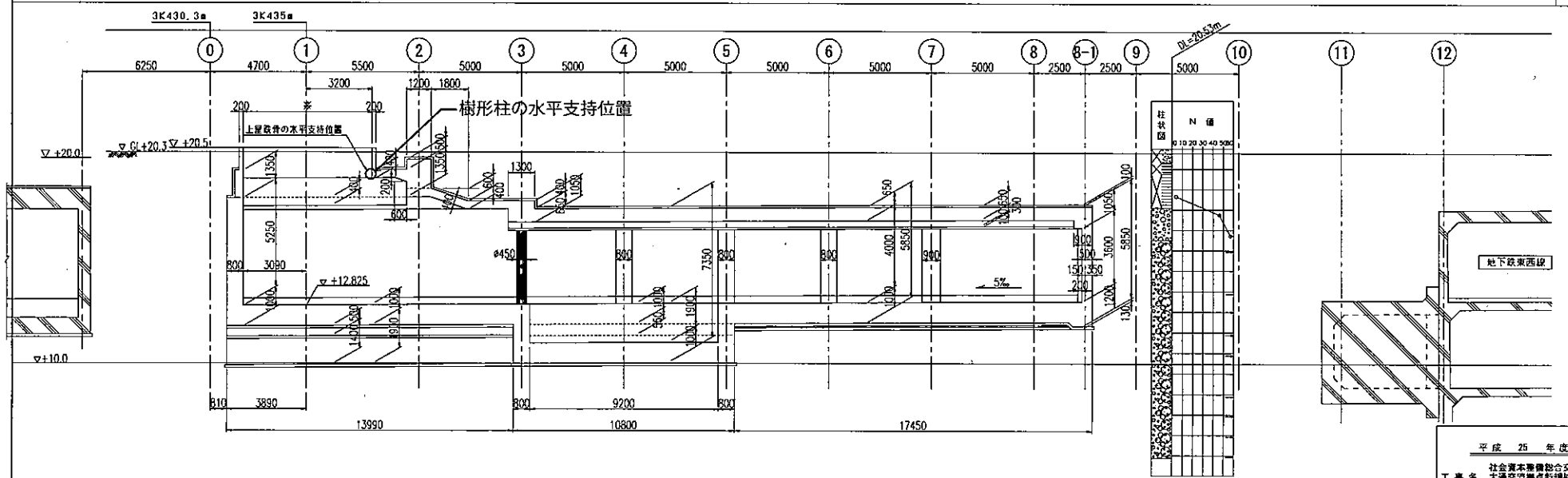
3-3 断面図

S=1:100



4-4 断面図

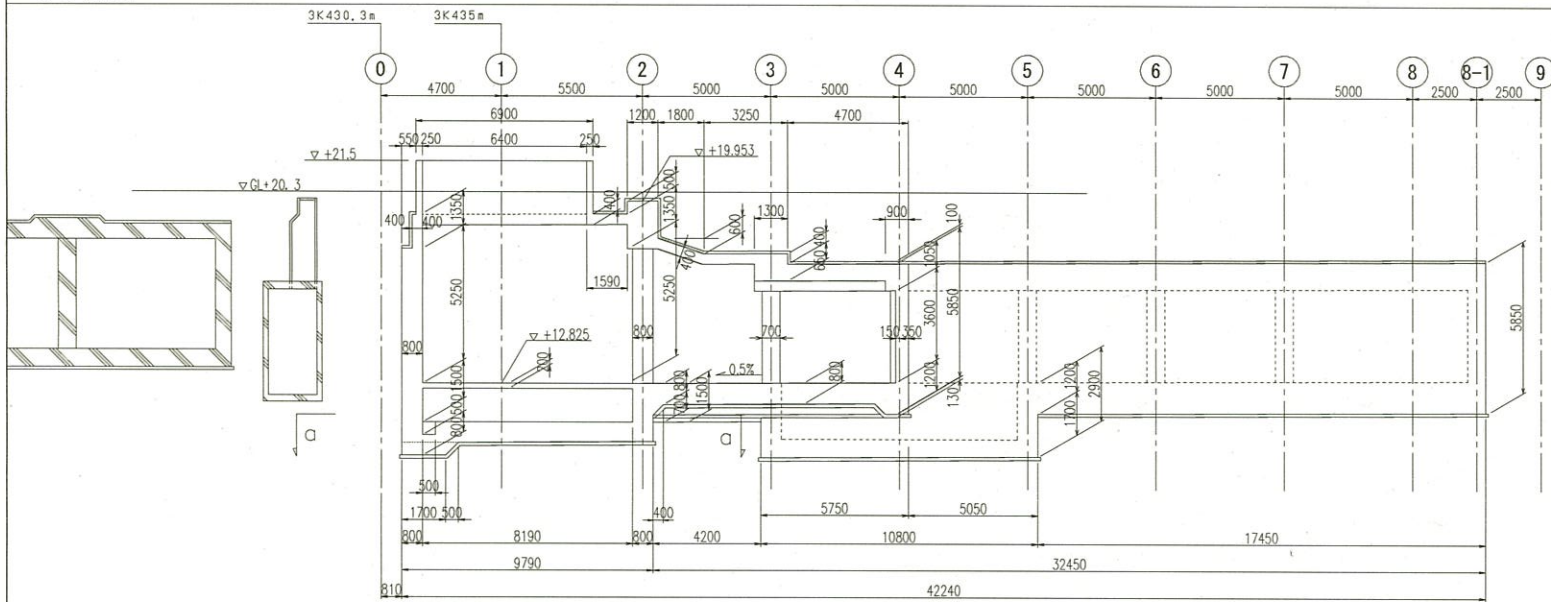
S=1:100



平成 25 年度設計図				
社会資本整備総合交付金事業				
大宮交差点点検監視施設建設工事				
図面名称		断面図 (2)		
課長	係長	***	***	縮尺 1:100
				15
札幌市建設局土木部				

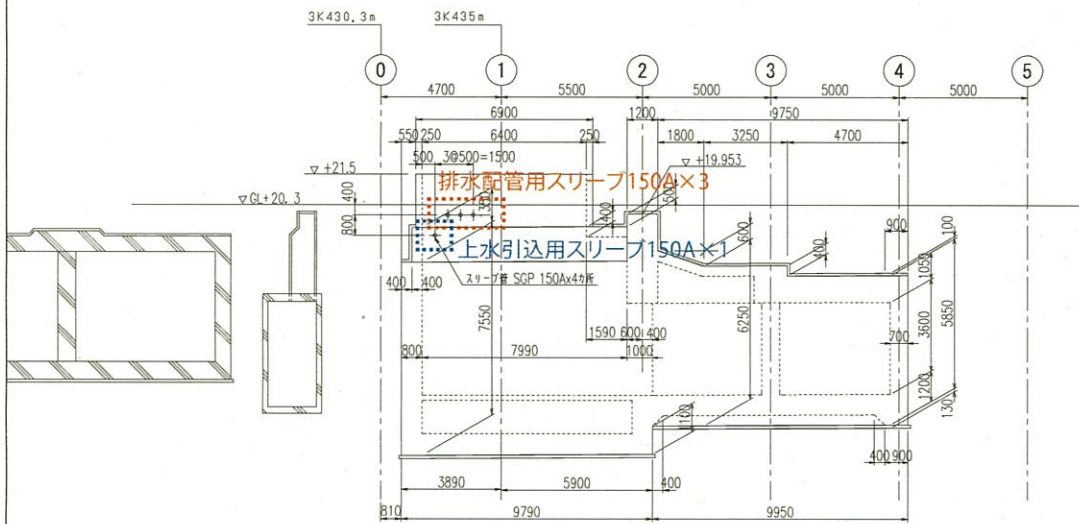
5-5 断面図

S=1:100



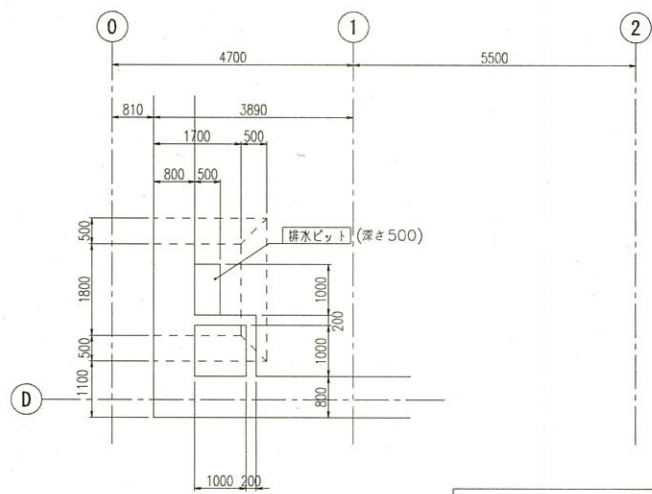
6-6 断面図

S=1:100



a-a 断面図

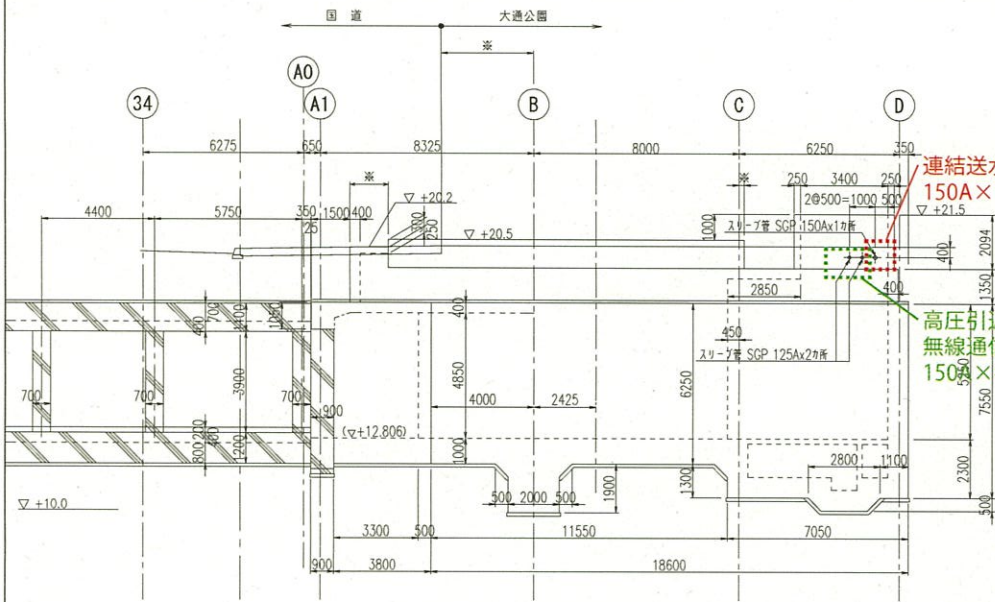
S=1:50



平成 25 年度設計図						
社会資本整備総合交付金事業						
工事名 大通交差拠点新形掘強部新設工事						
図面名称			断面図 (3)			
課長	係長	主任	技士	技士	縮尺	図面番号
					図示	16
札幌市建設局土木部						

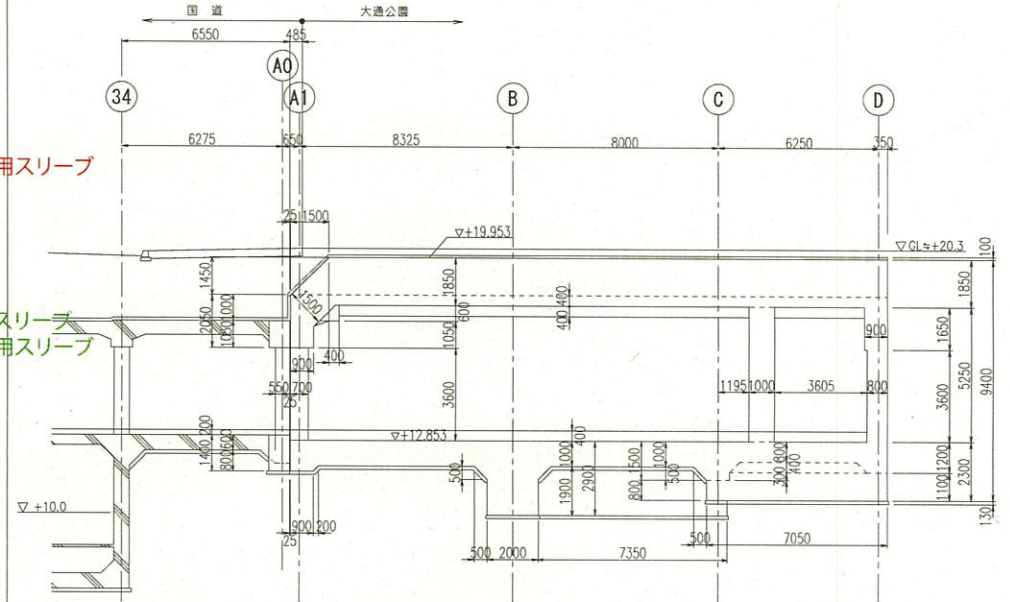
7-7 断面図

S=1:100



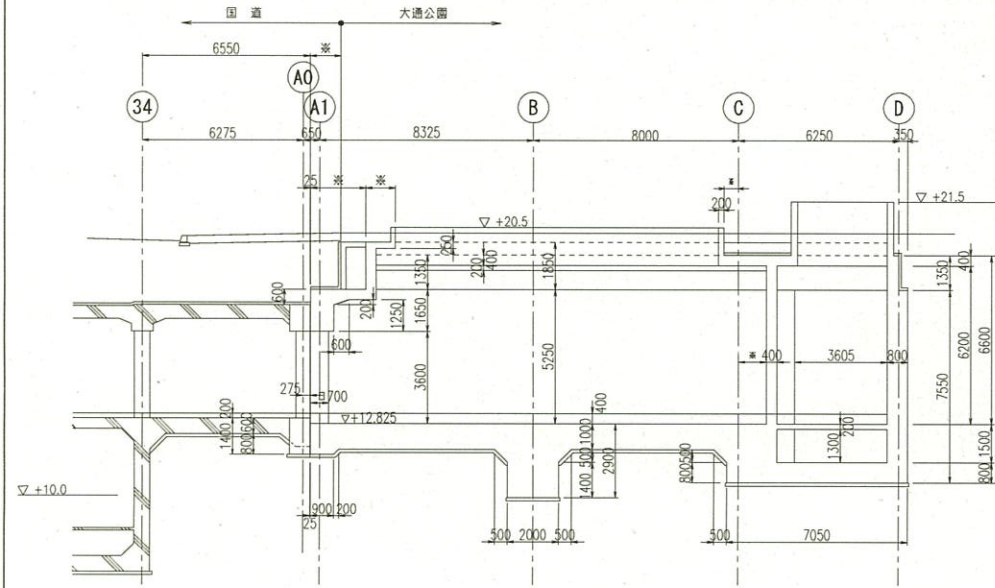
9-9 断面図

S=1:100



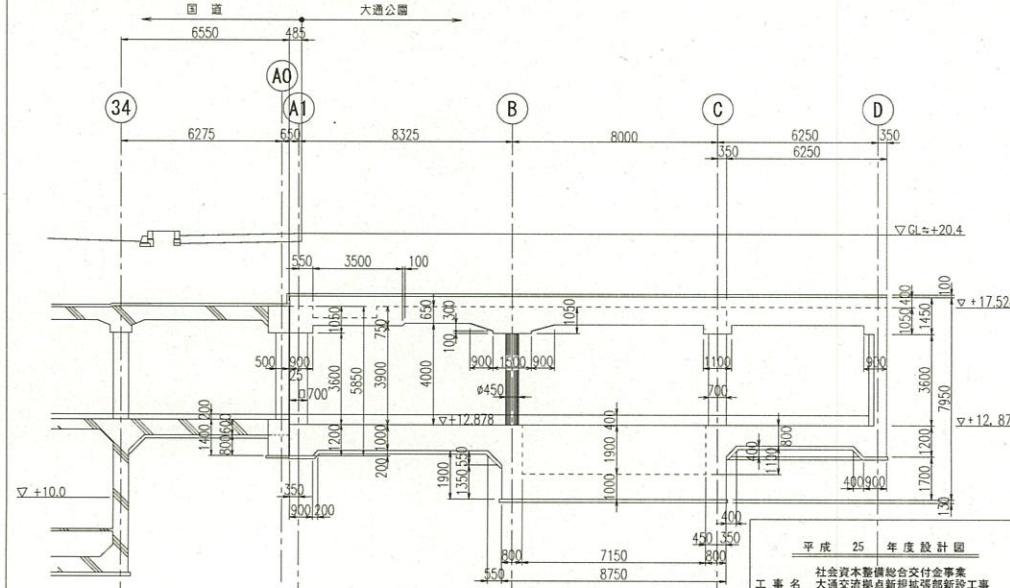
8-8 断面図

S=1:100



10-10 断面図

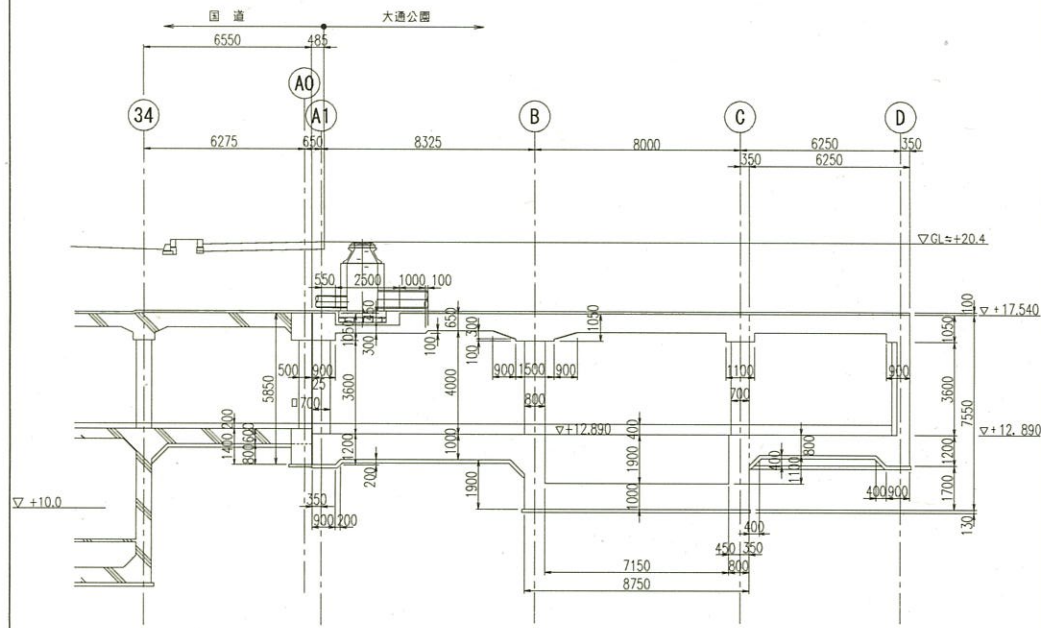
S=1:100



平成 25 年度設計図
 社会資本整備総合交付金事業
 大通公園拠点新緑並木道新設工事
 断面図 (4)
 課長 係長 補尺 図面番号
 1:100 17
 札幌市建設局土木部

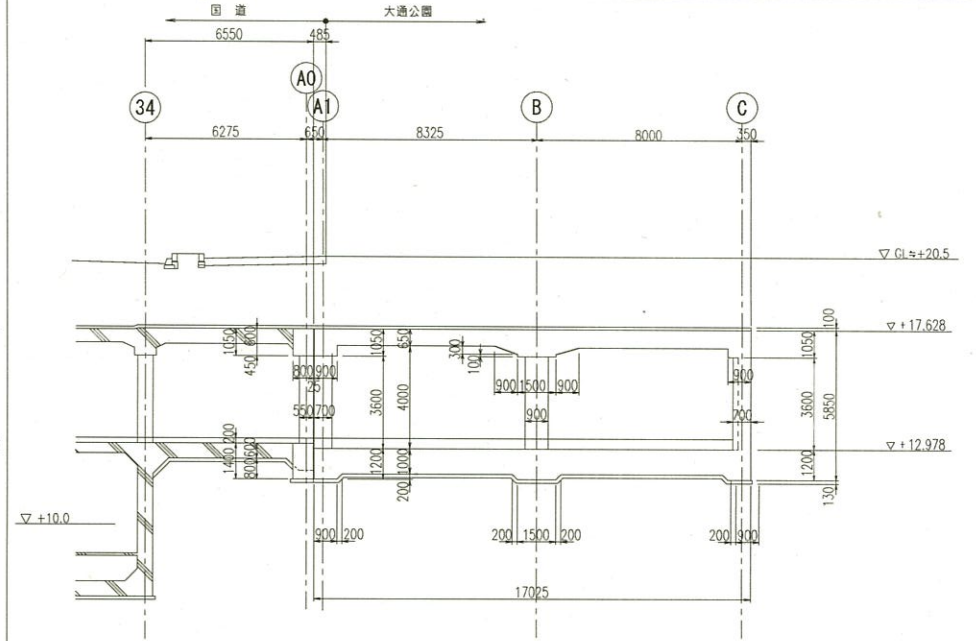
11-11 断面図

S=1:100



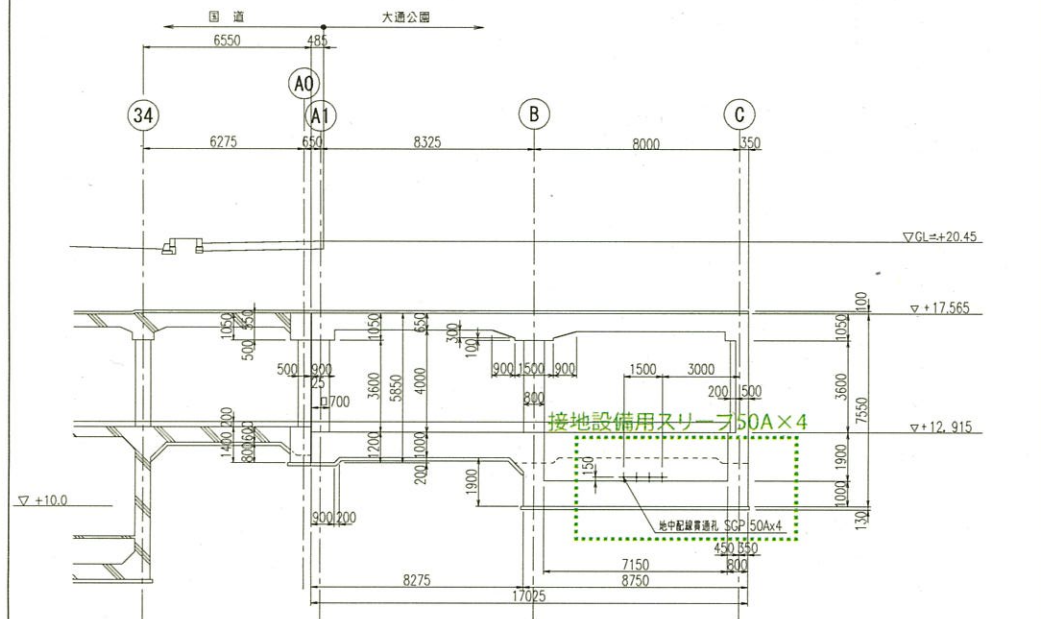
13-13 断面図

S=1:100



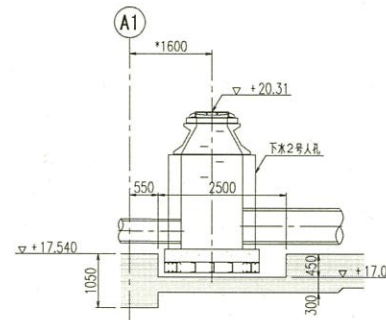
12-12 断面図

S=1:100



下水2号人孔取合詳細図

S=1:50



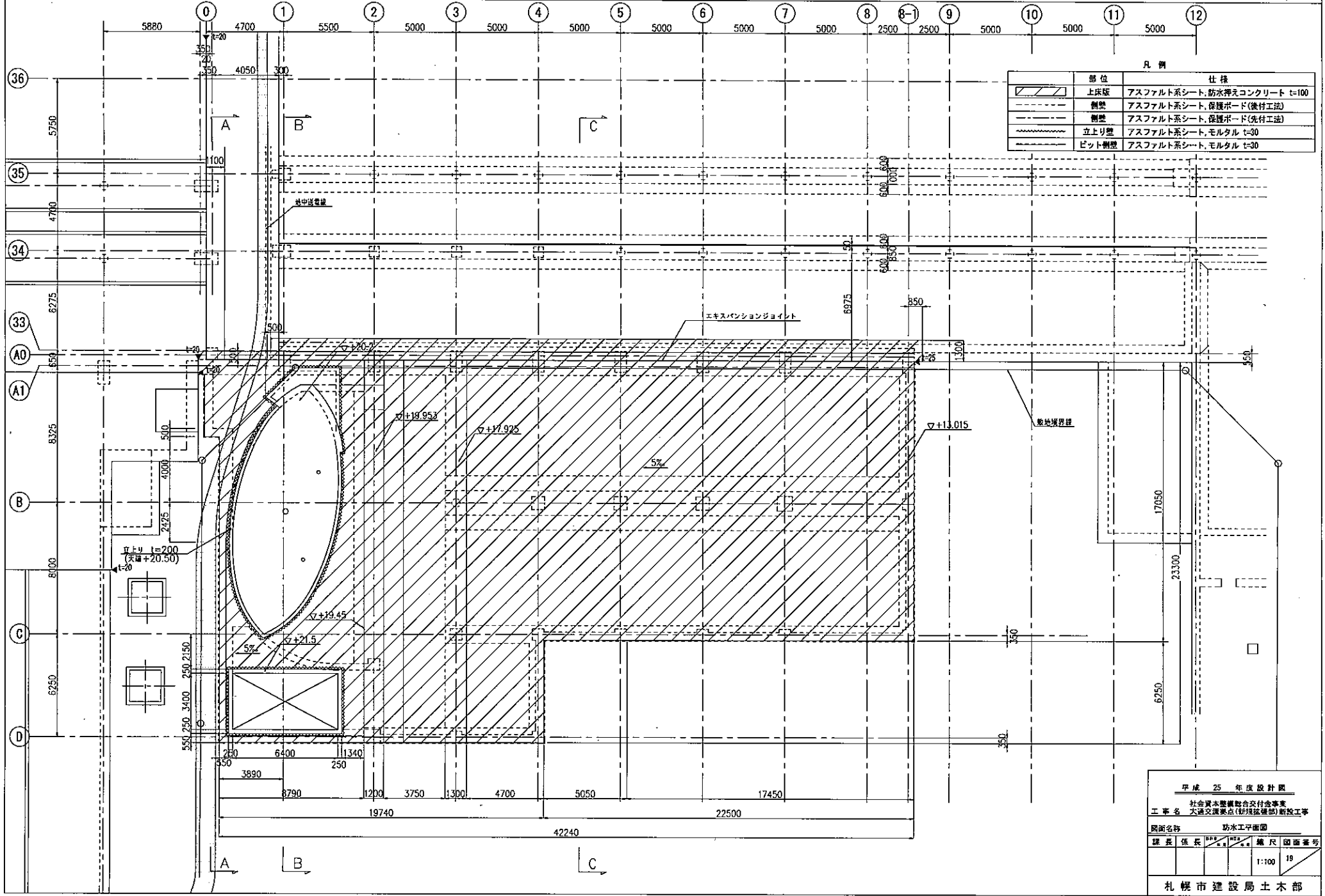
平成 25 年度設計図

社会資本整備総合交付金事業
大通交流拠点新形拡張部新設工事

断面名称 断面図 (5)

課長	係長	図面番号	縮尺	図面番号
			1:100	18

札幌市建設局土木部



凡例

部位	仕様
上床版	アスファルト系シート、防水押えコンクリート t=100
側壁	アスファルト系シート、保護ボード(後付工法)
側壁	アスファルト系シート、保護ボード(先付工法)
立上り壁	アスファルト系シート、モルタル t=30
ピット側壁	アスファルト系シート、モルタル t=30

平成 25 年度設計図

社会資本整備総合交付金事業
大連交通拠点(新規強硬部)新設工事

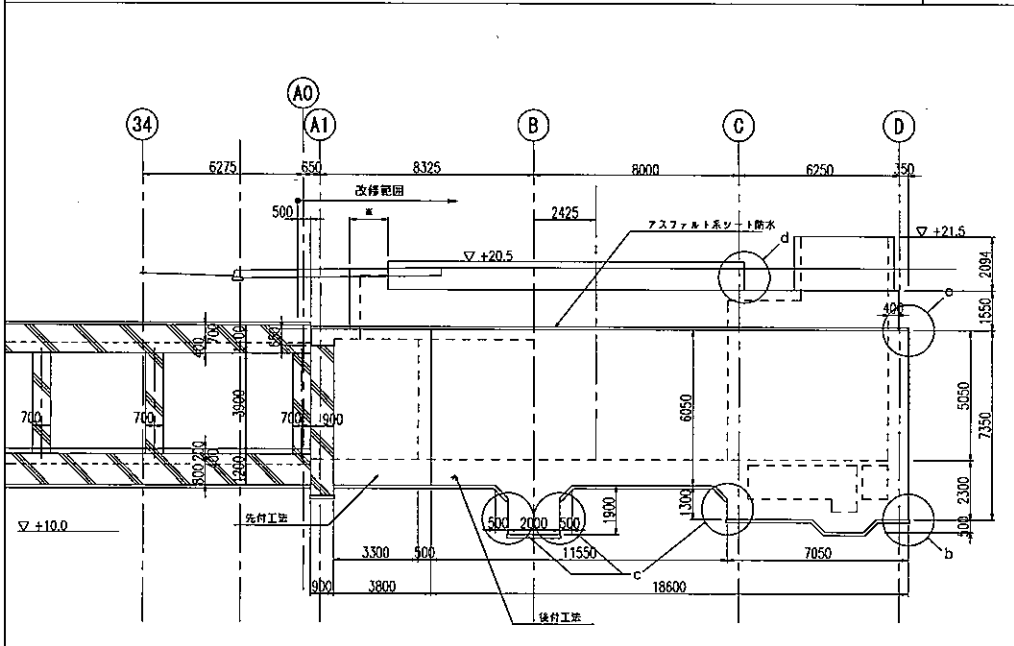
図面名称 防水工平面図

図面番号	19
縮尺	1:100

札幌市建設局土木部

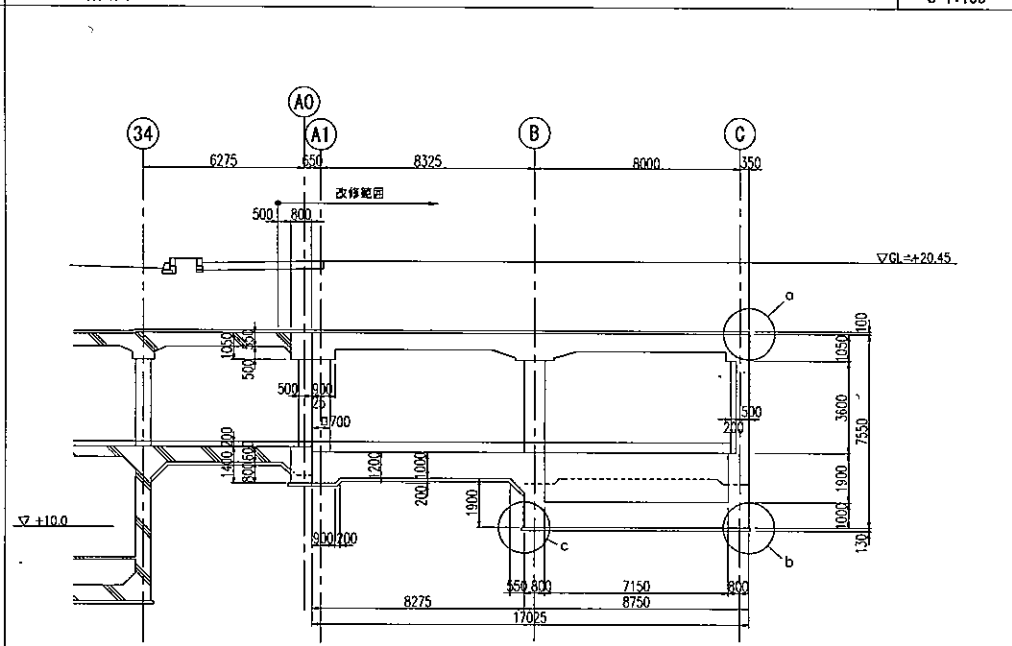
A-A 断面図

S=1:100



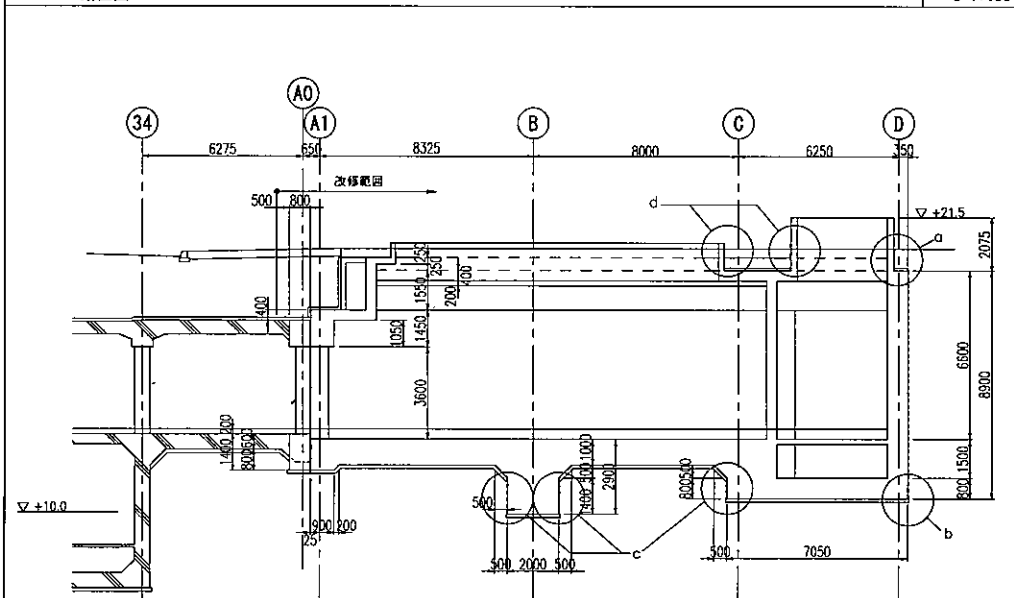
C-C 断面図

S=1:100



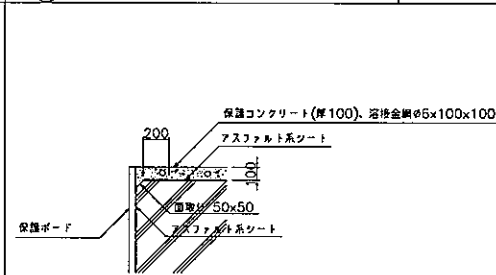
B-B 断面図

S=1:100



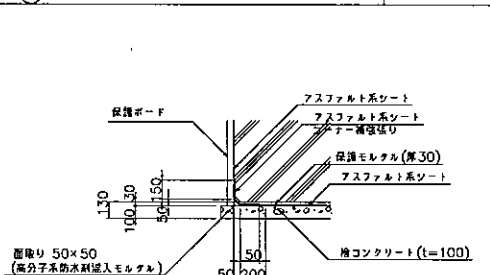
(a) 部詳細図 (側壁~上床版)

S=1:20



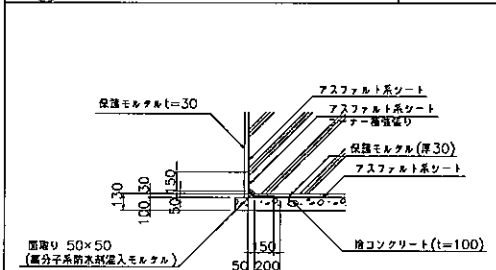
(b) 部詳細図 (側壁~下床版)

S=1:20



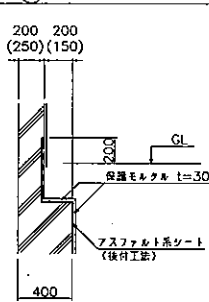
(c) 部詳細図 (ピット側壁~下床版)

S=1:20



(d) 部詳細図

S=1:20



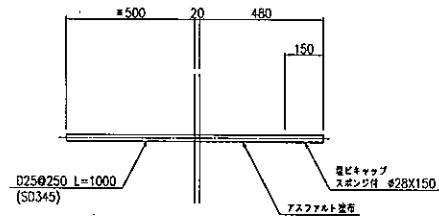
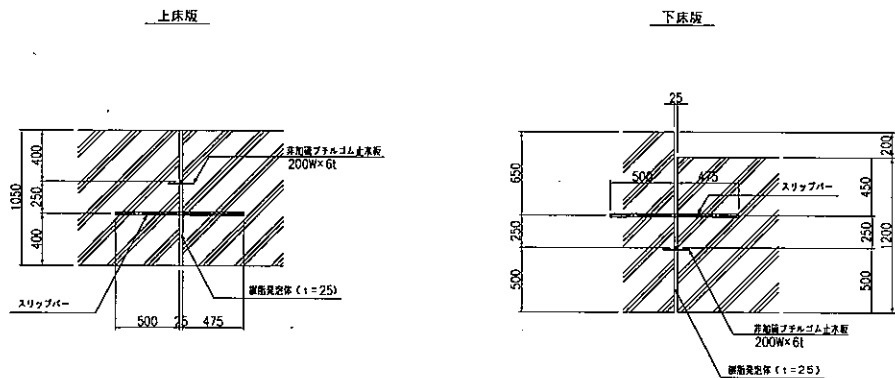
平成 25 年度設計図			
社会資本整備総合交付金事業 大宮交差点新築道路橋脚新設工事			
図面名称 防水工断面図, 詳細図			
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号
		1/20	20
札幌市建設局土木部			

大通駅接続部エキスパンションジョイント

S=1/20

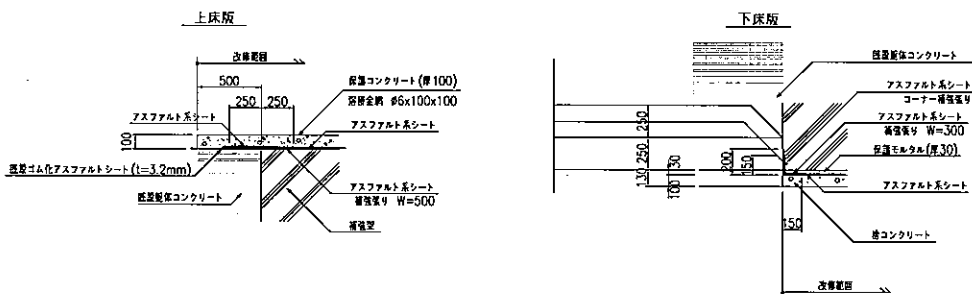
スリッパ-詳細図

S=1/10



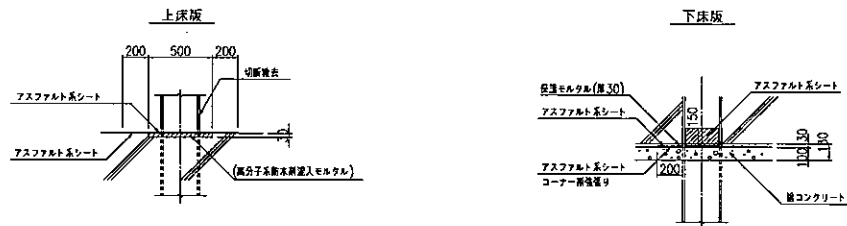
大通駅接続部の防水の処理

S=1/20



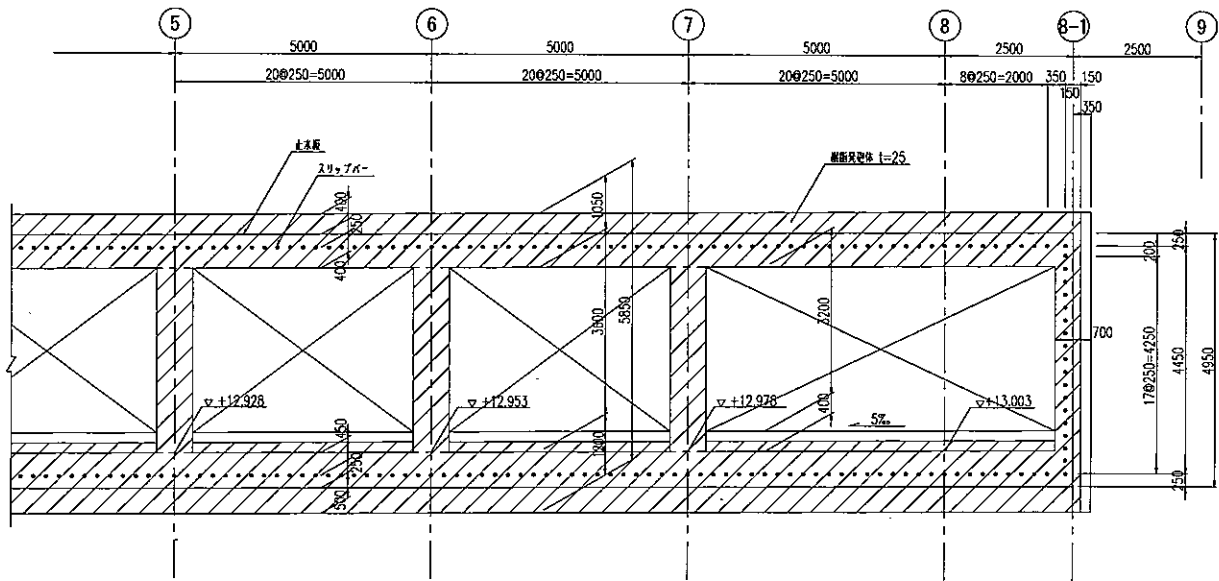
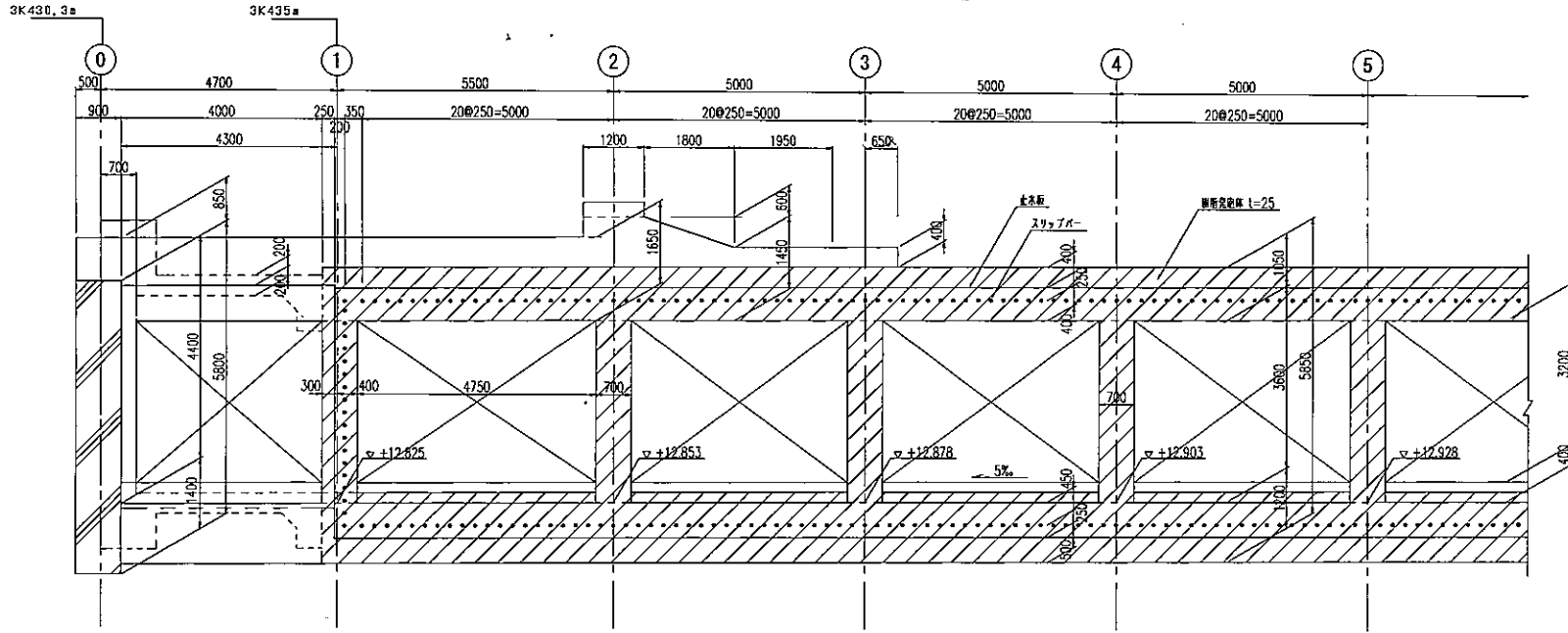
覆工支持杭の処理

S=1/20

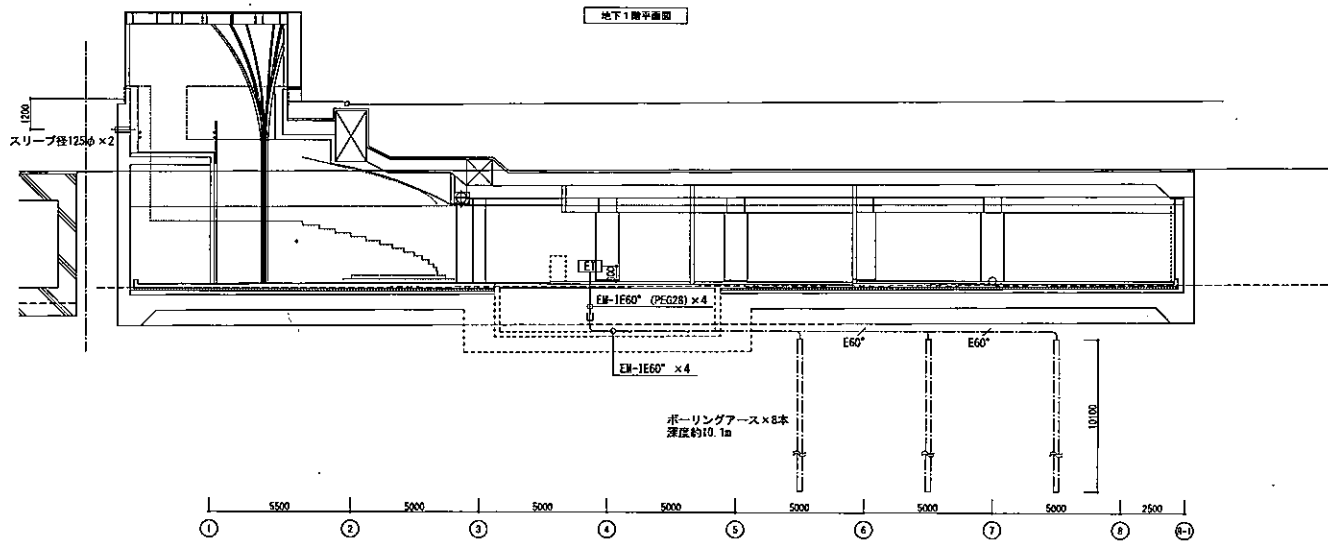
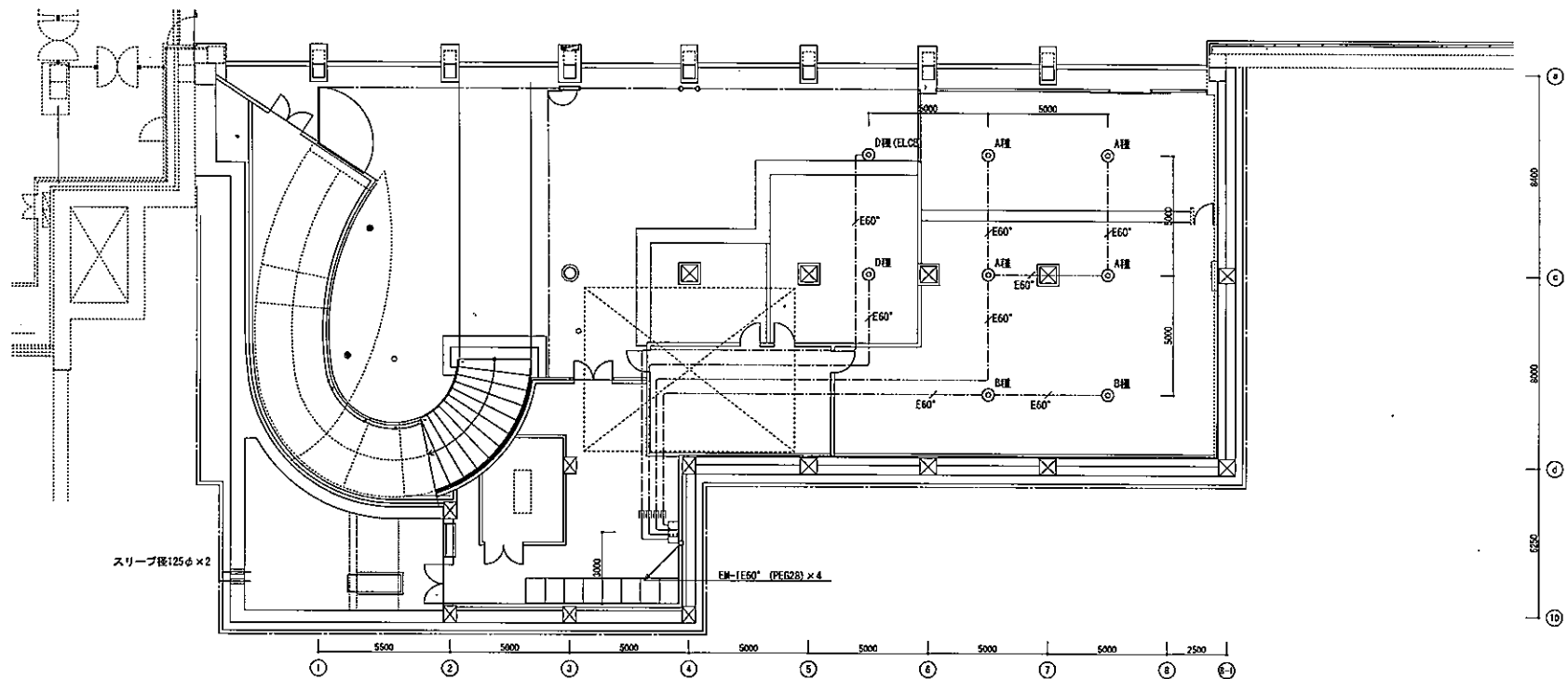


平成 25 年度設計図			
社会資本整備総合交付金事業 大宮交通拠点新築強固化補修工事			
図面名称		防水工詳細図	
採長	採高	縮尺	図面番号
		図示	21
札幌市建設局土木部			

エキスパンションジョイント詳細図



平成 25 年度設計図			
社会資本整備総合交付金事業			
大連空港拠点(新規模整備)新設工事			
図面名称 エクスパンションジョイント詳細図			
図長	図幅	縮尺	図面番号
			22
札幌市建設局土木部			



A-C断面図

凡 例	
記号	名 称
[ET]	接地端子盤 (電気設備工事)
◎	接地極 (ボーリング工法)
1. 特記なき記号は下記による。	
— (LSC)	地中配線
— (E)	EM-1E60° (PEG28) 露出配管配線
2. 各種接地抵抗値は下記の数値以下とする。	
A種接地	... 10Ω以下
B種接地	... 20Ω以下
D種接地	... 100Ω以下

平成 25 年度 設計図

社会資本整備総合交付金事業
大連交通拠点新駅設備部新設工事

図面名称 接地設備配線図

課長	係長	主任	技師	編尺	図面番号
				1:100	89

札幌市建設局土木部